

平成 28 年度 業態別にみた加入者の健康状態に関する調査分析

平成 30 年 12 月
健康保険組合連合会
IT 推進部 データ分析推進グループ

調査の概要

本調査は、平成 28 年度の特定健診・特定保健指導データ及びレセプトデータをもとに、業態別に加入者の健康状態や服薬の状況、メンタル系疾患の有病者割合を概観したものです。

健康状態及び服薬状況については、特定健診の問診回答並びに健診検査値をもとに 40-74 歳の加入者を対象とし、メンタル系疾患の有病者割合については、全年齢の加入者を対象としています。なお、特定健診データは 335 万 704 人(416 組合)、レセプトデータは 1,516 万 4,861 人(1,260 組合)をもとに集計を行っていますが、調査項目ごとに対象者数が異なるため、該当頁に対象者数を記載しています。

特定健診データ（平成 28 年度）

組合数	区分	人数(人)
416 組合	合計	3,350,704
	男性	2,062,035
	女性	1,288,669

レセプトデータ（平成 28 年度）

組合数	区分	レセプト種別	人数(人)	レセプト件数(件)
1,260 組合	合計	入院外	15,164,861	163,365,868
	男性		10,078,620	77,468,069
	女性		5,086,319	85,897,799

年齢調整指数レーダーチャート（p.80～）について

全業態(組合計)の数値と当該業態の数値を比較する際、業態ごとに年齢構成に相違があるため、当該業態の数値が年齢構成の違いに大きく影響する場合があります。

年齢調整指数(比較調整指数)は、全業態と当該業態の年齢構成の相違を調整(間接法による)して指数化することにより、両者の数値を単純に比較するのではなく、年齢構成の影響を取り除いた数値に基づき比較を行ったものです。

この指数が 1.00 より大きい場合には、年齢構成の違いを考慮したうえで、当該業態の数値が全業態と比べて高いことを示しており、逆に、1.00 より小さい場合は、年齢構成の違いを考慮したうえで、当該業態の割合が全業態と比べて低いことを示しています。

なお、特定健診の検査項目は評価対象者、問診回答は回答者を母数として年齢調整を行っています。

目次

第一部【生活習慣】

1. 朝食を抜くことが週に3回以上ある者の割合	5
2. 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある者の割合	8
3. 夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある者の割合	11
4. 飲酒日の1日当たりの飲酒量(3合以上)の割合	14
5. 現在、たばこを習慣的に吸っている者の割合	17
6. 20歳の時の体重から10kg以上増加している者の割合	20
7. 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している者の割合	23
8. 睡眠で休養が十分とれている者の割合	26

第二部【健康状態】

9. 肥満該当者の割合	29
10. 健診検査値基準範囲内の該当者の割合(リスクなし)	32
11. 血圧: (1) 保健指導判定値の該当者の割合	35
(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合	38
12. 脂質: (1) 保健指導判定値の該当者の割合	41
(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合	44
13. 血糖: (1) 保健指導判定値の該当者の割合	47
(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合	50
14. 肝機能: (1) 保健指導判定値の該当者の割合	53
(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合	56
15. メタボリックシンドローム該当者の割合	59
16. メタボリックシンドローム予備群該当者の割合	62

第三部【医療受診状況】

17. 血圧を下げる薬を使用している者の割合	65
18. コレステロールを下げる薬を使用している者の割合	68
19. インスリン注射または血糖を下げる薬を使用している者の割合	71
20. 気分(感情)障害(躁うつ病を含む)の入院外の有病者割合(年間平均)	74
21. 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害の入院外の有病者割合(年間平均)	77

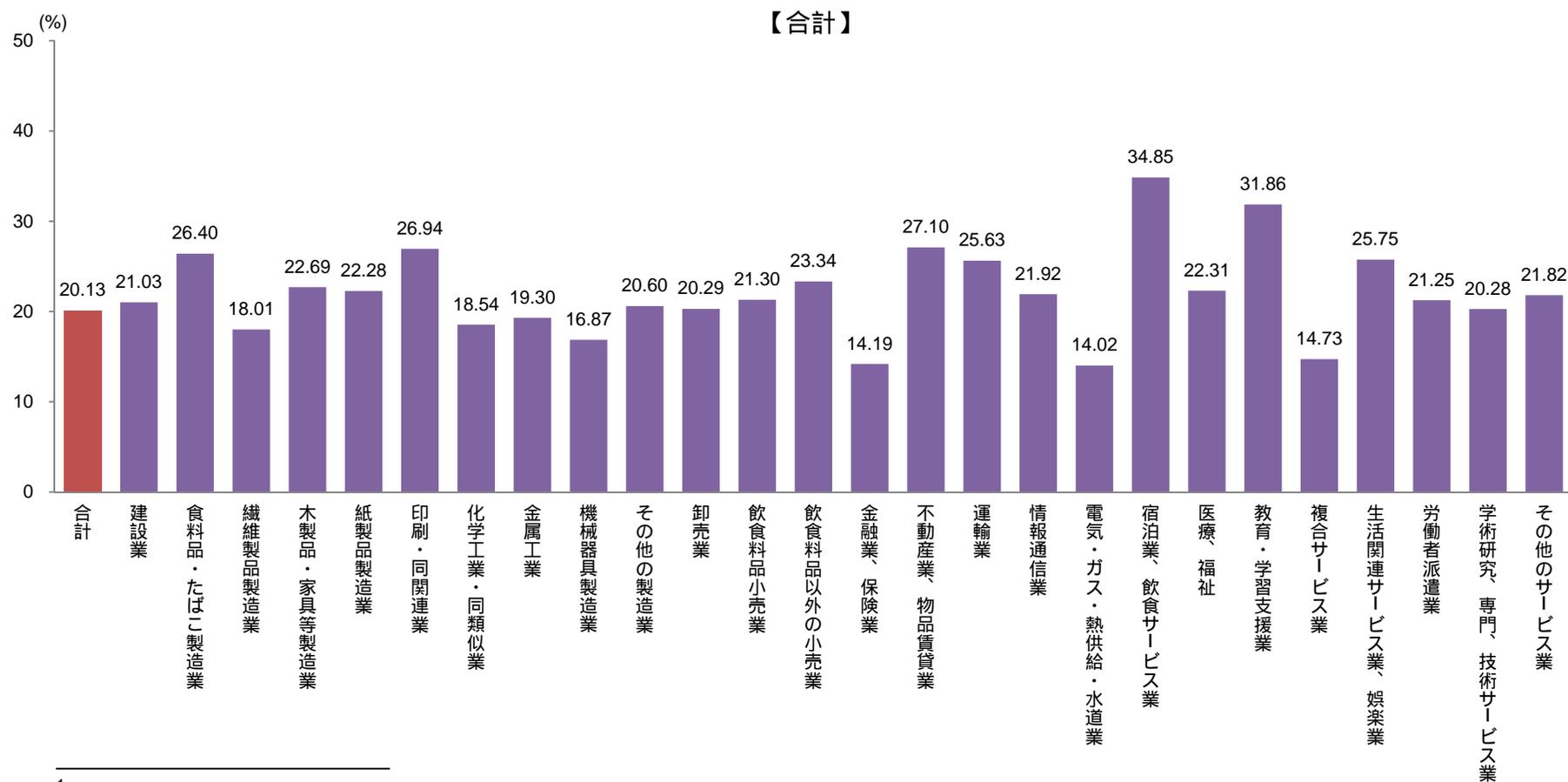
第四部【年齢調整指数レーダーチャート】

・朝食を抜くことが週に3回以上ある者の割合	80
・就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある者の割合	81
・夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある者の割合	82
・飲酒日の1日当たりの飲酒量(3合以上)の割合	83
・現在、たばこを習慣的に吸っている者の割合	84
・20歳の時の体重から10kg以上増加している者の割合	85
・1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している者の割合	86
・睡眠で休養が十分とれている者の割合	87
・肥満該当者の割合	88
・健診検査値基準範囲内の該当者の割合(リスクなし)	89
・血圧：(1)保健指導判定値の該当者の割合	90
(2)受診勧奨判定値の該当者の割合	91
・脂質：(1)保健指導判定値の該当者の割合	92
(2)受診勧奨判定値の該当者の割合	93
・血糖：(1)保健指導判定値の該当者の割合	94
(2)受診勧奨判定値の該当者の割合	95
・肝機能：(1)保健指導判定値の該当者の割合	96
(2)受診勧奨判定値の該当者の割合	97
・メタボリックシンドローム該当者の割合	98
・メタボリックシンドローム予備群該当者の割合	99
・血圧を下げる薬を使用している者の割合	100
・コレステロールを下げる薬を使用している者の割合	101
・インスリン注射または血糖を下げる薬を使用している者の割合	102
・気分[感情]障害(躁うつ病を含む)の入院外の有病者割合(年間平均)	103
・神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害の入院外の有病者割合(年間平均)	104
資料編	105

第一部【生活習慣】

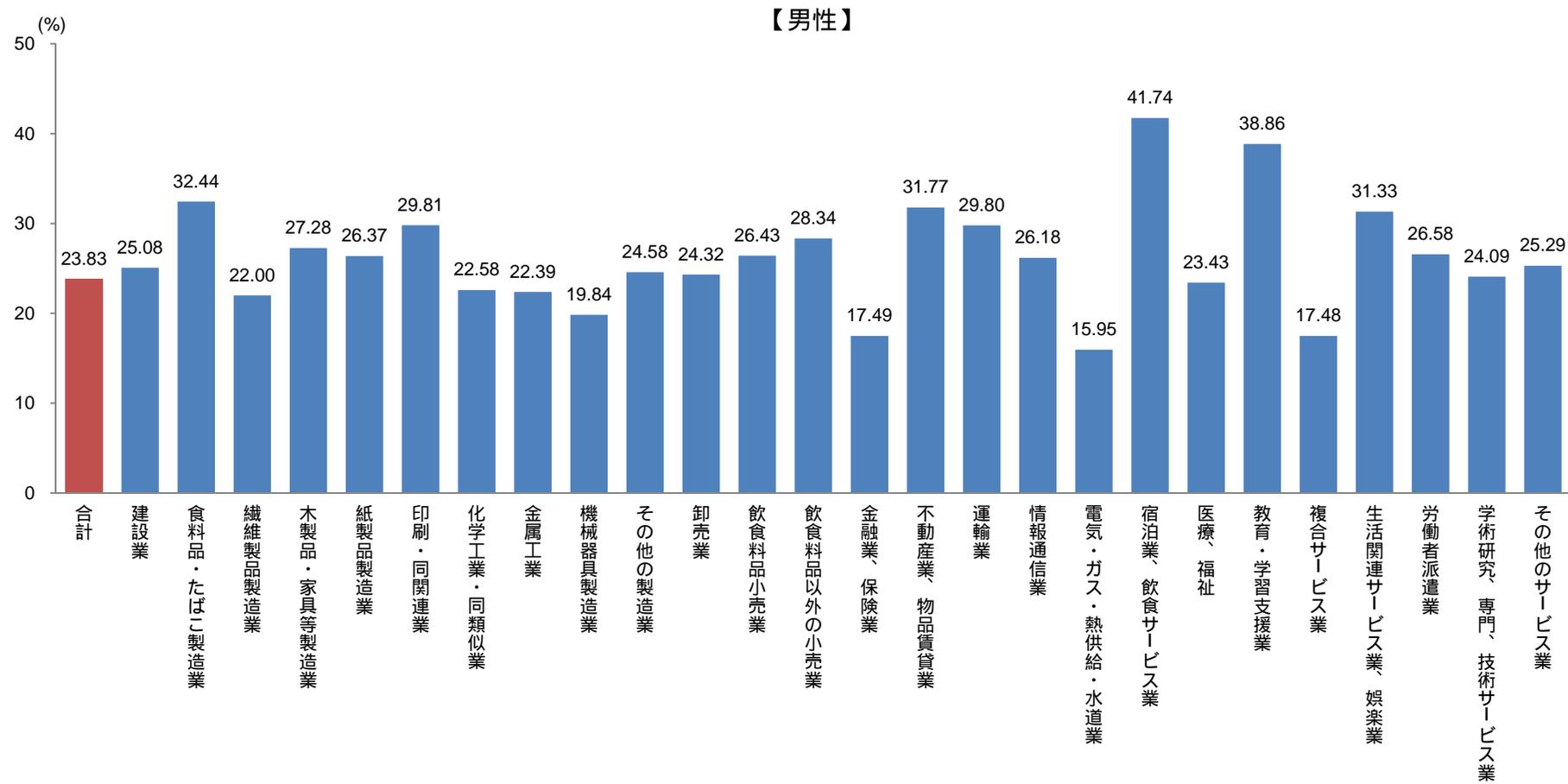
1. 朝食を抜くことが週に3回以上ある者の割合¹

「朝食を抜くことが週に3回以上ある」者の割合をみると、合計:20.13%に対して、高い割合を示しているのは、 宿泊業、飲食サービス業:34.85%、 教育・学習支援業:31.86%、 不動産業、物品賃貸業:27.10%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、 電気・ガス・熱供給・水道業:14.02%、 金融業、保険業:14.19%、 複合サービス業:14.73%となっている。

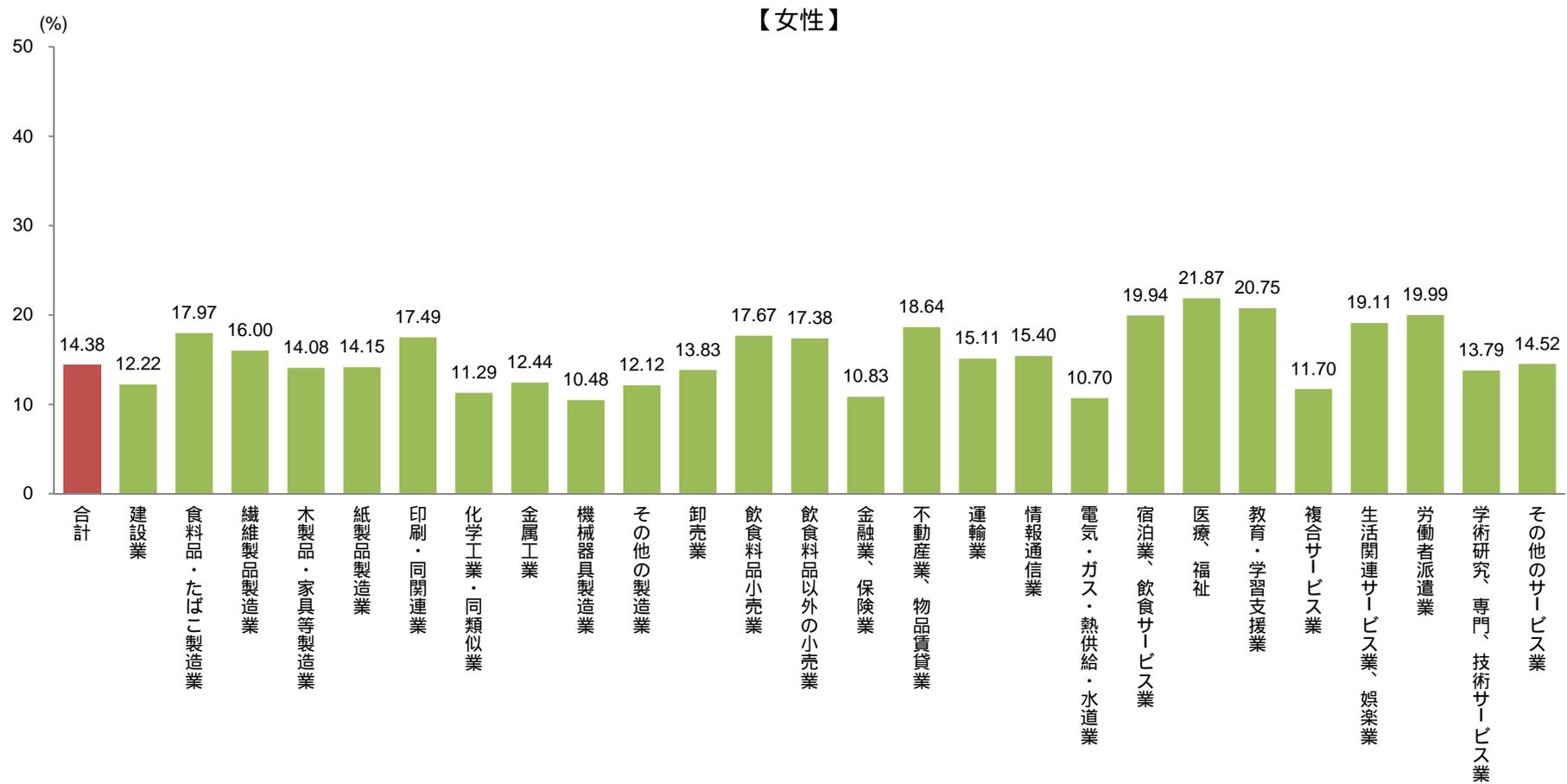


¹ 対象者数：296万5,196人（男性：180万4,350人、女性：116万846人）。未回答者を除く。

男性では合計:23.83%に対して、高い割合を示しているのは、 宿泊業、飲食サービス業:41.74%、 教育・学習支援業:38.86%、
 食料品・たばこ製造業:32.44%となっている。

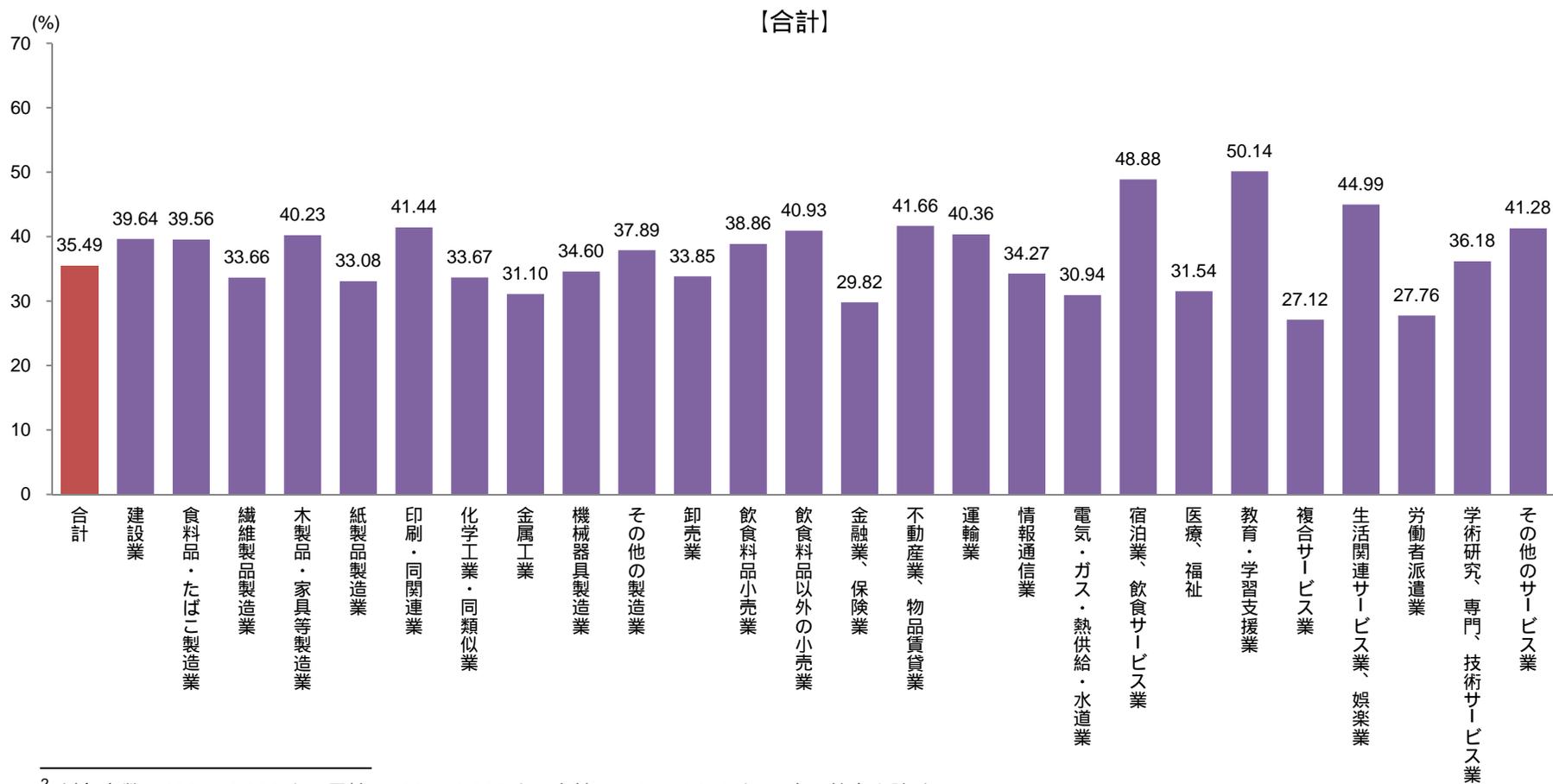


女性では合計：14.38%に対して、高い割合を示しているのは、医療、福祉：21.87%、教育・学習支援業：20.75%、労働者派遣業：19.99%となっている。



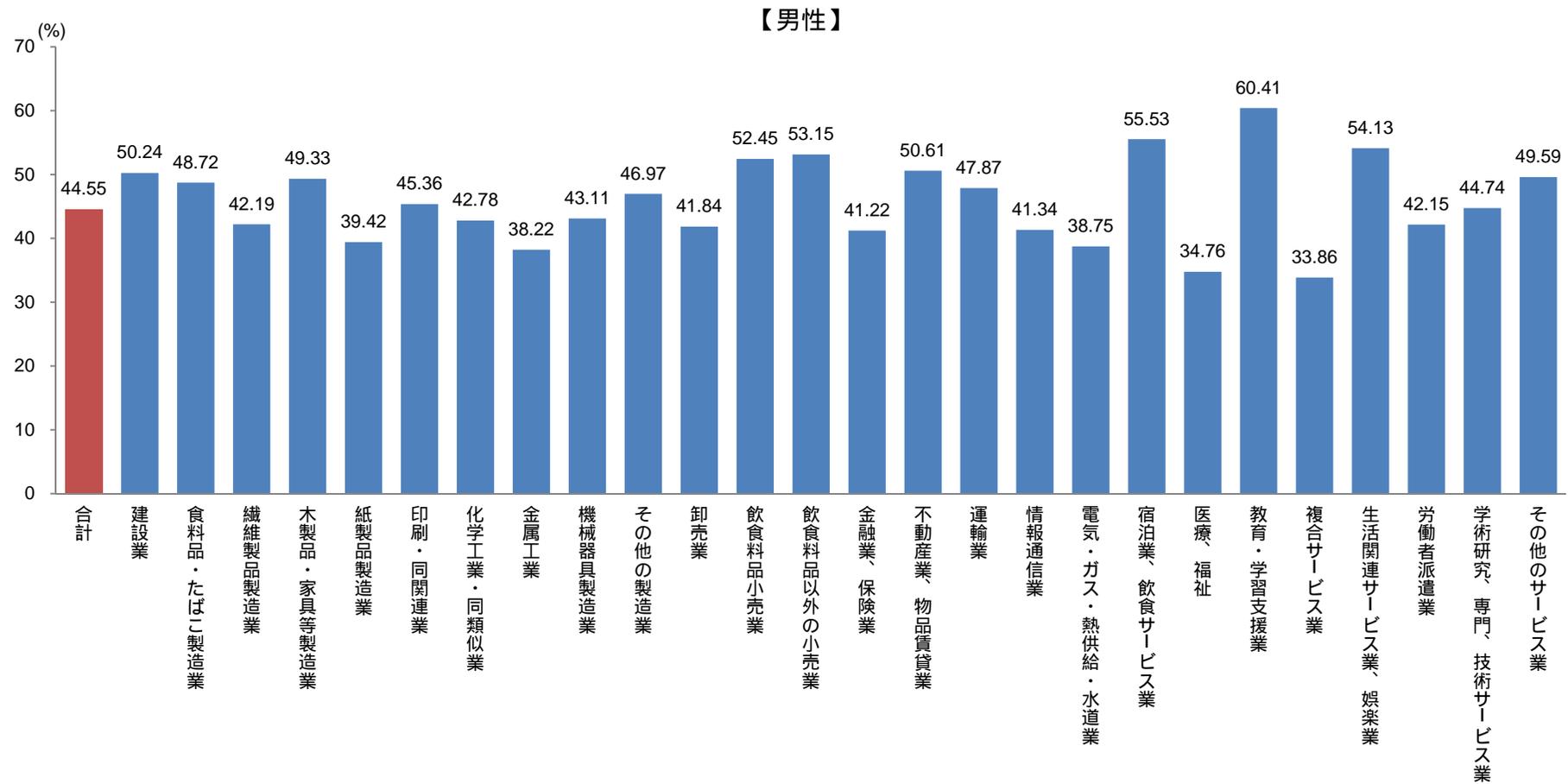
2. 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある者の割合²

「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある」者の割合をみると、合計:35.49%に対して、高い割合を示しているのは、教育・学習支援業:50.14%、宿泊業、飲食サービス業:48.88%、生活関連サービス業、娯楽業:44.99%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、複合サービス業:27.12%、労働者派遣業:27.76%、金融業、保険業:29.82%となっている。

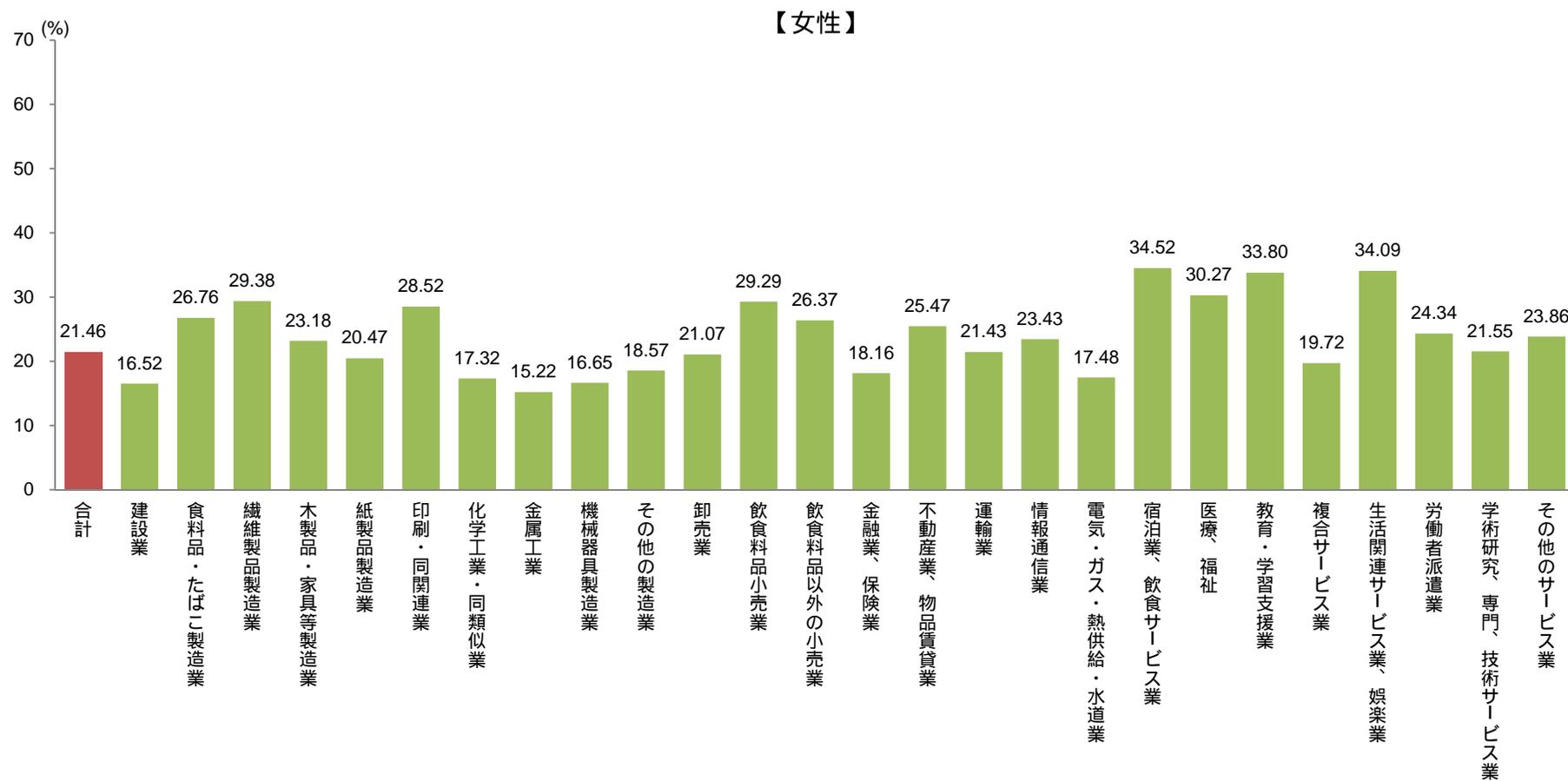


² 対象者数：296万8,383人（男性：180万3,365人、女性：116万5,018人）。未回答者を除く。

男性では合計:44.55%に対して、高い割合を示しているのは、教育・学習支援業:60.41%、宿泊業、飲食サービス業:55.53%、生活関連サービス業、娯楽業:54.13%となっている。

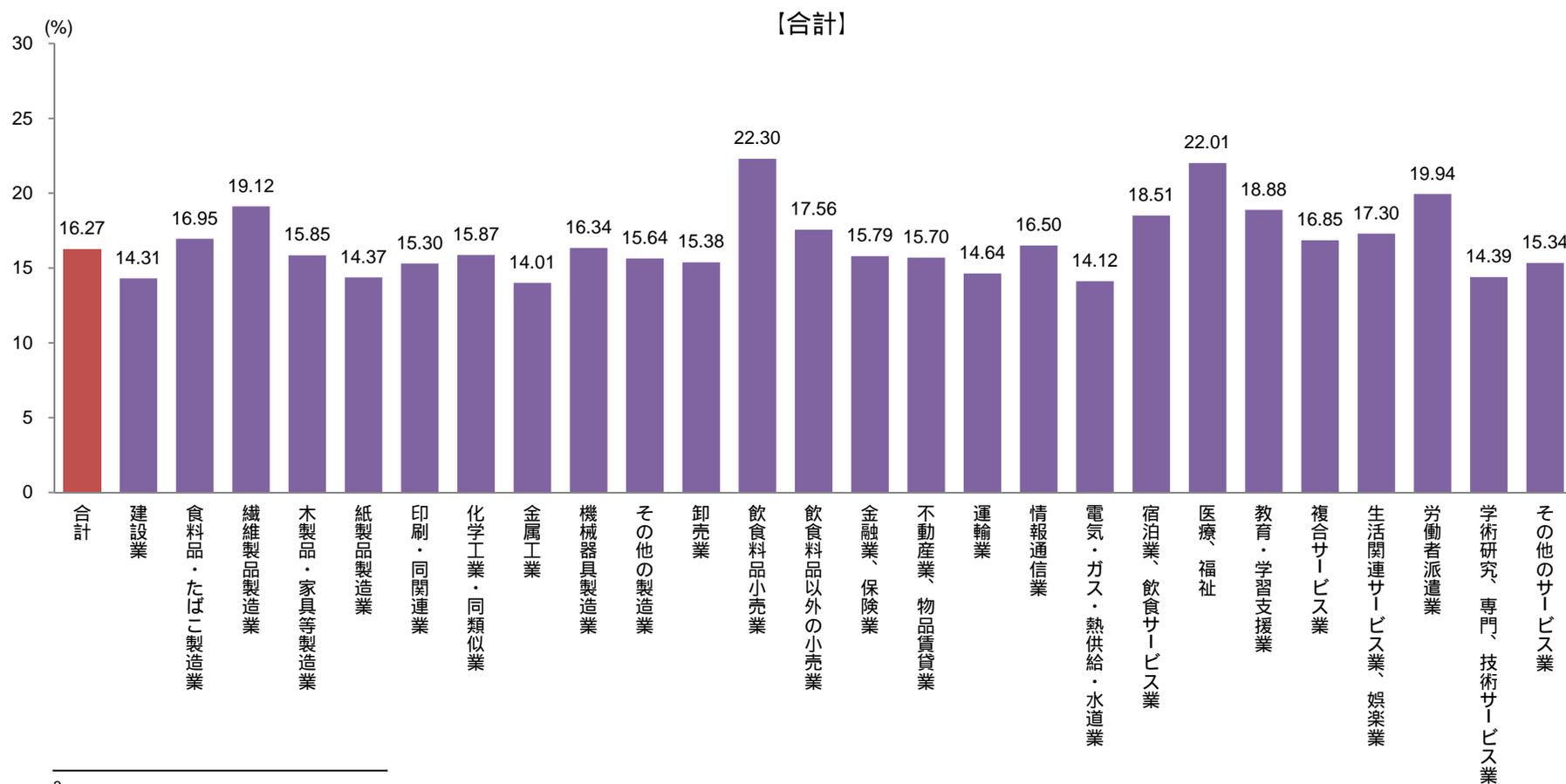


女性では合計：21.46%に対して、高い割合を示しているのは、 宿泊業、飲食サービス業：34.52%、 生活関連サービス業、娯楽業：34.09%、 教育・学習支援業：33.80%となっている。



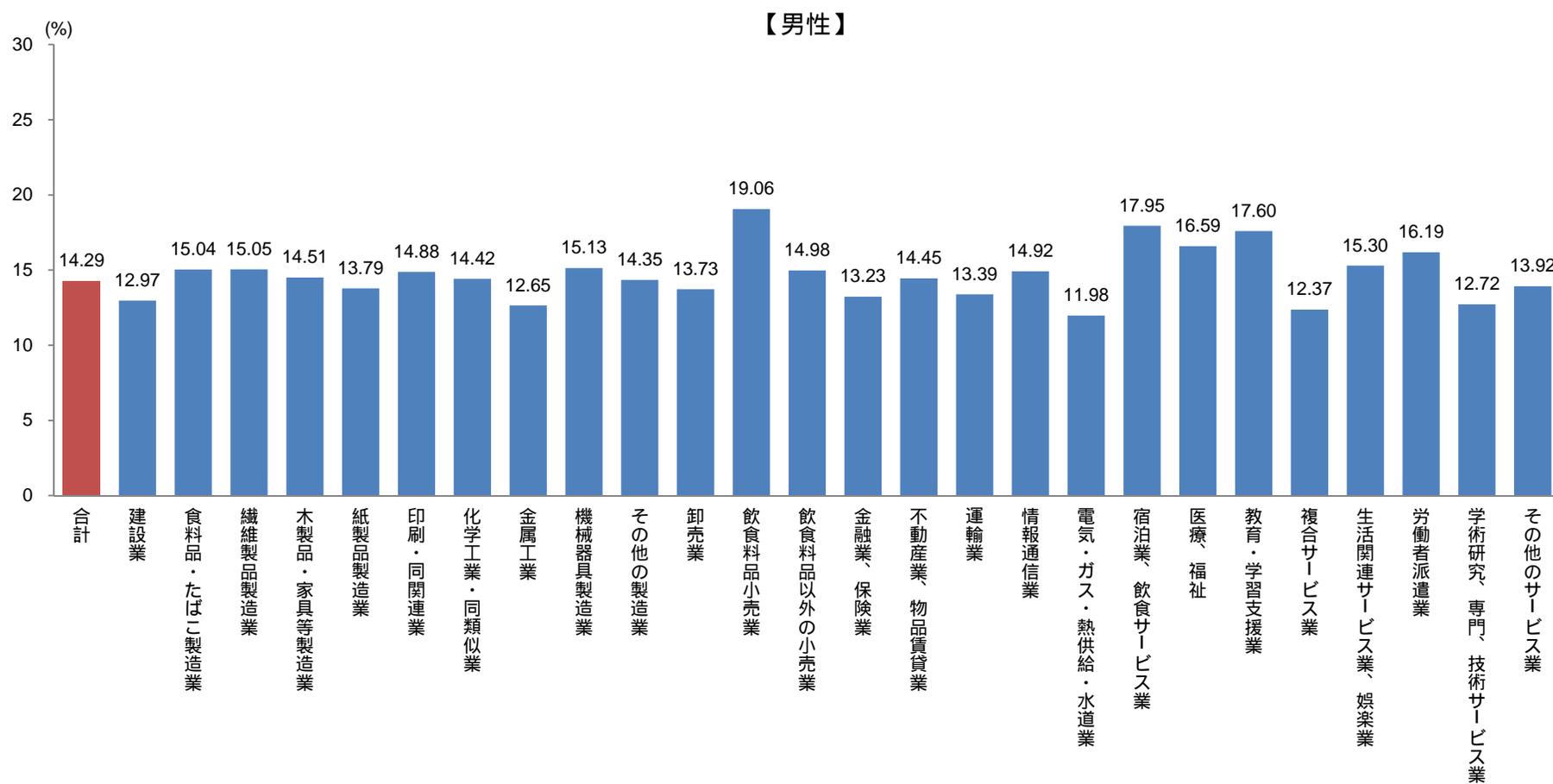
3. 夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上ある者の割合³

「夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上ある」者の割合をみると、合計：16.27%に対して、高い割合を示しているのは、飲食料品小売業：22.30%、医療、福祉：22.01%、労働者派遣業：19.94%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、金属工業：14.01%、電気・ガス・熱供給・水道業：14.12%、建設業：14.31%となっている。

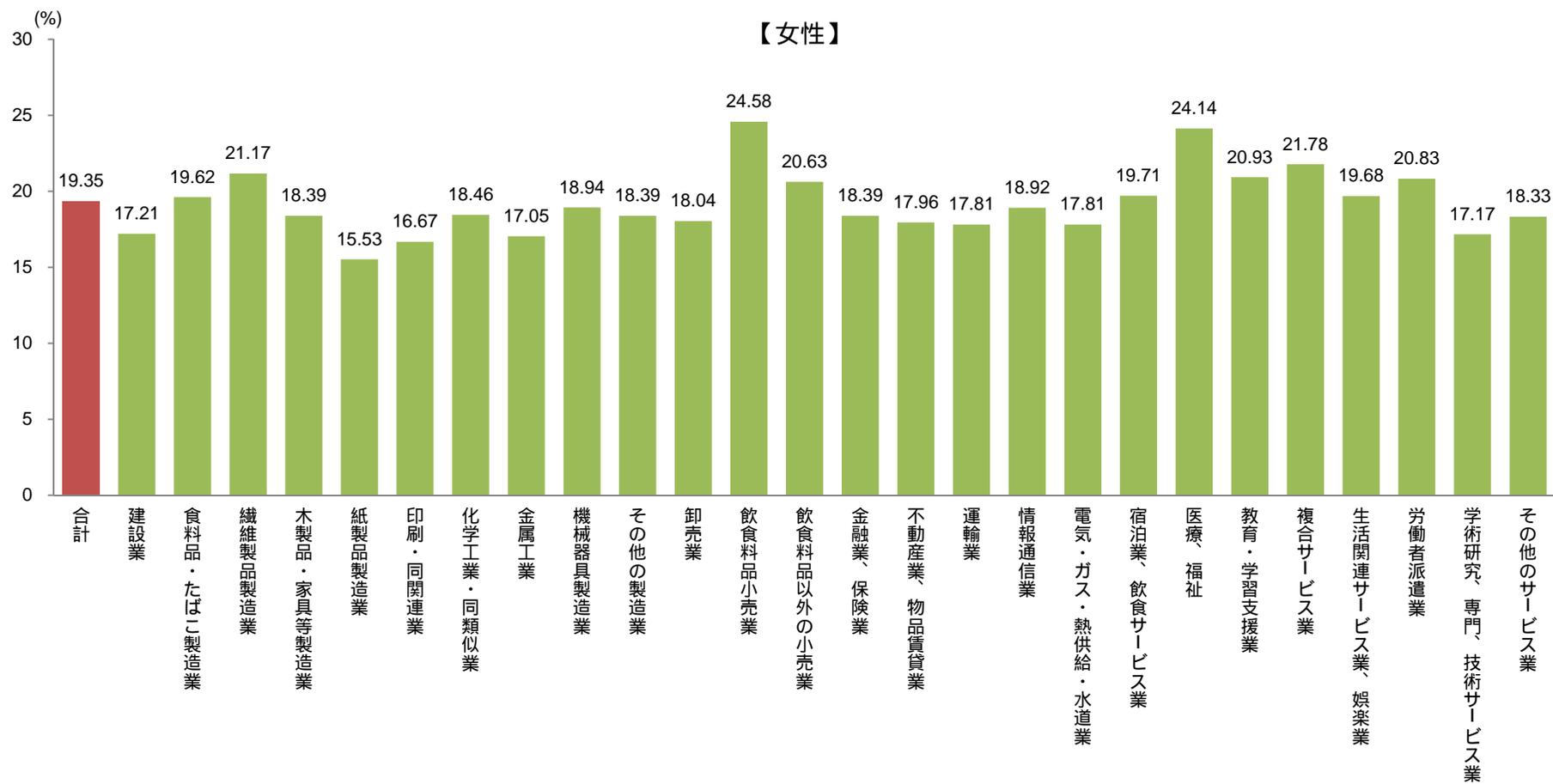


³ 対象者数：298万2,204人（男性：181万4,607人、女性：116万7,597人）。未回答者を除く。

男性では合計：14.29%に対して、高い割合を示しているのは、 飲食料品小売業：19.06%、 宿泊業、飲食サービス業：17.95%、 教育・学習支援業：17.60%となっている。

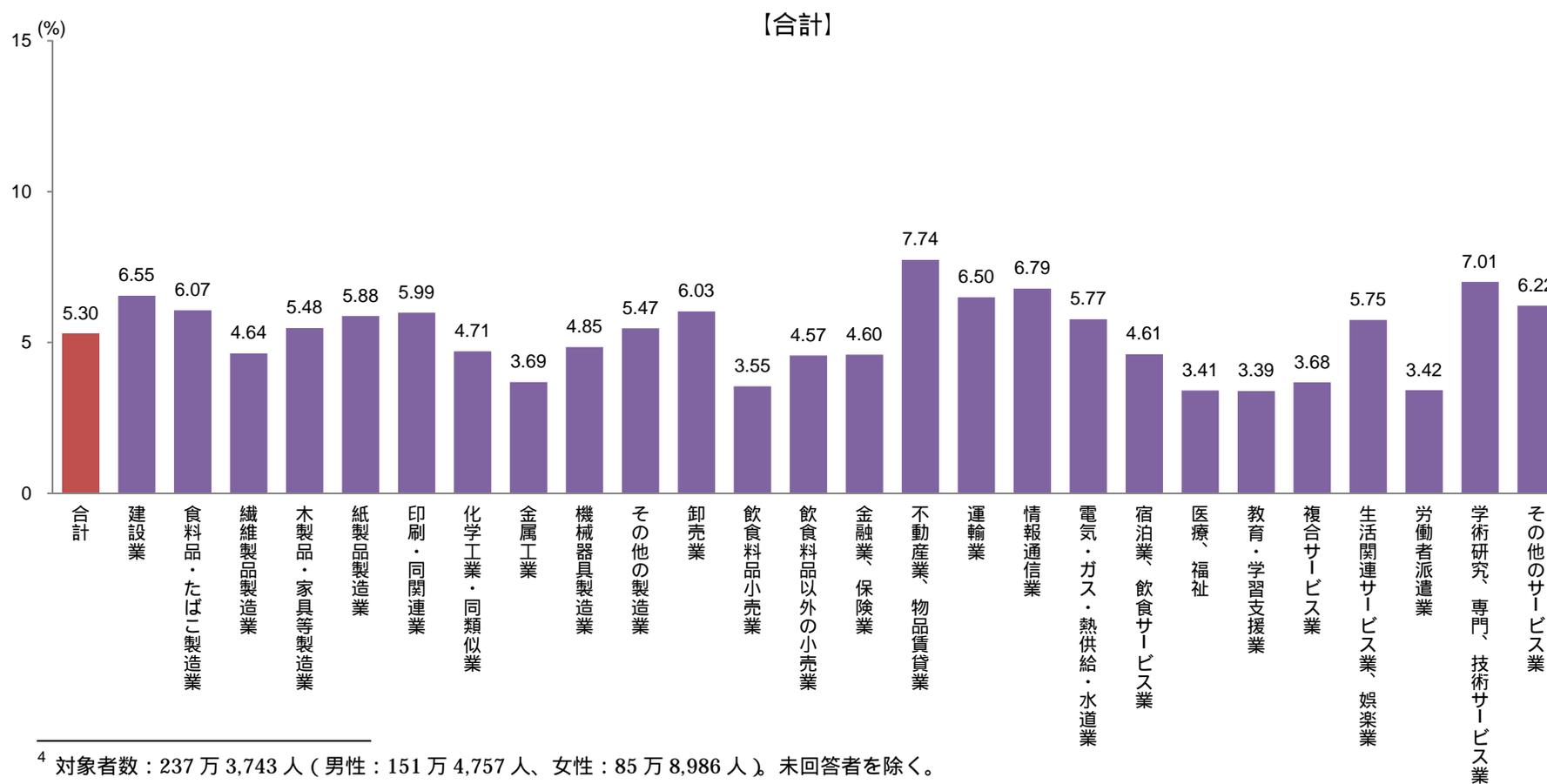


女性では合計：19.35%に対して、高い割合を示しているのは、 飲食料品小売業：24.58%、 医療、福祉：24.14%、 複合サービス業：21.78%となっている。

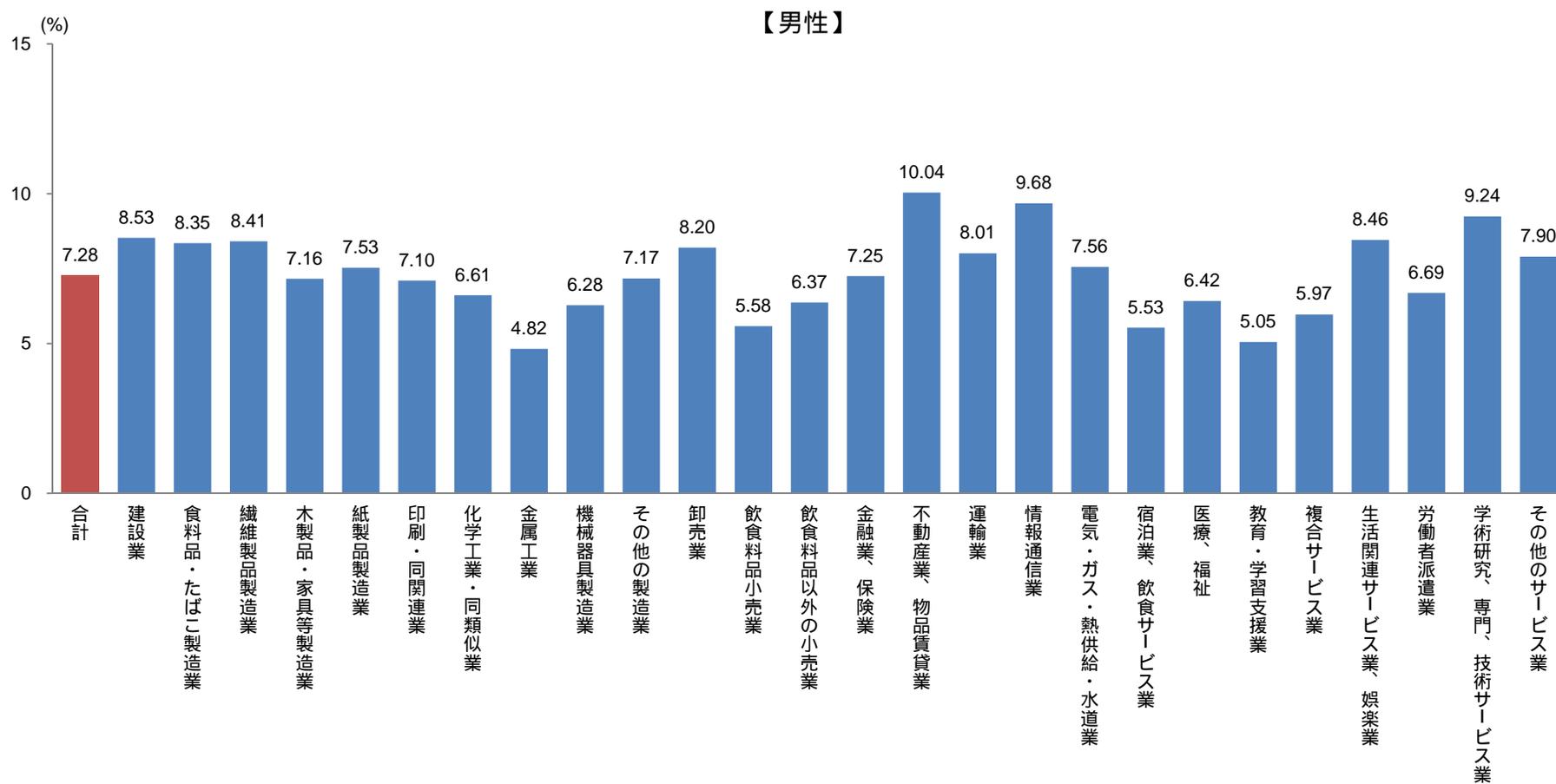


4. 飲酒日の1日当たりの飲酒量(3合以上)の割合⁴

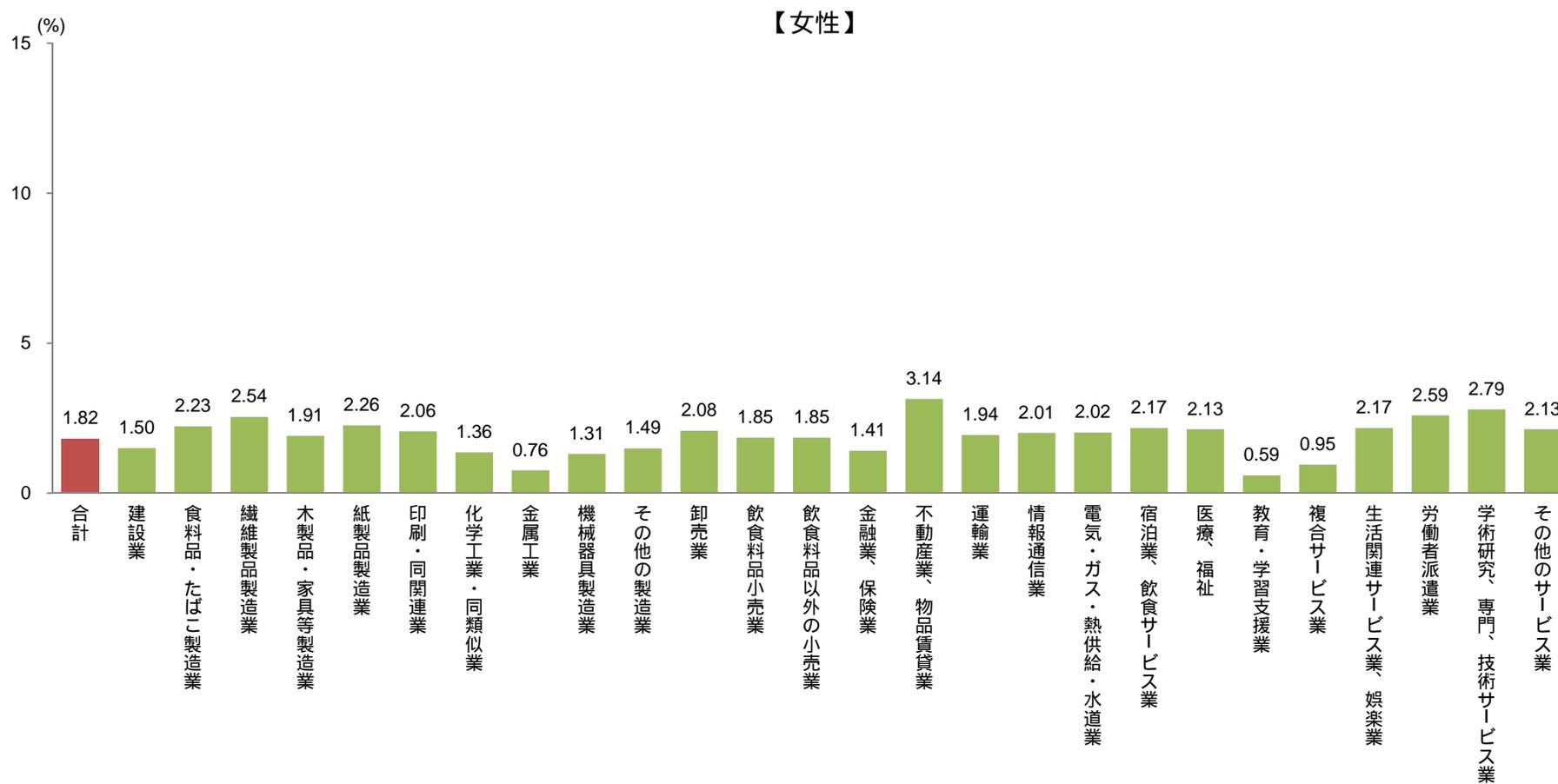
「飲酒日の1日当たりの飲酒量(3合以上)」の割合をみると、合計:5.30%に対して、高い割合を示しているのは、不動産業、物品賃貸業:7.74%、 学術研究、専門、技術サービス業:7.01%、 情報通信業:6.79%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、教育・学習支援業:3.39%、 医療、福祉:3.41%、 労働者派遣業:3.42%となっている。



男性では合計:7.28%に対して、高い割合を示しているのは、不動産業、物品賃貸業:10.04%、情報通信業:9.68%、学術研究、専門、技術サービス業:9.24%となっている。

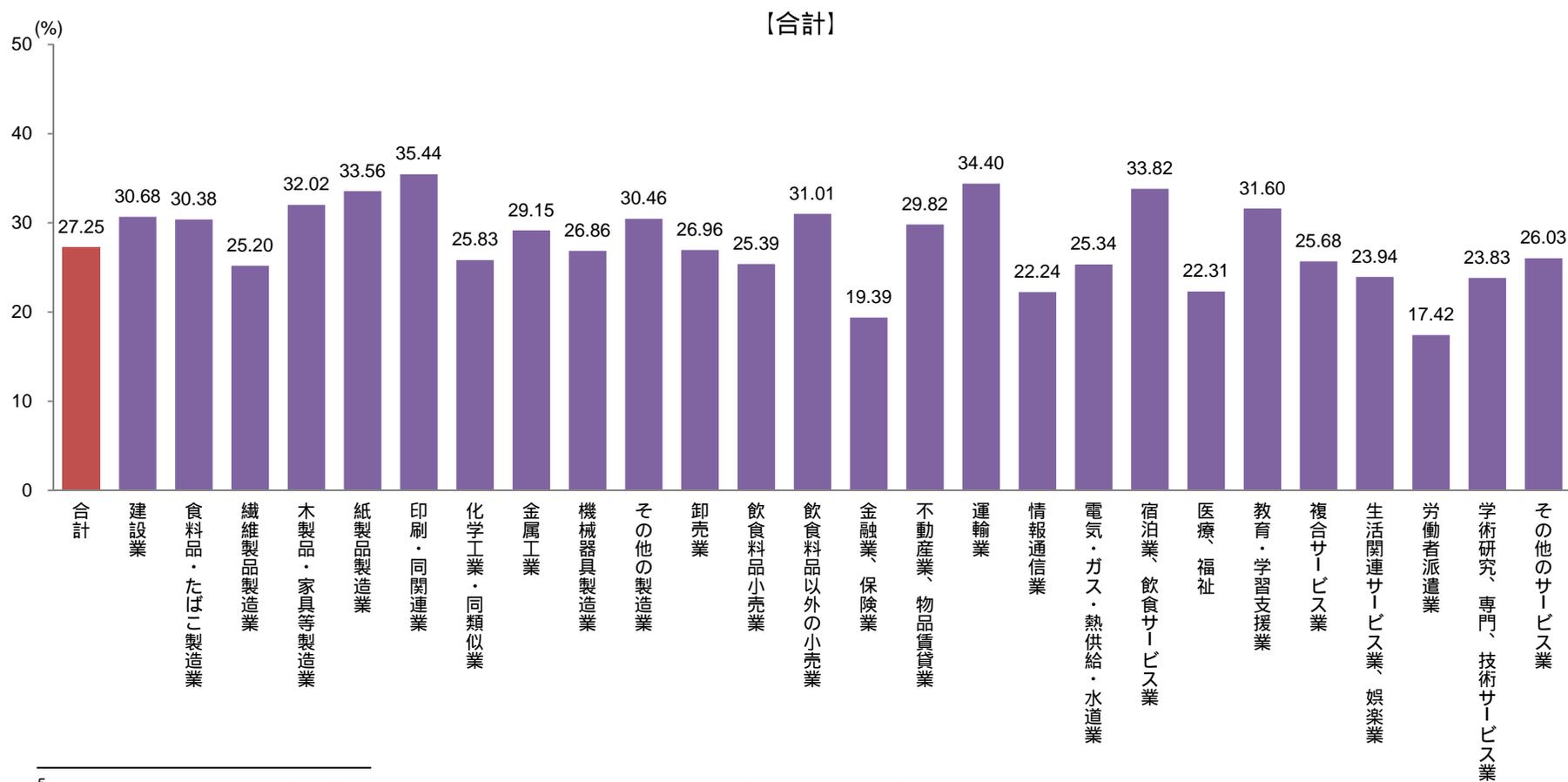


女性では合計：1.82%に対して、高い割合を示しているのは、不動産業、物品賃貸業：3.14%、 学術研究、専門、技術サービス業：2.79%、 労働者派遣業：2.59%となっている。



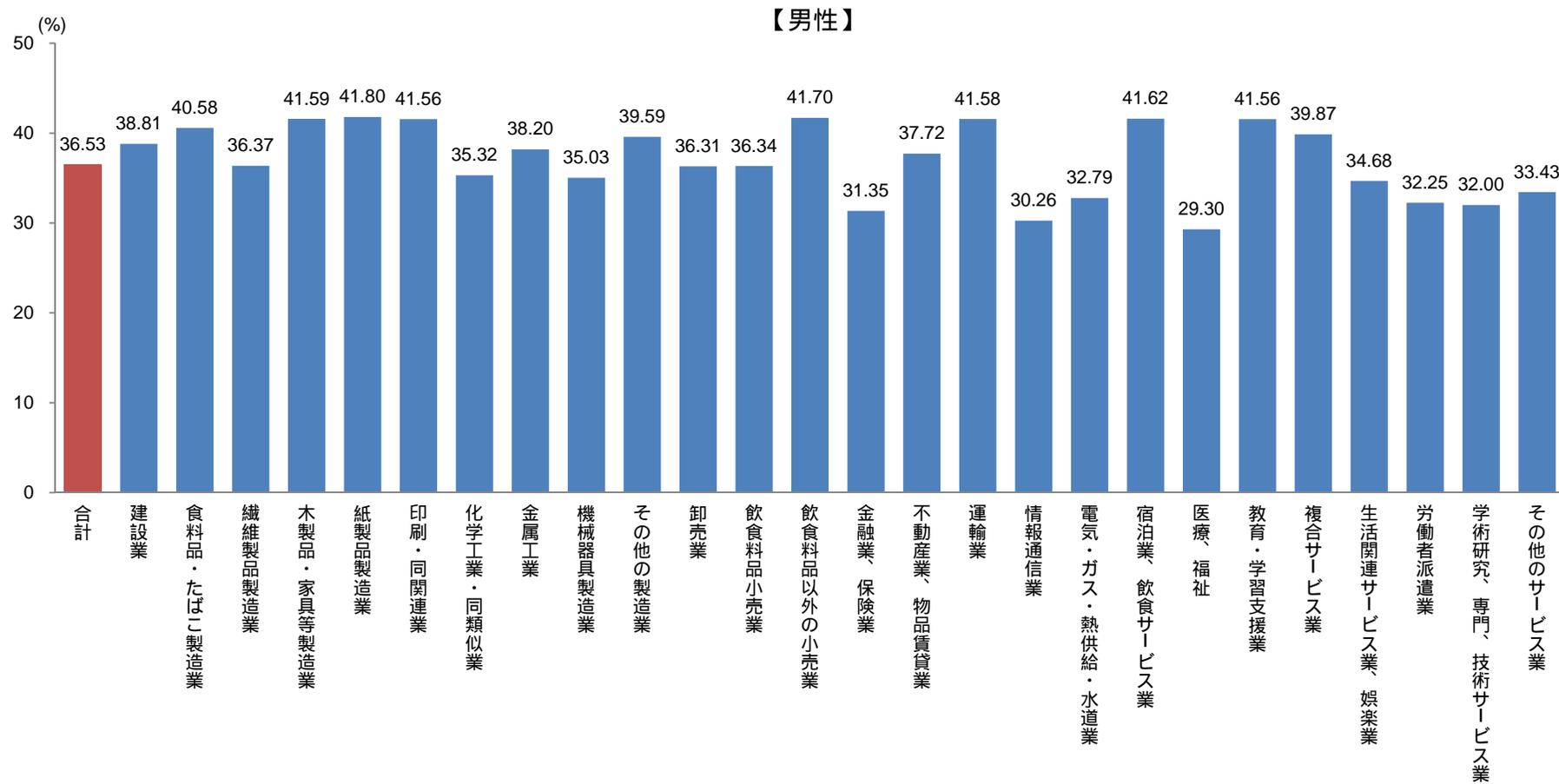
5. 現在、たばこを習慣的に吸っている者の割合⁵

「現在、たばこを習慣的に吸っている」者の割合をみると、合計：27.25%に対して、高い割合を示しているのは、印刷・同関連業：35.44%、運輸業：34.40%、宿泊業、飲食サービス業：33.82%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：17.42%、金融業、保険業：19.39%、情報通信業：22.24%となっている。



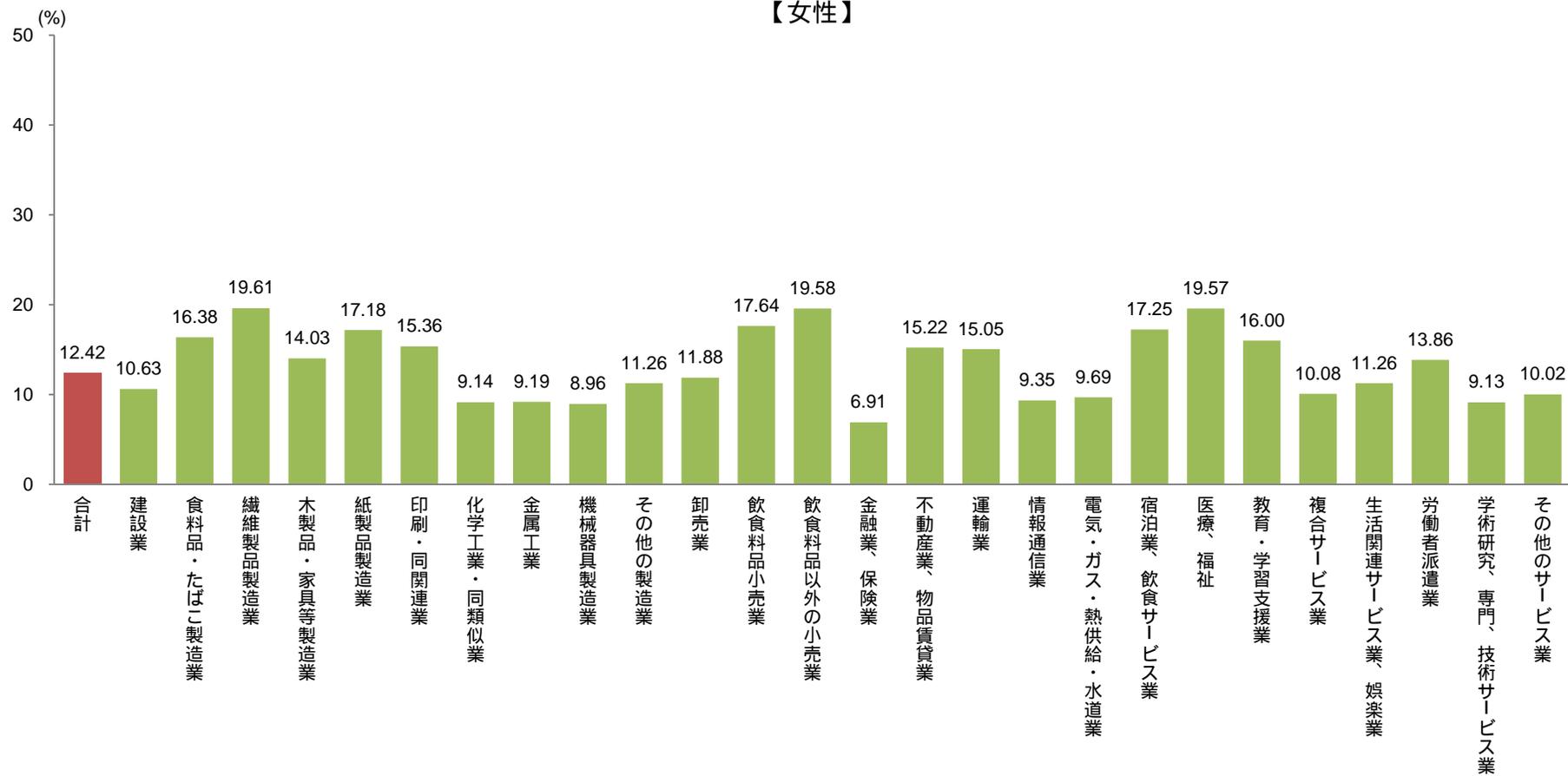
⁵ 対象者数：334万6,518人（男性：205万9,341人、女性：128万7,177人）。未回答者を除く。

男性では合計:36.53%に対して、高い割合を示しているのは、紙製品製造業:41.80%、飲食料品以外の小売業:41.70%、宿泊業、飲食サービス業:41.62%となっている。



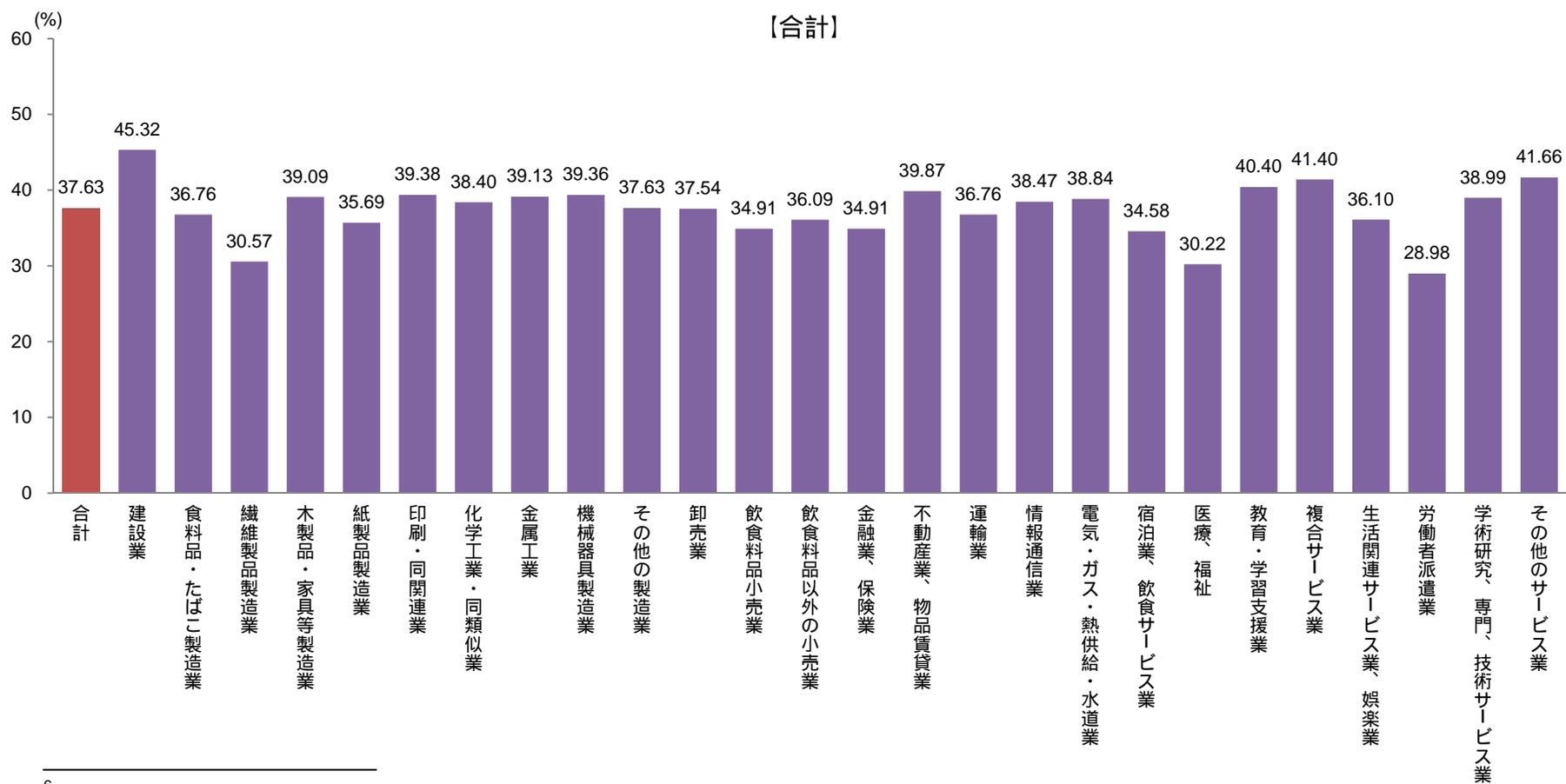
女性では合計：12.42%に対して、高い割合を示しているのは、繊維製品製造業：19.61%、 飲食料品以外の小売業：19.58%、 医療、福祉：19.57%となっている。

【女性】



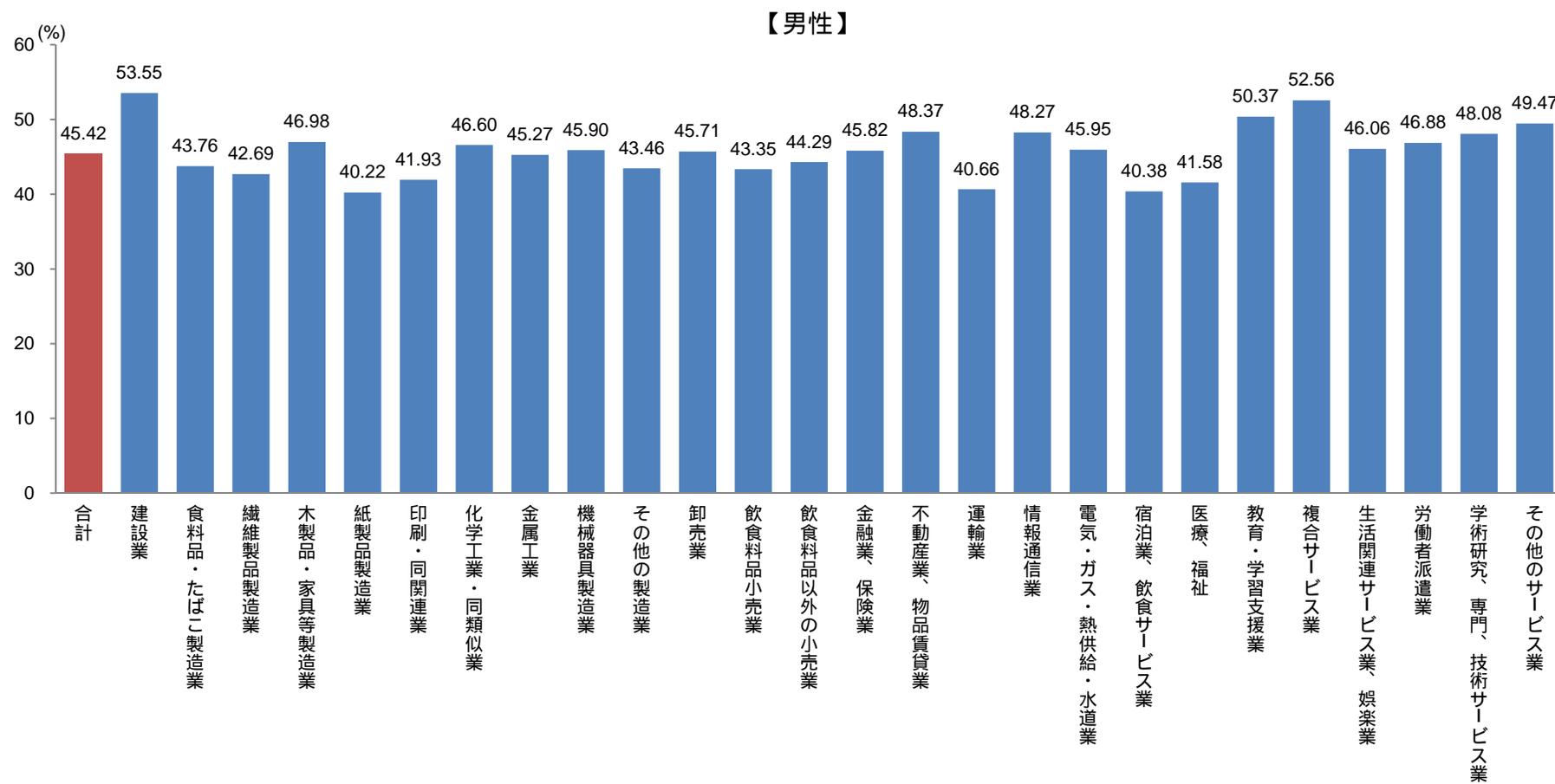
6. 20歳の時の体重から10kg以上増加している者の割合⁶

「20歳の時の体重から10kg以上増加している」者の割合をみると、合計：37.63%に対して、高い割合を示しているのは、建設業：45.32%、その他のサービス業：41.66%、複合サービス業：41.40%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：28.98%、医療、福祉：30.22%、繊維製品製造業：30.57%となっている。



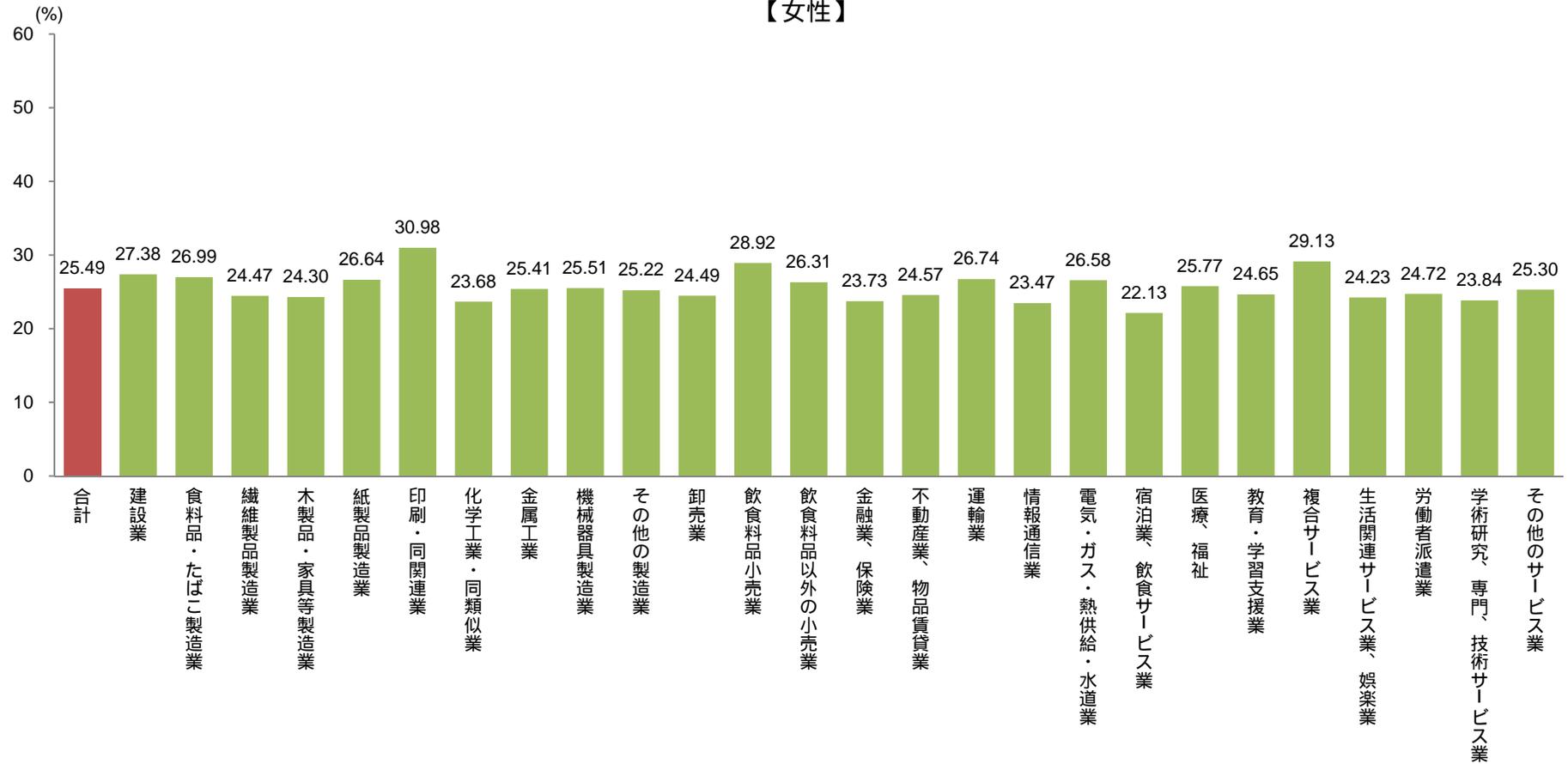
⁶ 対象者数：300万1,112人（男性：182万8,136人、女性：117万2,976人）。未回答者を除く。

男性では合計：45.42%に対して、高い割合を示しているのは、建設業：53.55%、複合サービス業：52.56%、教育・学習支援業：50.37%となっている。



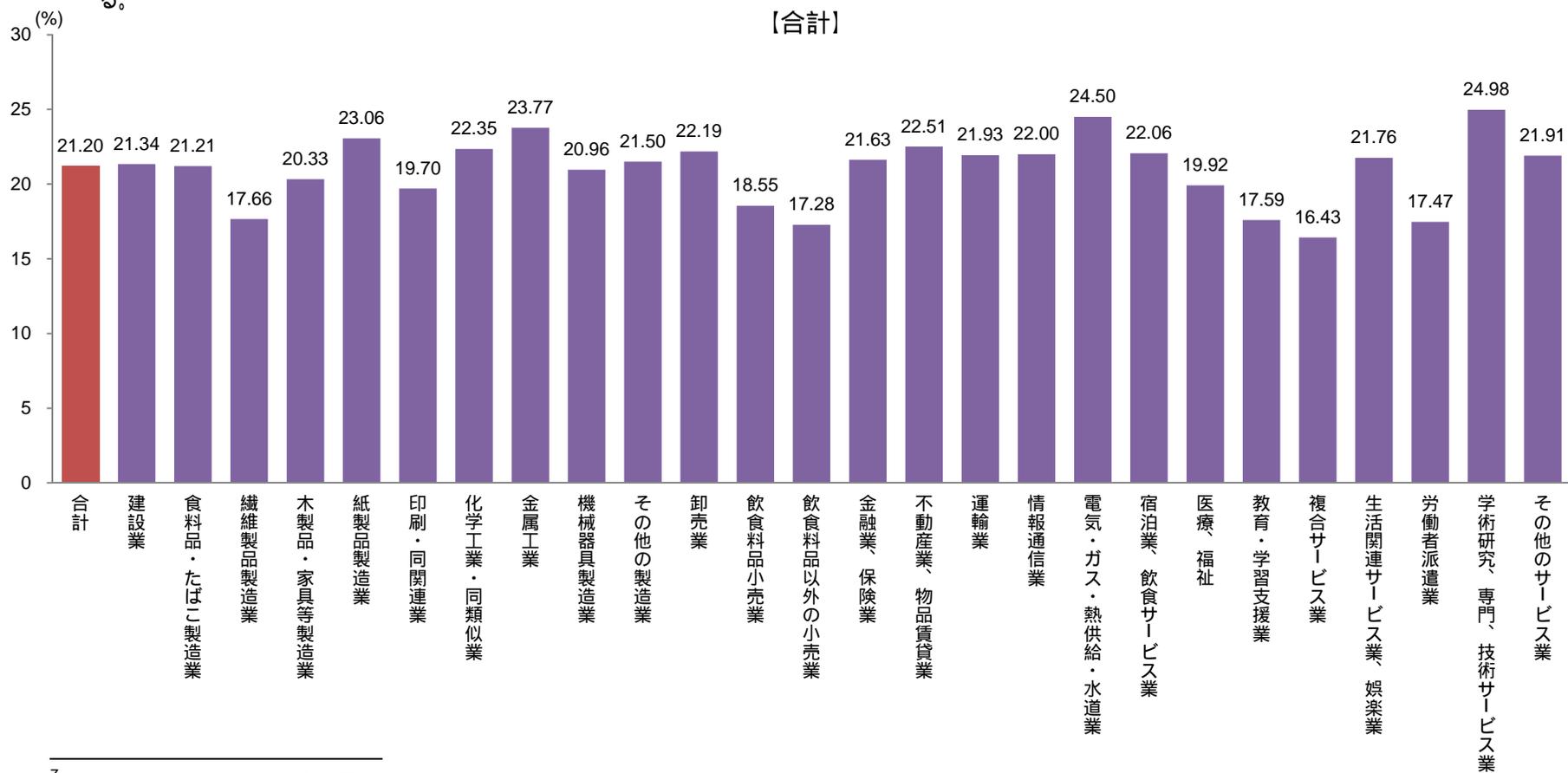
女性では合計:25.49%に対して、高い割合を示しているのは、印刷・同関連業:30.98%、複合サービス業:29.13%、飲食料品小売業:28.92%となっている。

【女性】



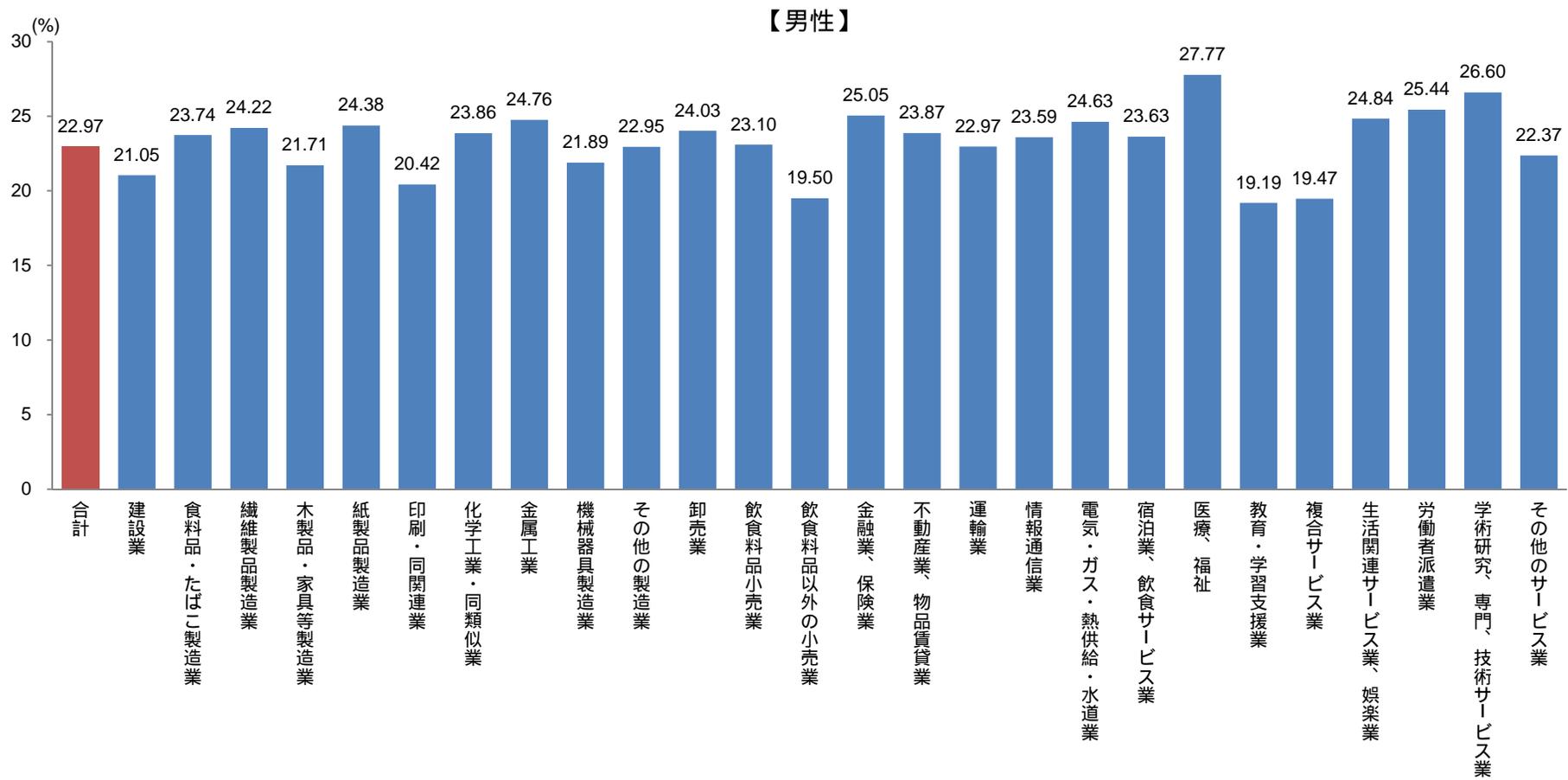
7.1 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している者の割合⁷

「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している」者の割合をみると、合計:21.20%に対して、高い割合を示しているのは、 学術研究、専門、技術サービス業:24.98% 電気・ガス・熱供給・水道業:24.50%、 金属工業:23.77%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、 複合サービス業:16.43%、 飲食料品以外の小売業:17.28%、 労働者派遣業:17.47%となっている。

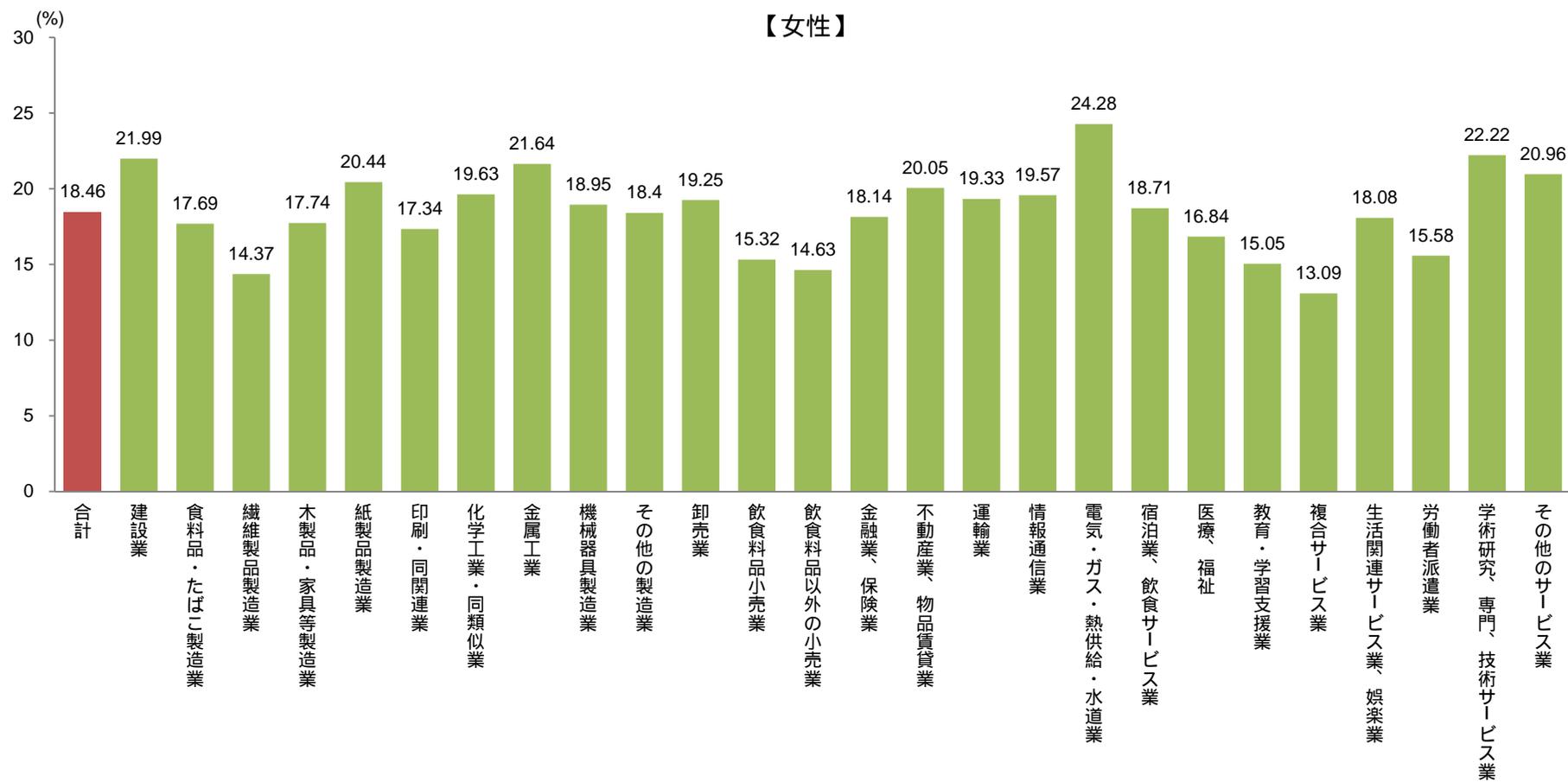


⁷ 対象者数：296万4,716人（男性：180万2,697人、女性：116万2,019人）。未回答者を除く。

男性では合計:22.97%に対して、高い割合を示しているのは、医療、福祉:27.77%、 学術研究、専門、技術サービス業:26.60%、労働者派遣業:25.44%となっている。

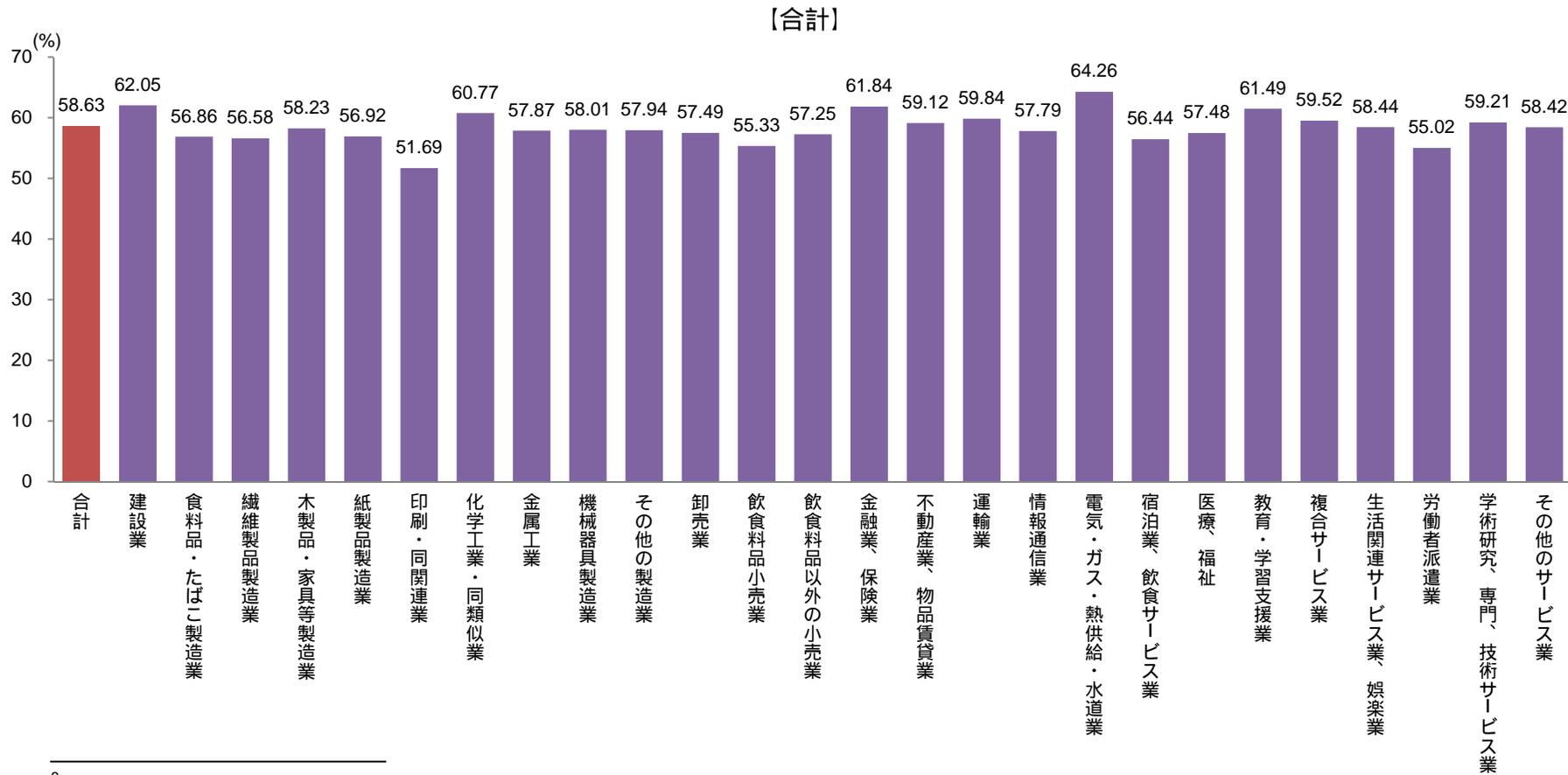


女性では合計：18.46%に対して、高い割合を示しているのは、電気・ガス・熱供給・水道業：24.28%、 学術研究、専門、技術サービス業：22.22%、 建設業：21.99%となっている。



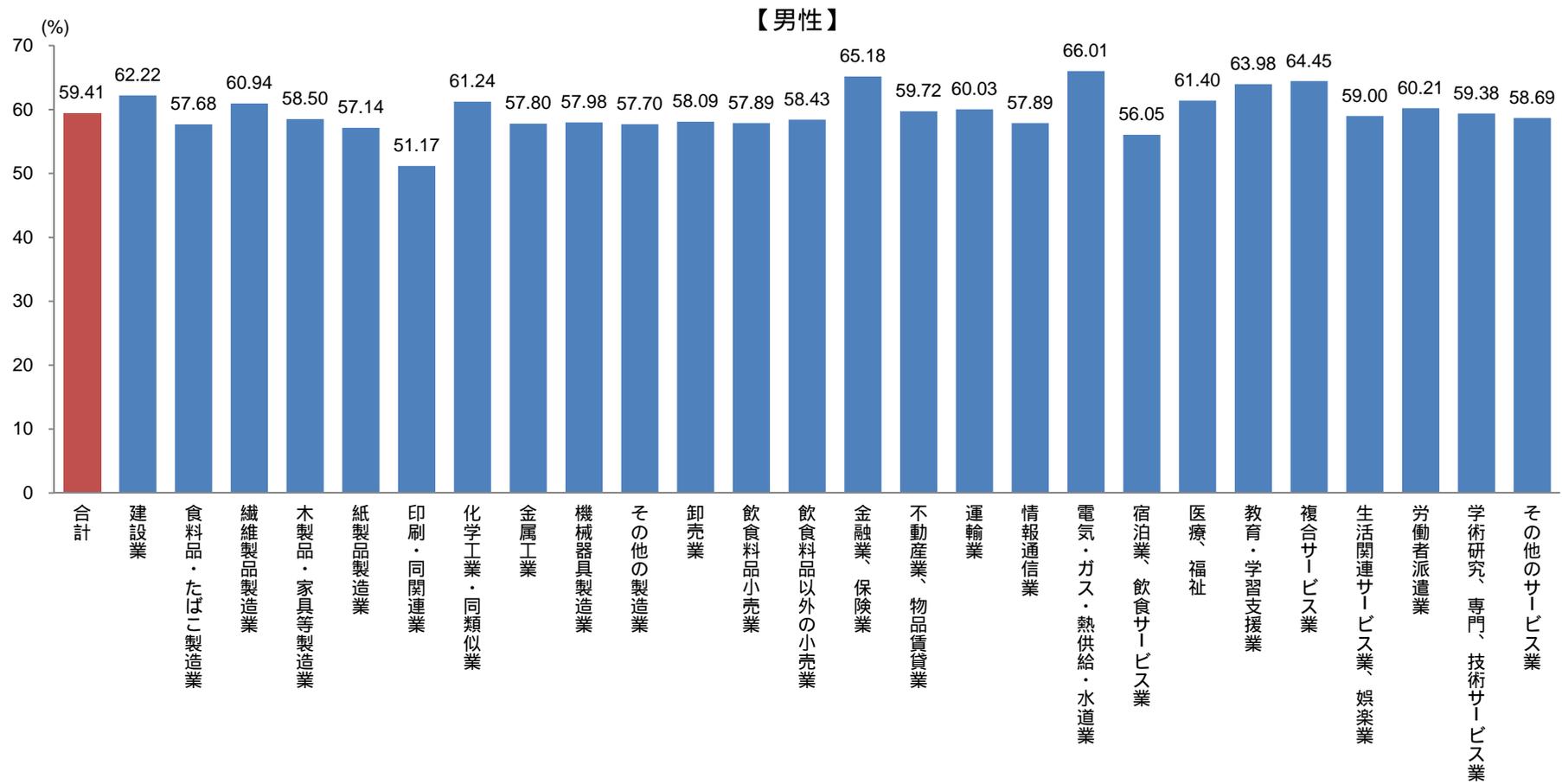
8. 睡眠で休養が十分とれている者の割合⁸

「睡眠で休養が十分とれている」者の割合をみると、合計：58.63%に対して、高い割合を示しているのは、電気・ガス・熱供給・水道業：64.26%、建設業：62.05%、金融業、保険業：61.84%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、印刷・同関連業：51.69%、労働者派遣業：55.02%、飲食料品小売業：55.33%となっている。

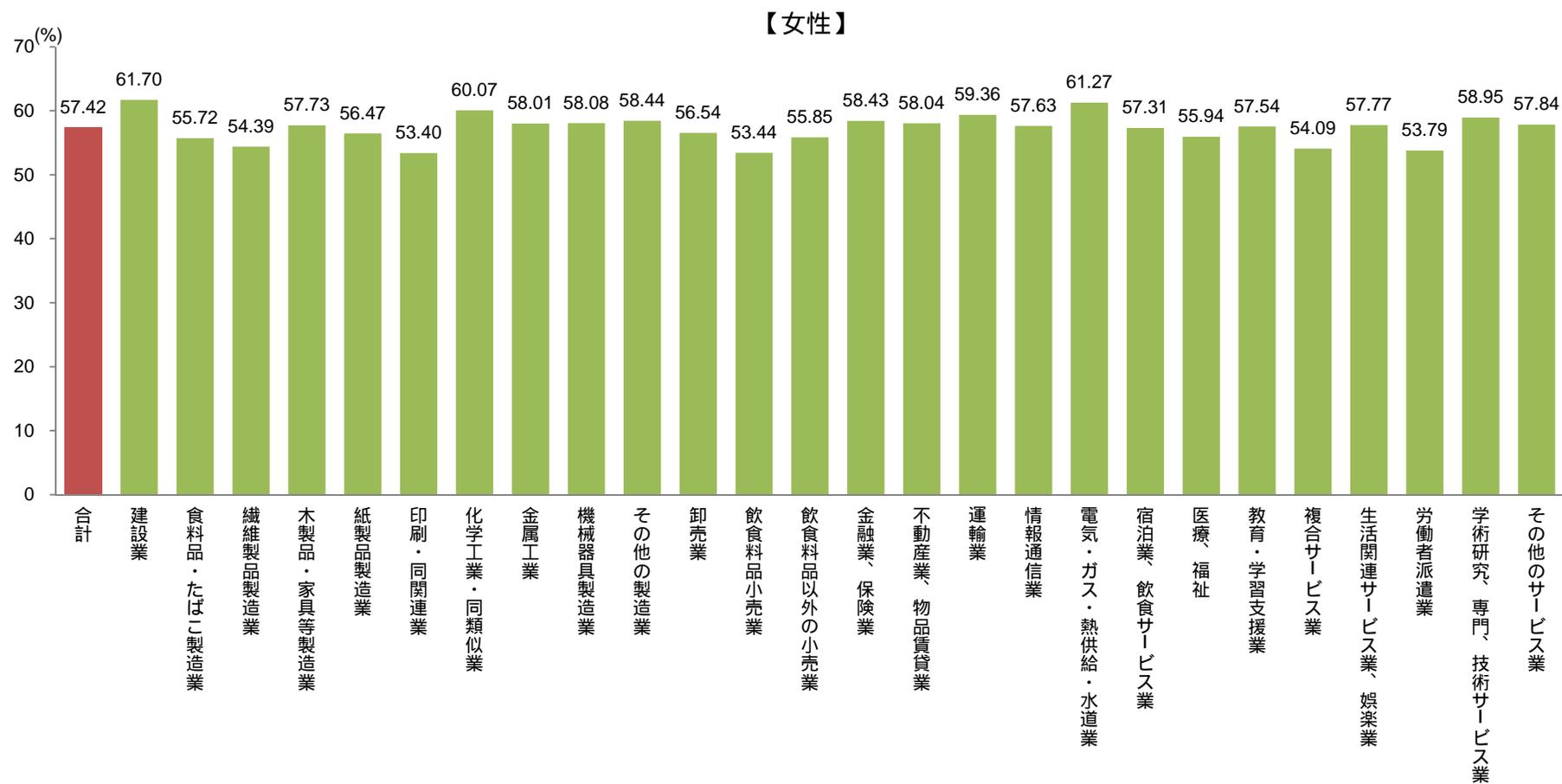


⁸ 対象者数：292万7,029人（男性：177万2,346人、女性：115万4,683人）。未回答者を除く。

男性では合計:59.41%に対して、高い割合を示しているのは、電気・ガス・熱供給・水道業:66.01%、金融業、保険業:65.18%、複合サービス業:64.45%となっている。



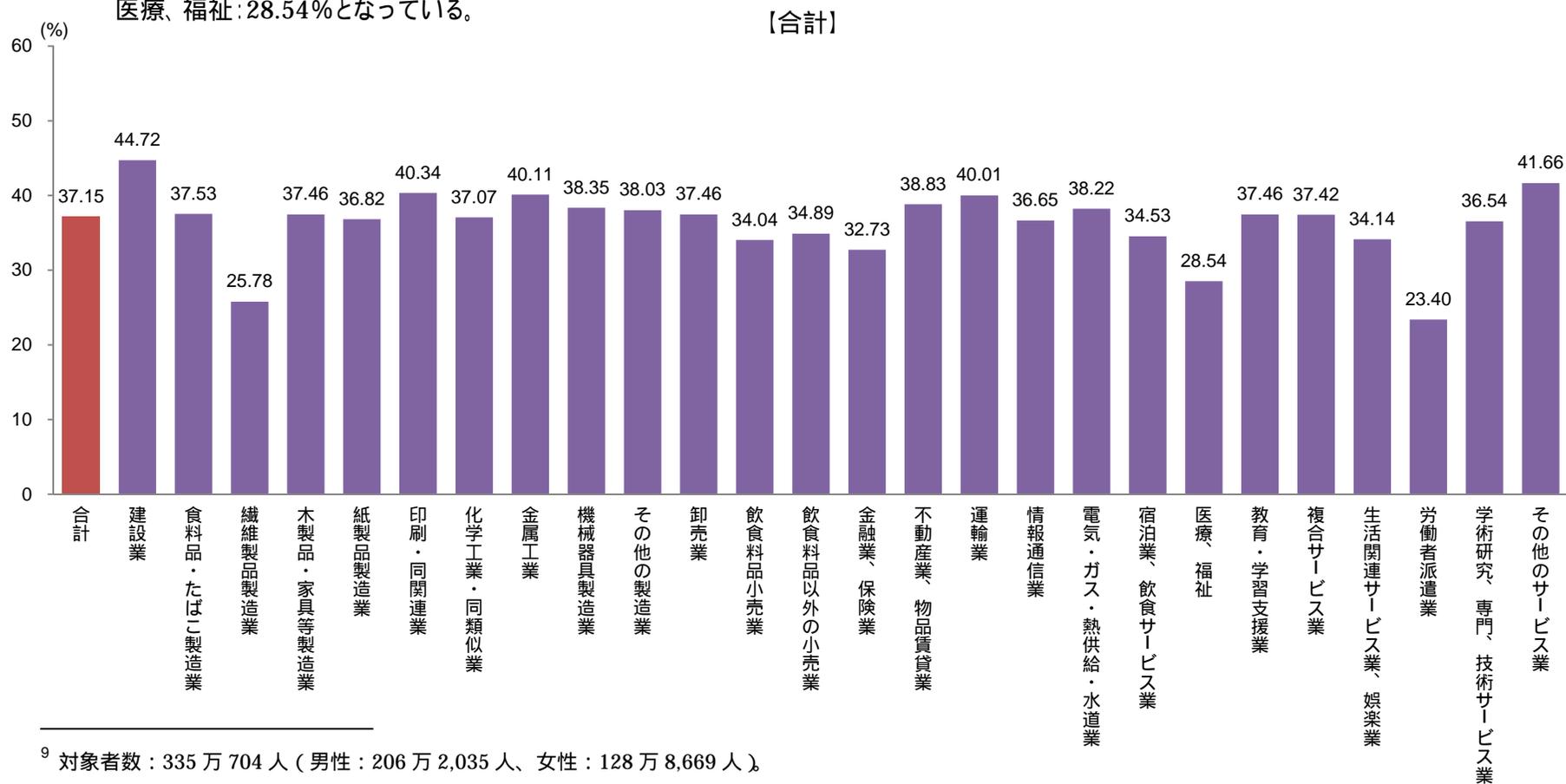
女性では合計:57.42%に対して、高い割合を示しているのは、建設業:61.70%、電気・ガス・熱供給・水道業:61.27%、化学工業・同類似業:60.07%となっている。



第二部【健康状態】

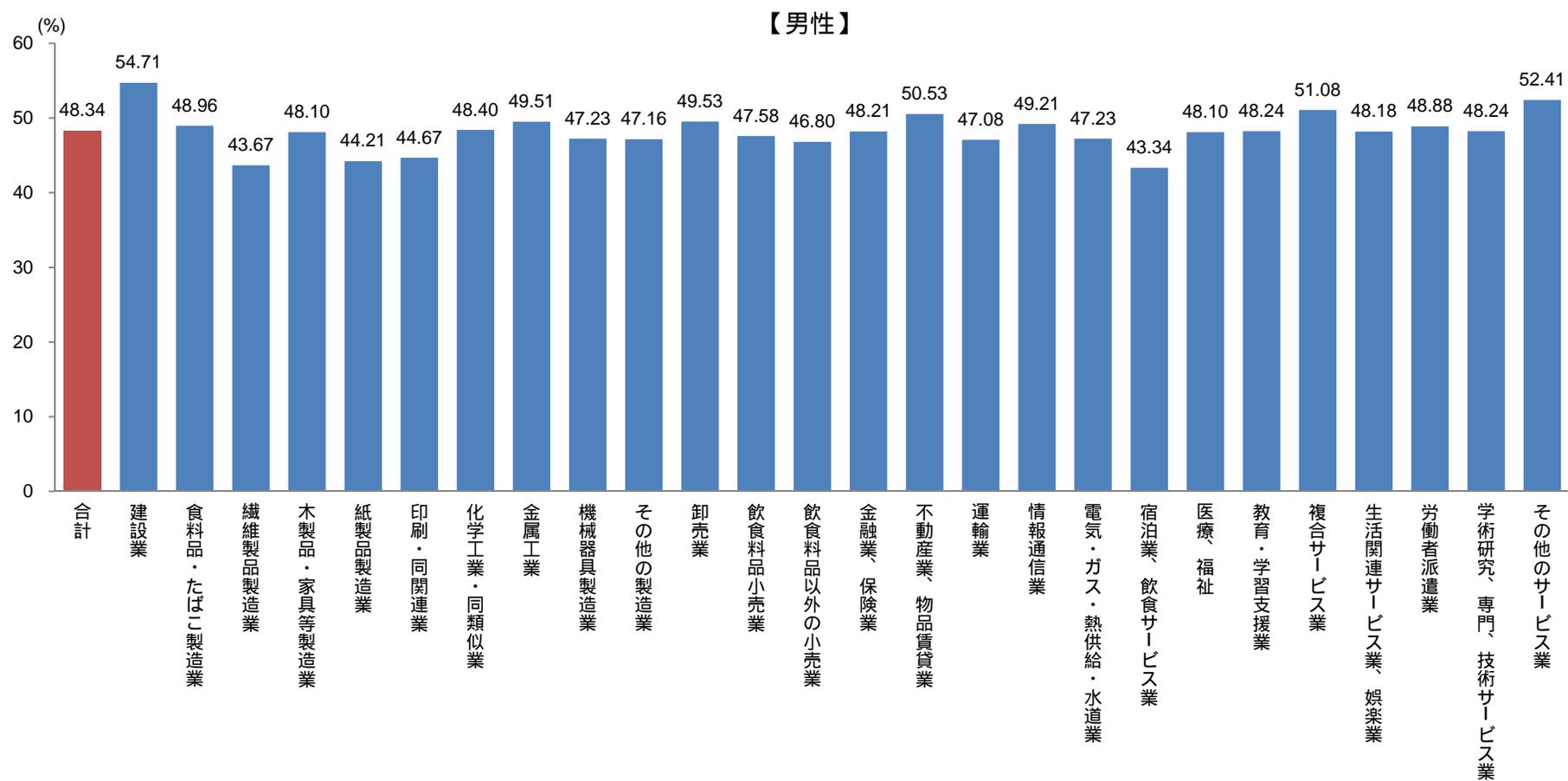
9. 肥満該当者の割合⁹

「肥満」該当者の割合をみると、合計：37.15%に対して、高い割合を示しているのは、建設業：44.72%、その他のサービス業：41.66%、印刷・同関連業：40.34%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：23.40%、繊維製品製造業：25.78%、医療、福祉：28.54%となっている。

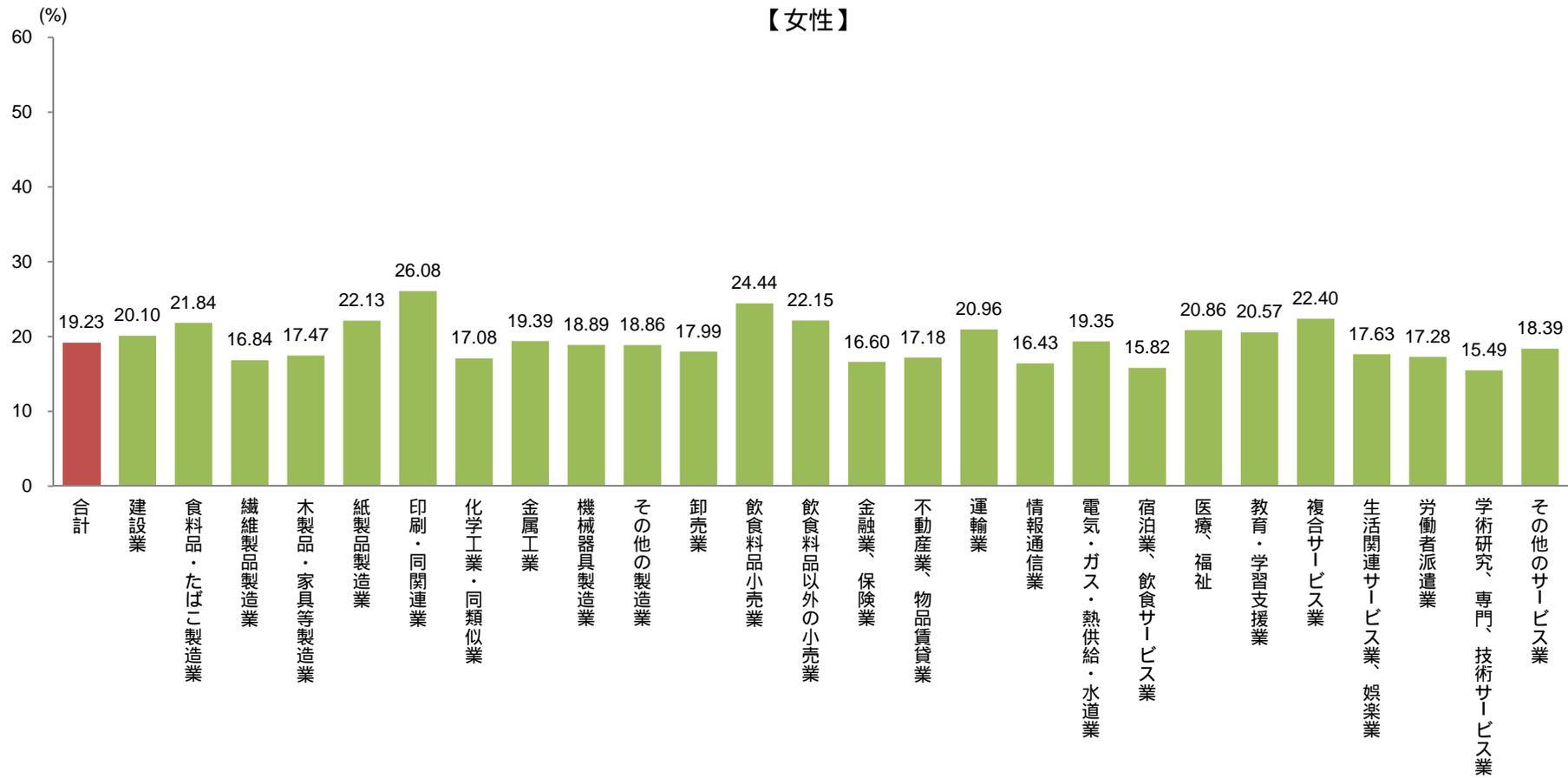


⁹ 対象者数：335万704人（男性：206万2,035人、女性：128万8,669人）、
（以下、p.73まで同じ）。

男性では合計: 48.34%に対して、高い割合を示しているのは、建設業: 54.71%、その他のサービス業: 52.41%、複合サービス業: 51.08%となっている。

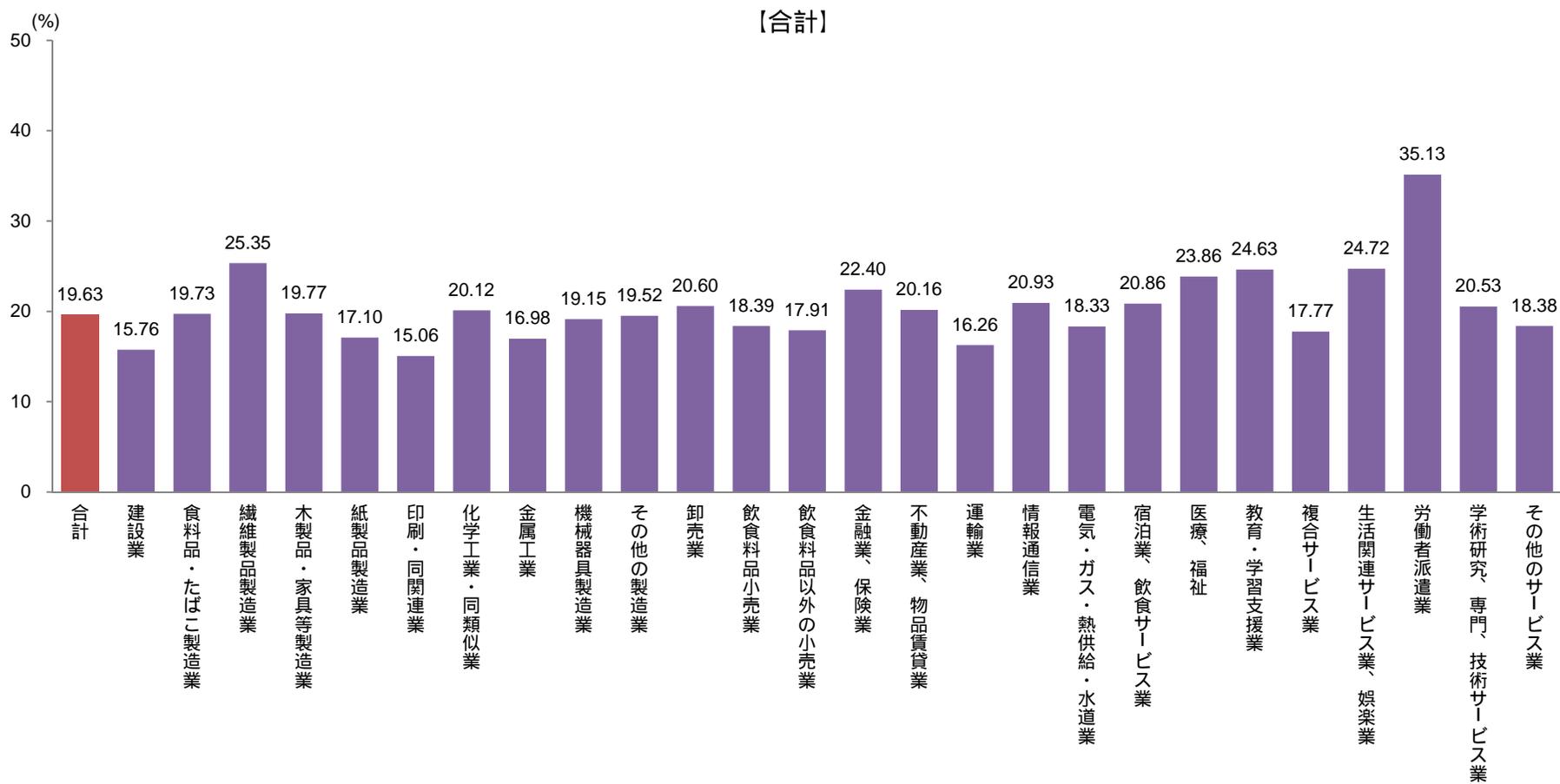


女性では合計:19.23%に対して、高い割合を示しているのは、印刷・同関連業:26.08%、飲食料品小売業:24.44%、複合サービス業:22.40%となっている。



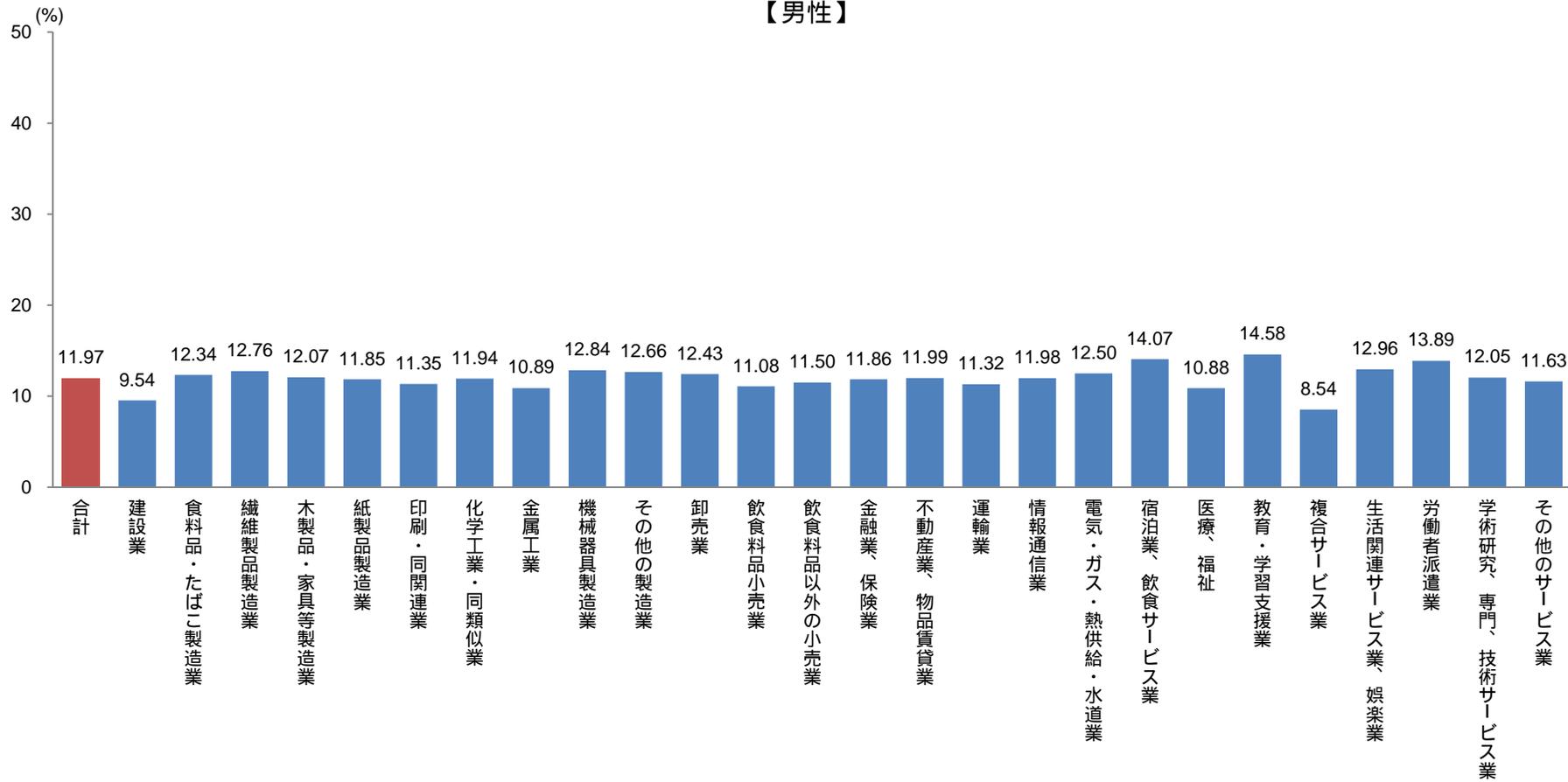
10. 健診検査値基準範囲内の該当者の割合（リスクなし）

健診検査値（「血圧」、「脂質」、「血糖」、「肝機能」）について基準範囲内（リスクなし）の該当者の割合をみると、合計：19.63%に対して、高い割合を示しているのは、労働者派遣業：35.13%、繊維製品製造業：25.35%、生活関連サービス業、娯楽業：24.72%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、印刷・同関連業：15.06%、建設業：15.76%、運輸業：16.26%となっている。

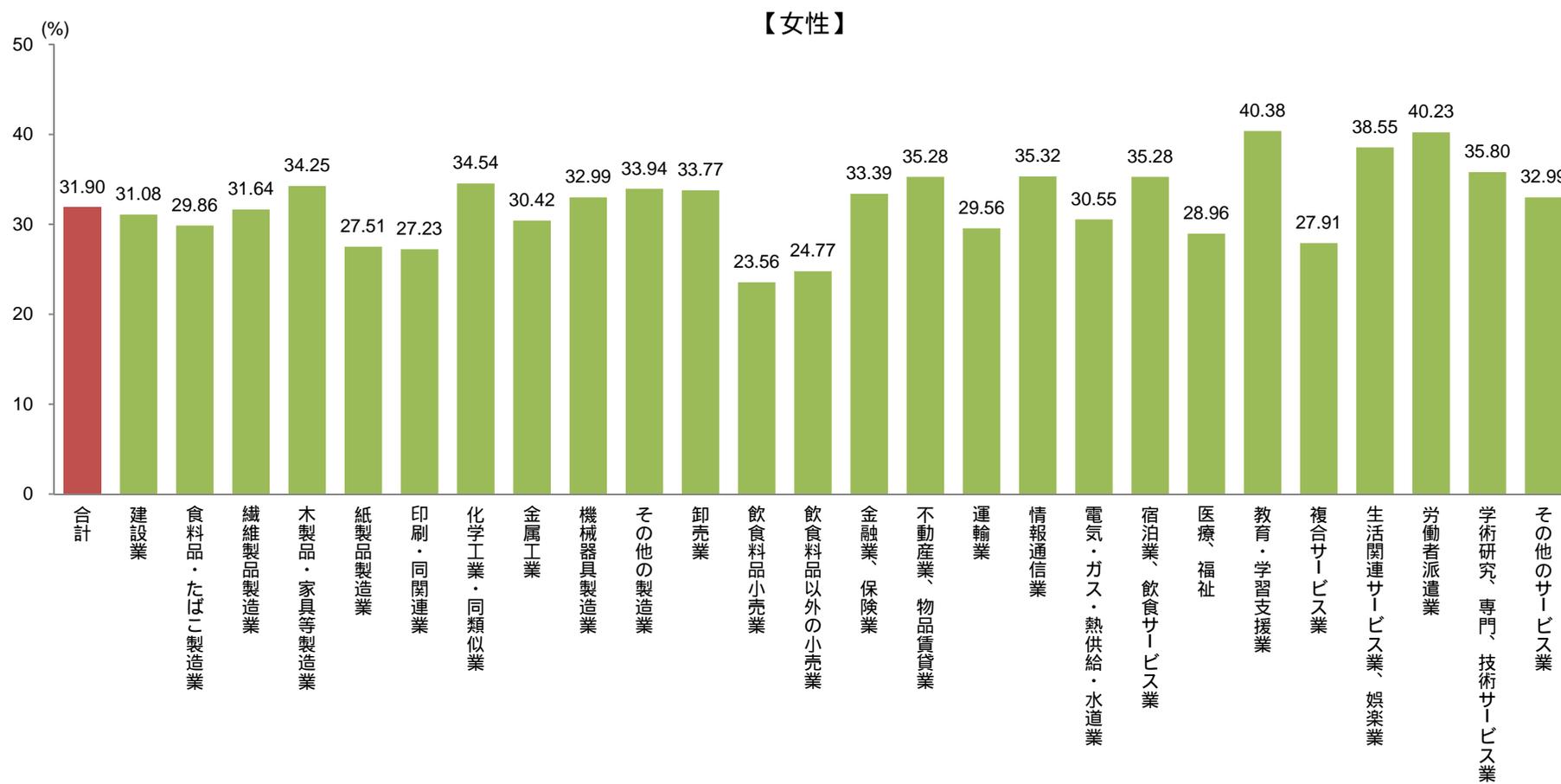


男性では合計:11.97%に対して、高い割合を示しているのは、教育・学習支援業:14.58%、宿泊業、飲食サービス業:14.07%、労働者派遣業:13.89%となっている。

【男性】

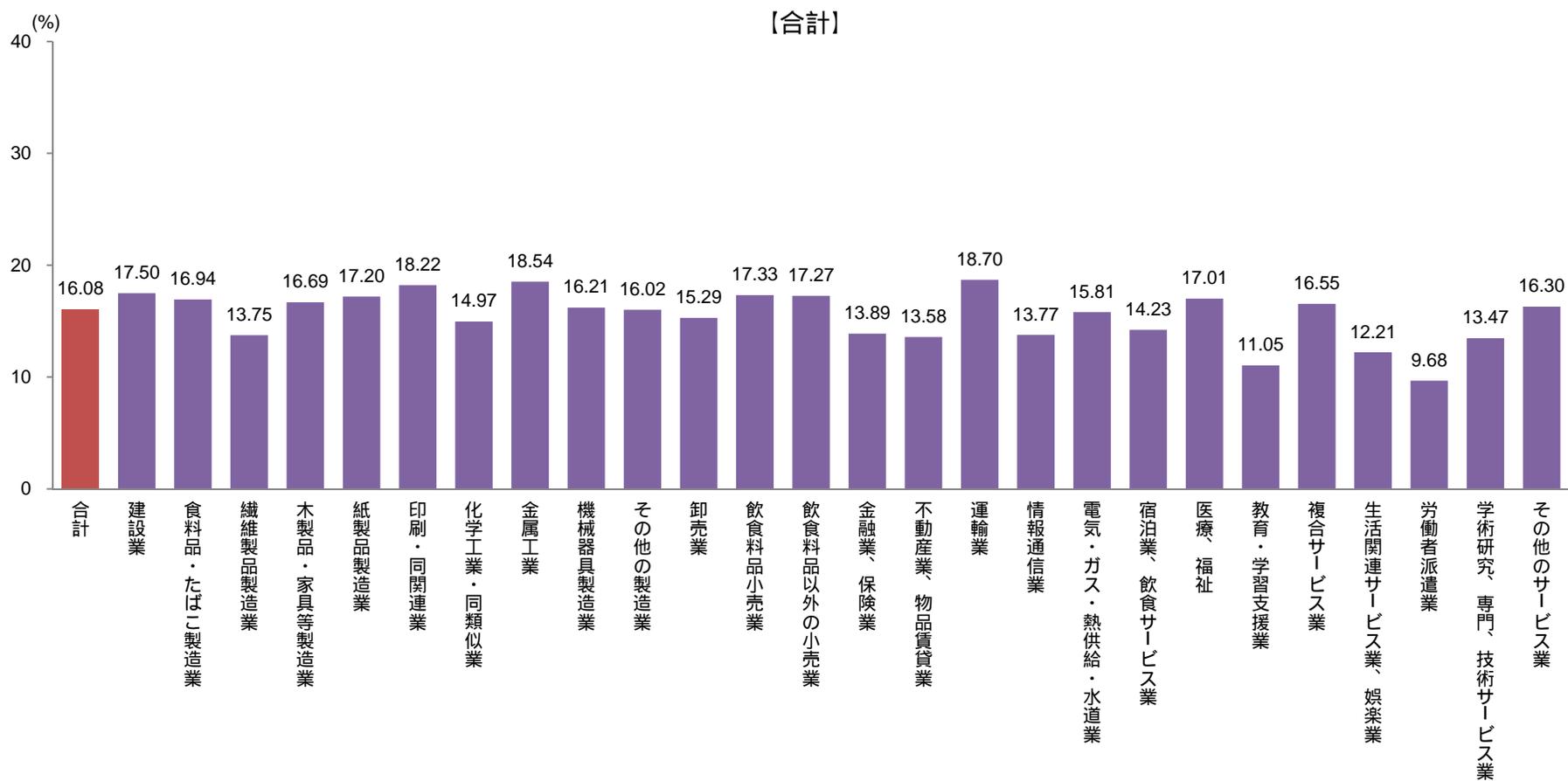


女性では合計：31.90%に対して、高い割合を示しているのは、教育・学習支援業：40.38%、労働者派遣業：40.23%、生活関連サービス業、娯楽業：38.55%となっている。

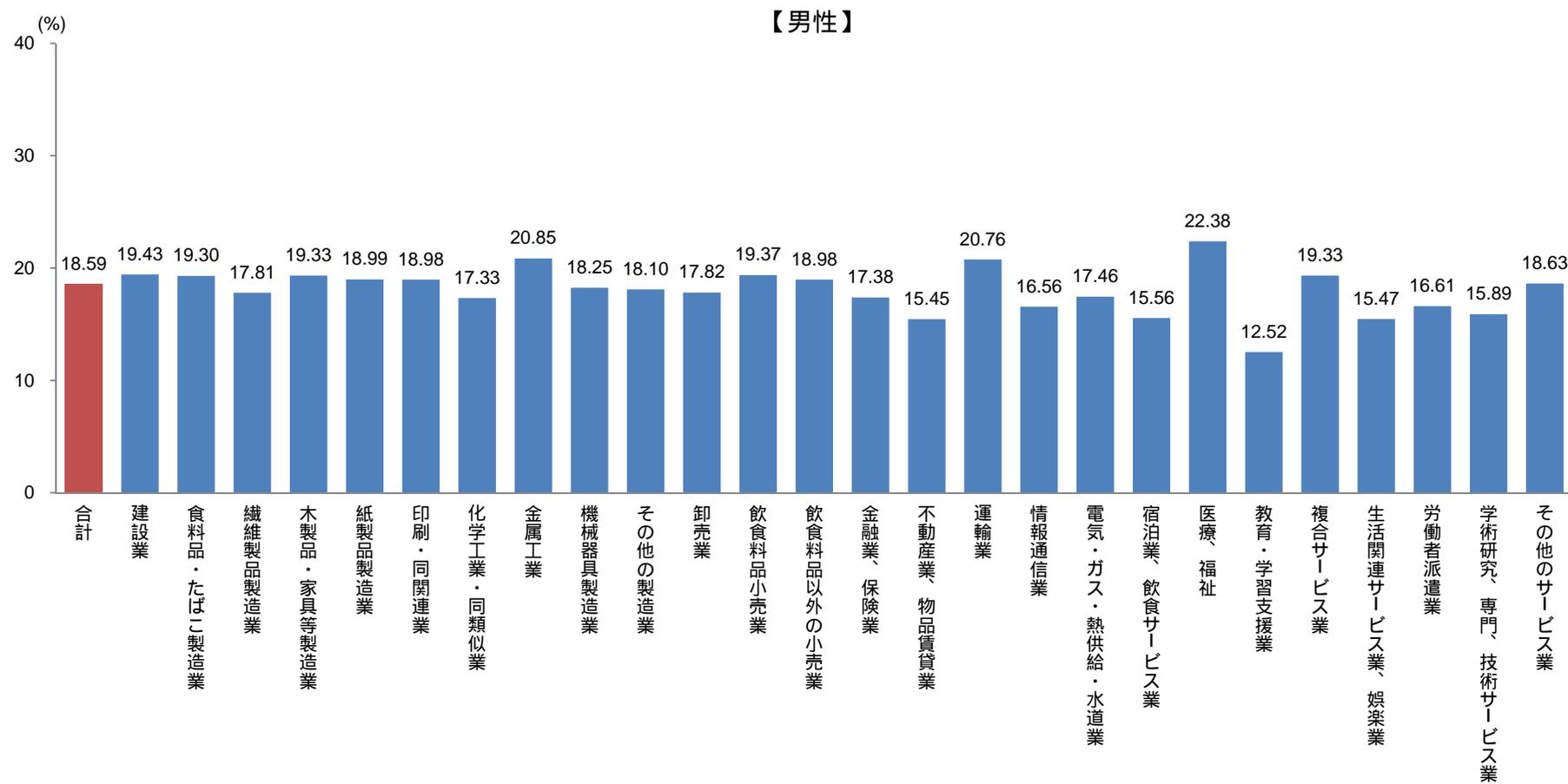


1 1 . 血圧 : (1) 保健指導判定値の該当者の割合

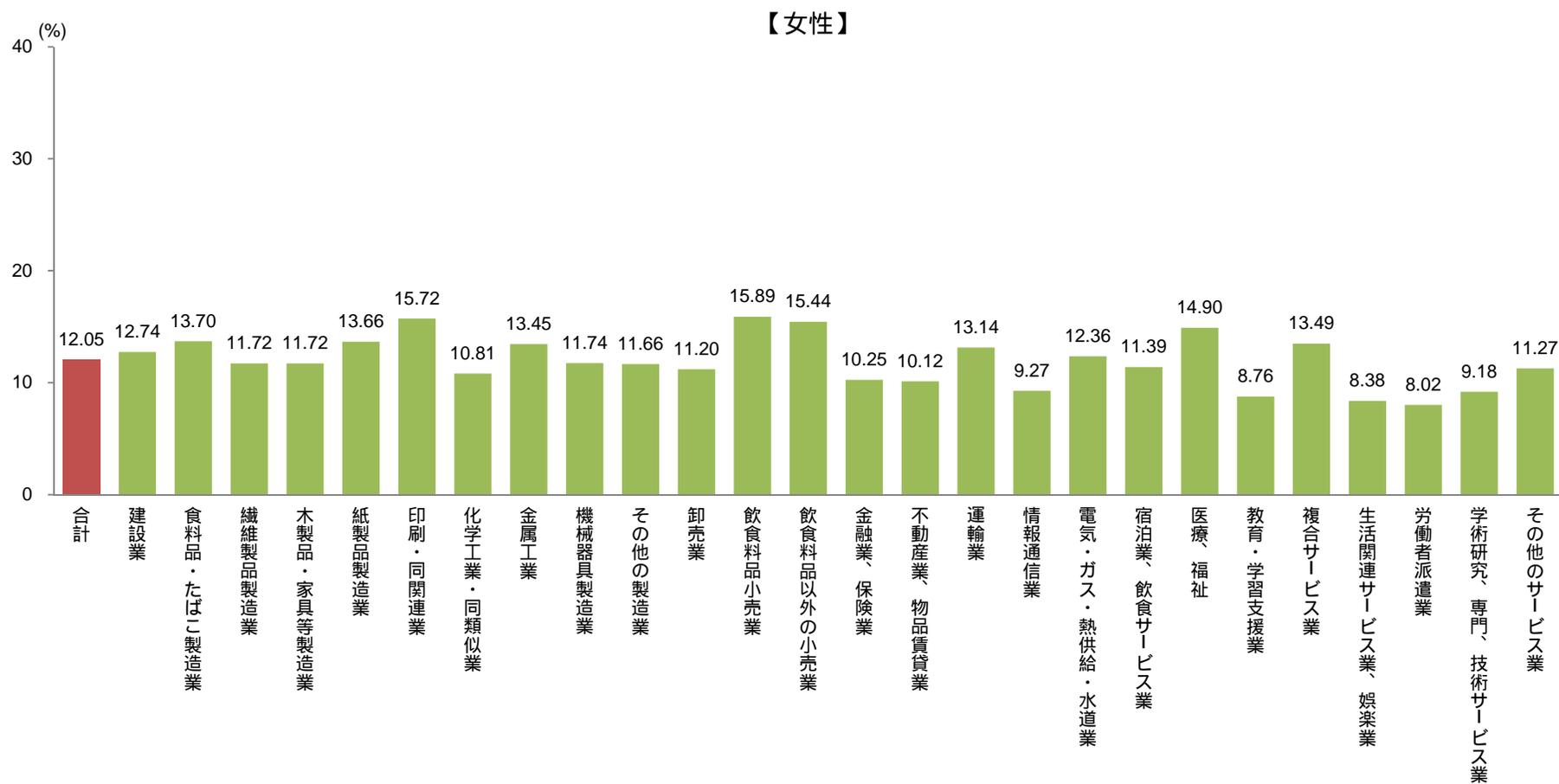
「血圧」について「保健指導判定値」の該当者の割合をみると、合計：16.08%に対して、高い割合を示しているのは、運輸業：18.70%、金属工業：18.54%、印刷・同関連業：18.22%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：9.68%、教育・学習支援業：11.05%、生活関連サービス業、娯楽業：12.21%となっている。



男性では合計：18.59%に対して、高い割合を示しているのは、医療、福祉：22.38%、金属工業：20.85%、運輸業：20.76%となっている。

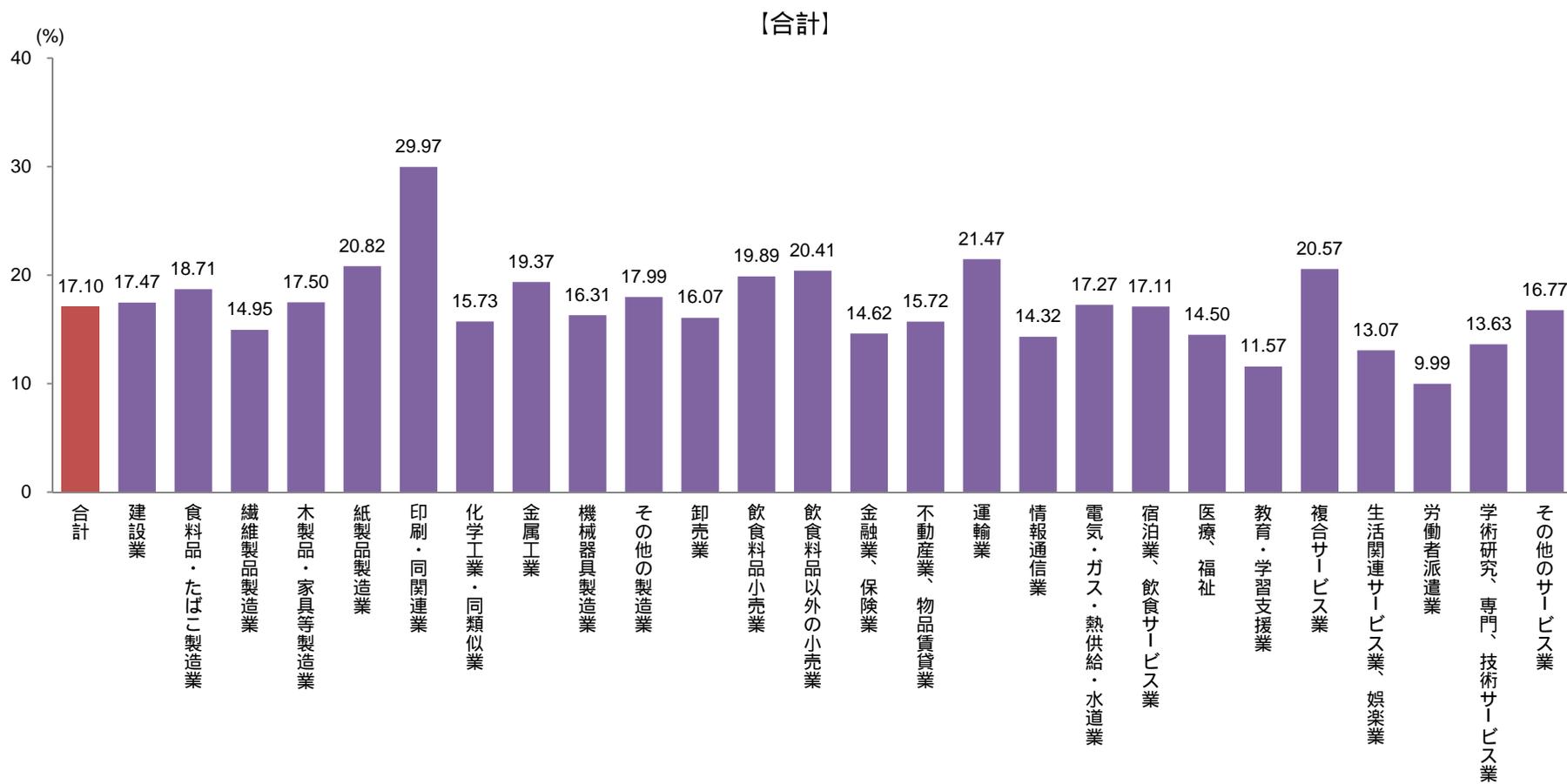


女性では合計：12.05%に対して、高い割合を示しているのは、 飲食料品小売業：15.89%、 印刷・同関連業：15.72%、 飲食料品以外の小売業：15.44%となっている。

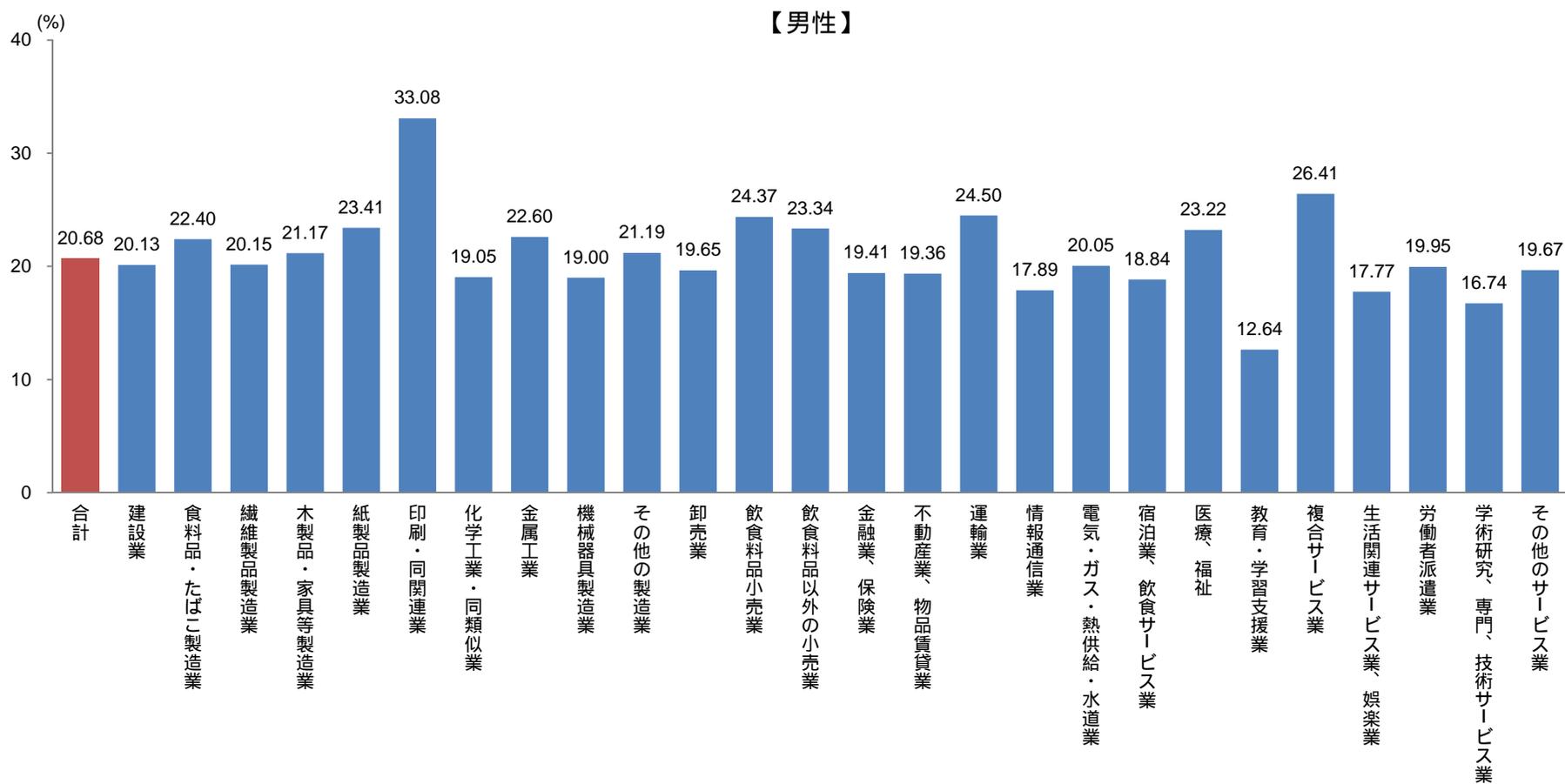


1.1. 血圧：(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

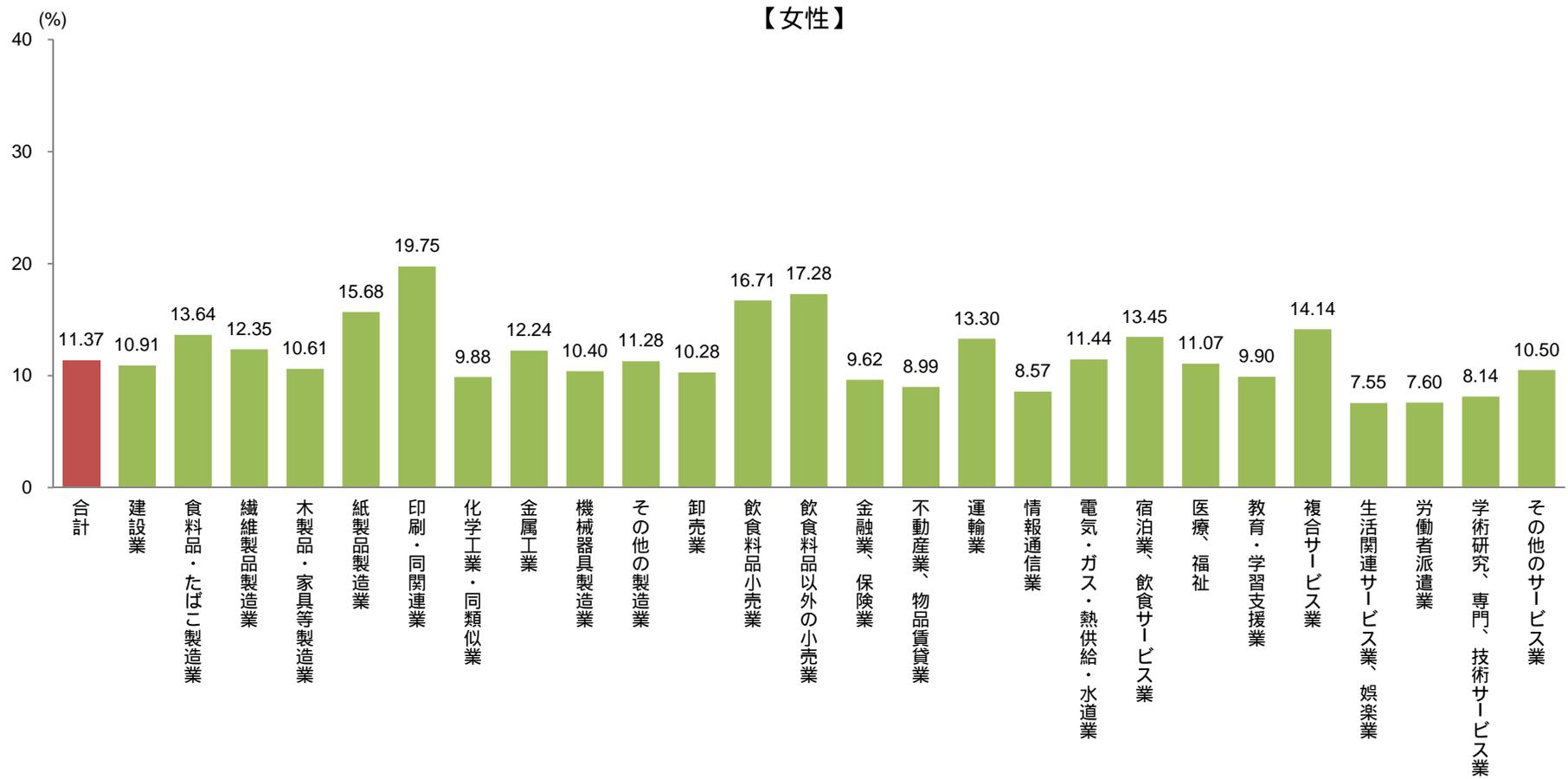
「血圧」について「受診勧奨判定値」の該当者の割合をみると、合計：17.10%に対して、高い割合を示しているのは、印刷・同関連業：29.97%、運輸業：21.47%、紙製品製造業：20.82%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：9.99%、教育・学習支援業：11.57%、生活関連サービス業、娯楽業：13.07%となっている。



男性では合計：20.68%に対して、高い割合を示しているのは、印刷・同関連業：33.08%、複合サービス業：26.41%、運輸業：24.50%となっている。

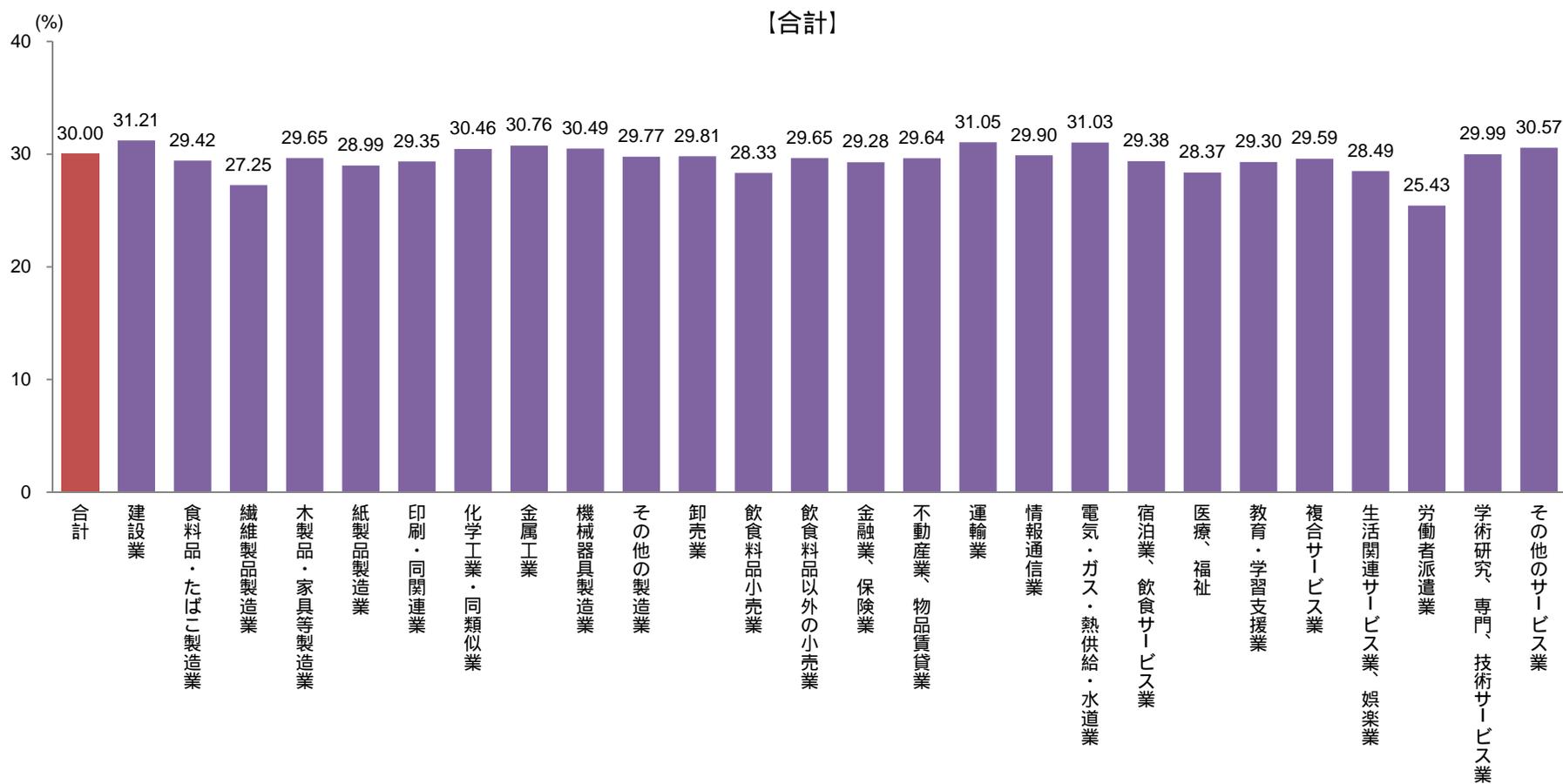


女性では合計：11.37%に対して、高い割合を示しているのは、印刷・同関連業：19.75%、飲食料品以外の小売業：17.28%、飲食料品小売業：16.71%となっている。

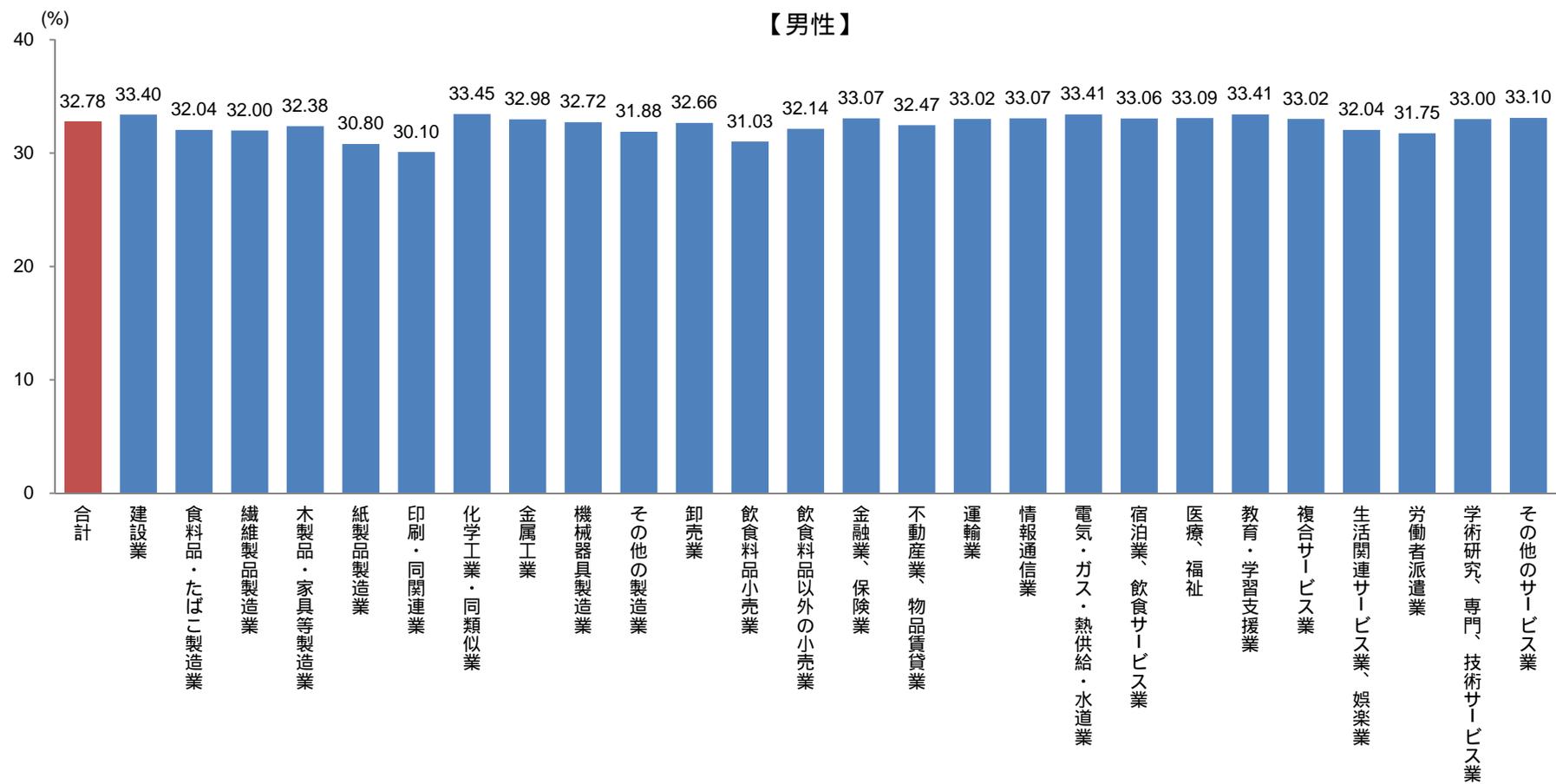


12. 脂質：(1) 保健指導判定値の該当者の割合

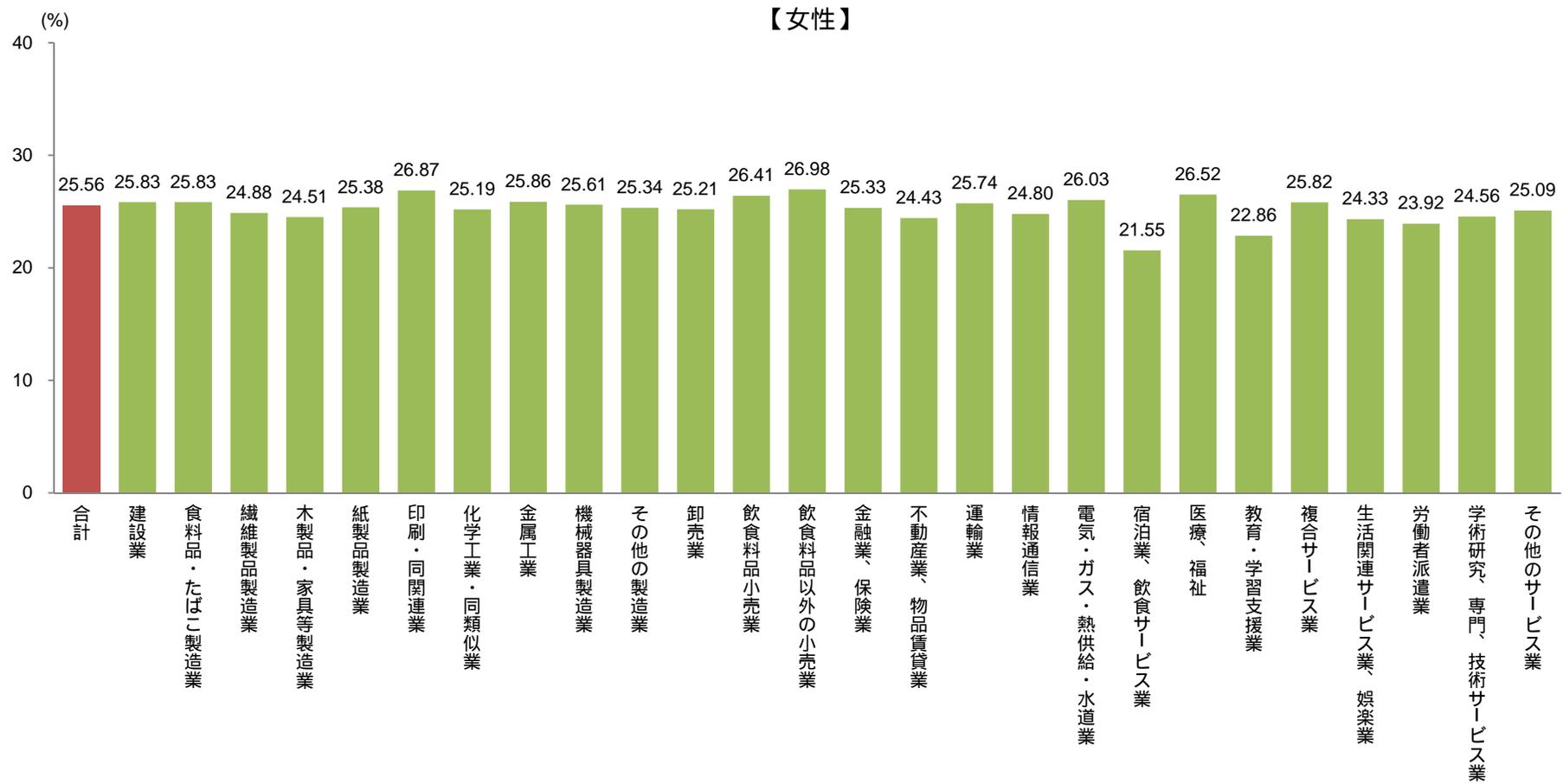
「脂質」について「保健指導判定値」の該当者の割合をみると、合計：30.00%に対して、高い割合を示しているのは、建設業：31.21%、運輸業：31.05%、電気・ガス・熱供給・水道業：31.03%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：25.43%、繊維製品製造業：27.25%、飲食料品小売業：28.33%となっている。



男性では合計:32.78%に対して、高い割合を示しているのは、化学工業・同類似業:33.45%、電気・ガス・熱供給・水道業及び教育・学習支援業:33.41%、建設業:33.40%となっている。

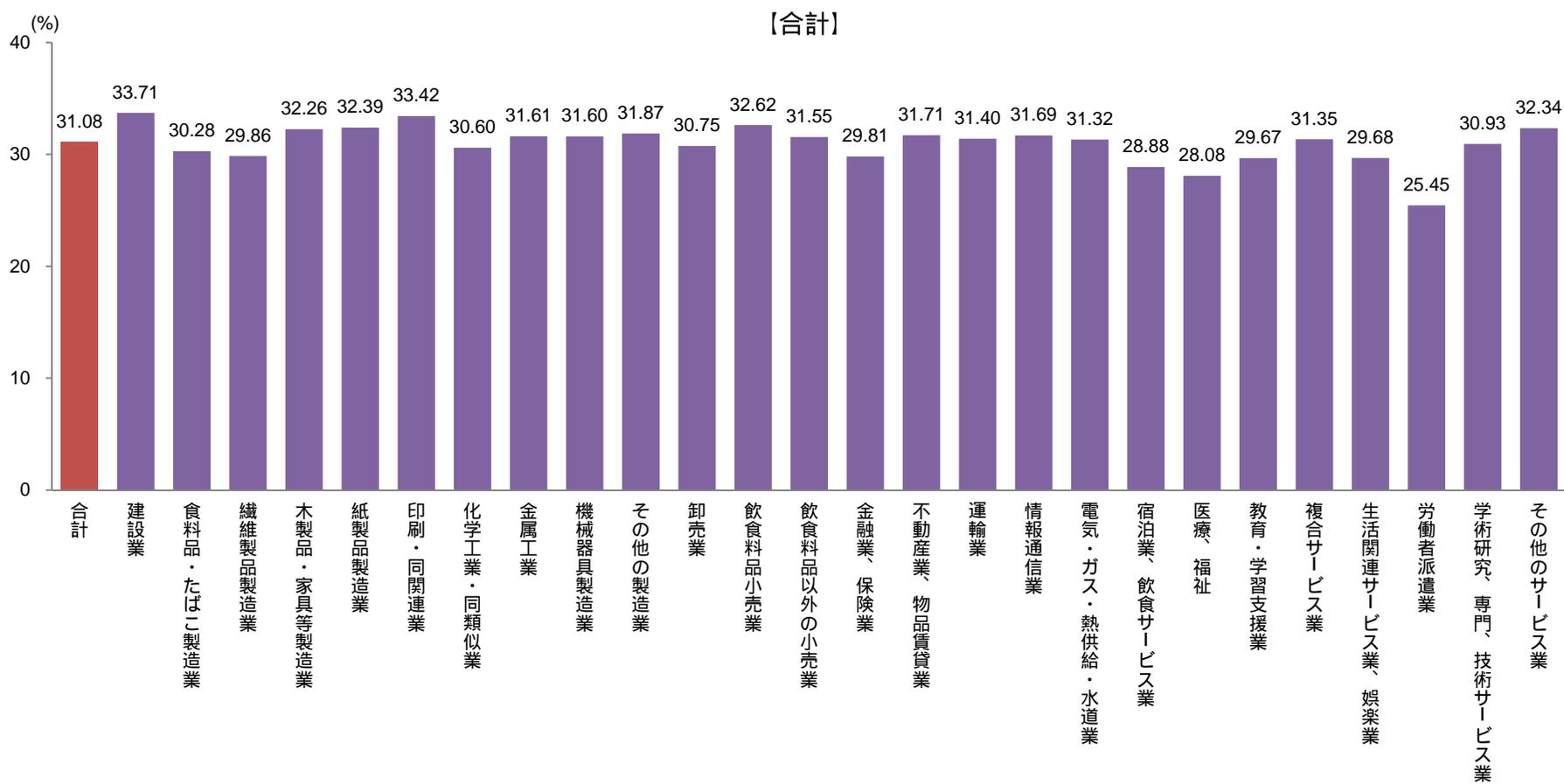


女性では合計:25.56%に対して、高い割合を示しているのは、 飲食料品以外の小売業:26.98%、 印刷・同関連業:26.87%、 医療、福祉:26.52%となっている。

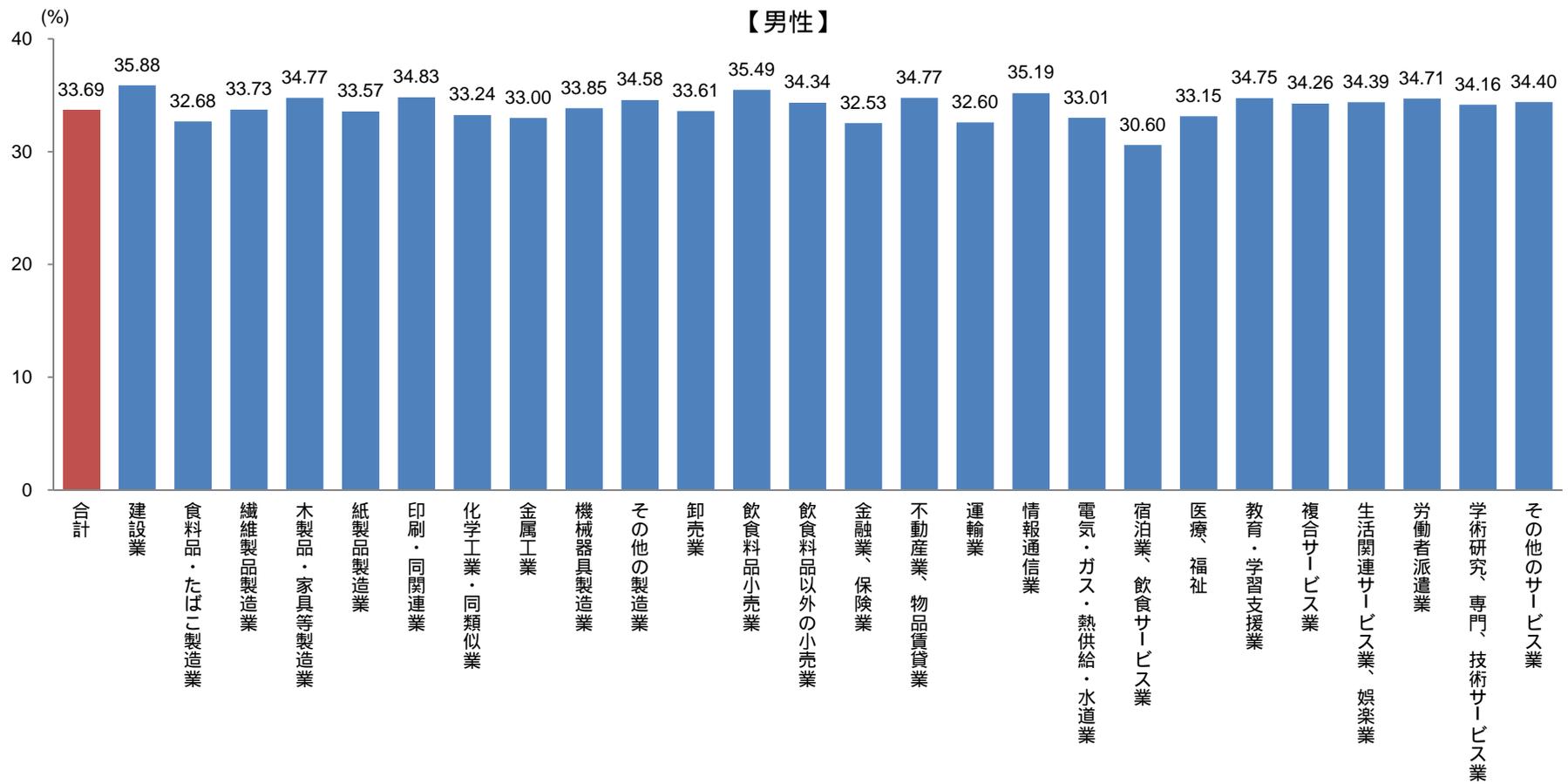


12. 脂質：(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

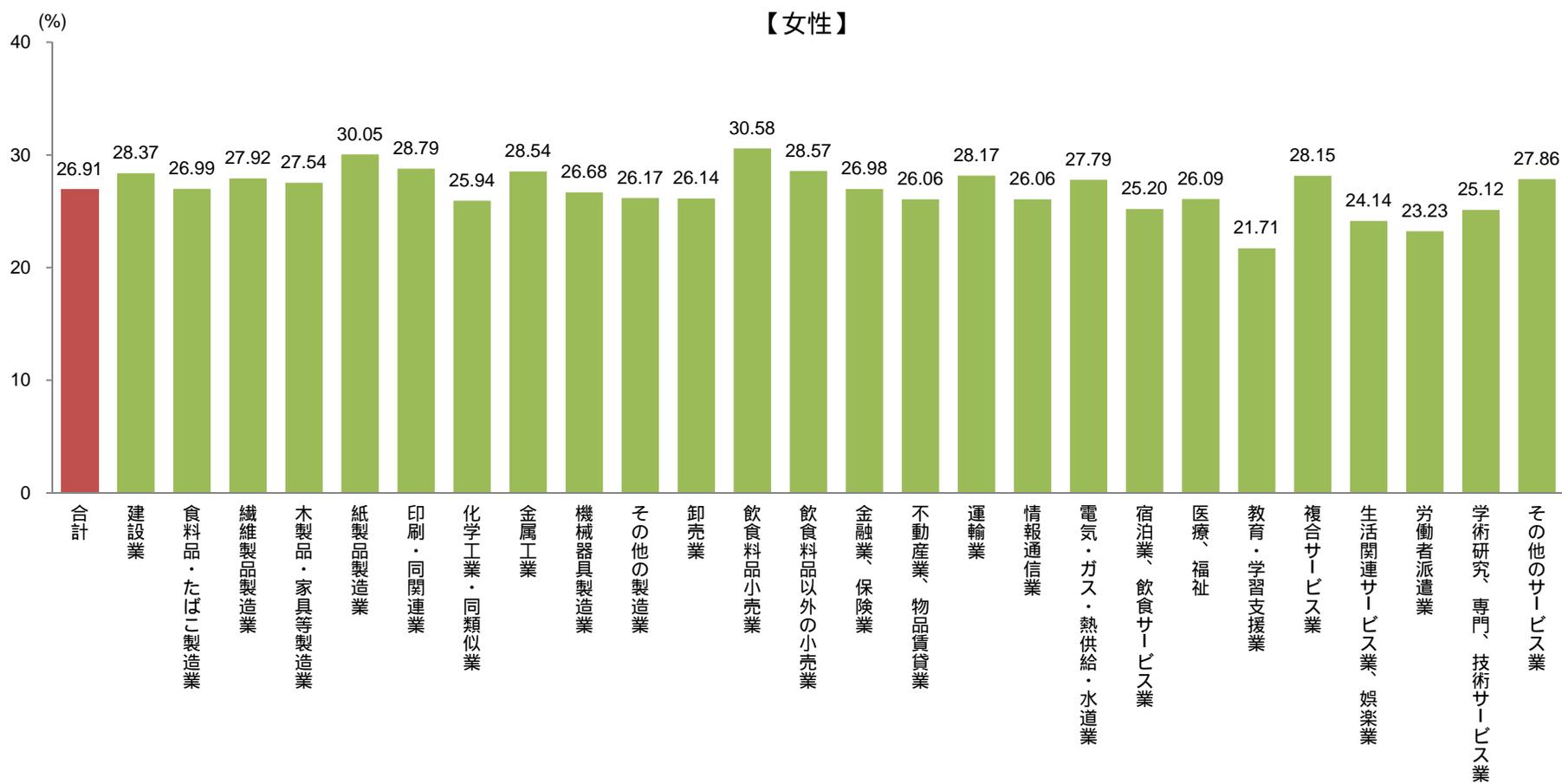
「脂質」について「受診勧奨判定値」の該当者の割合をみると、合計：31.08%に対して、高い割合を示しているのは、建設業：33.71%、印刷・同関連業：33.42%、飲食料品小売業：32.62%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：25.45%、医療、福祉：28.08%、宿泊業、飲食サービス業：28.88%となっている。



男性では合計:33.69%に対して、高い割合を示しているのは、建設業:35.88%、飲食料品小売業:35.49%、情報通信業:35.19%となっている。

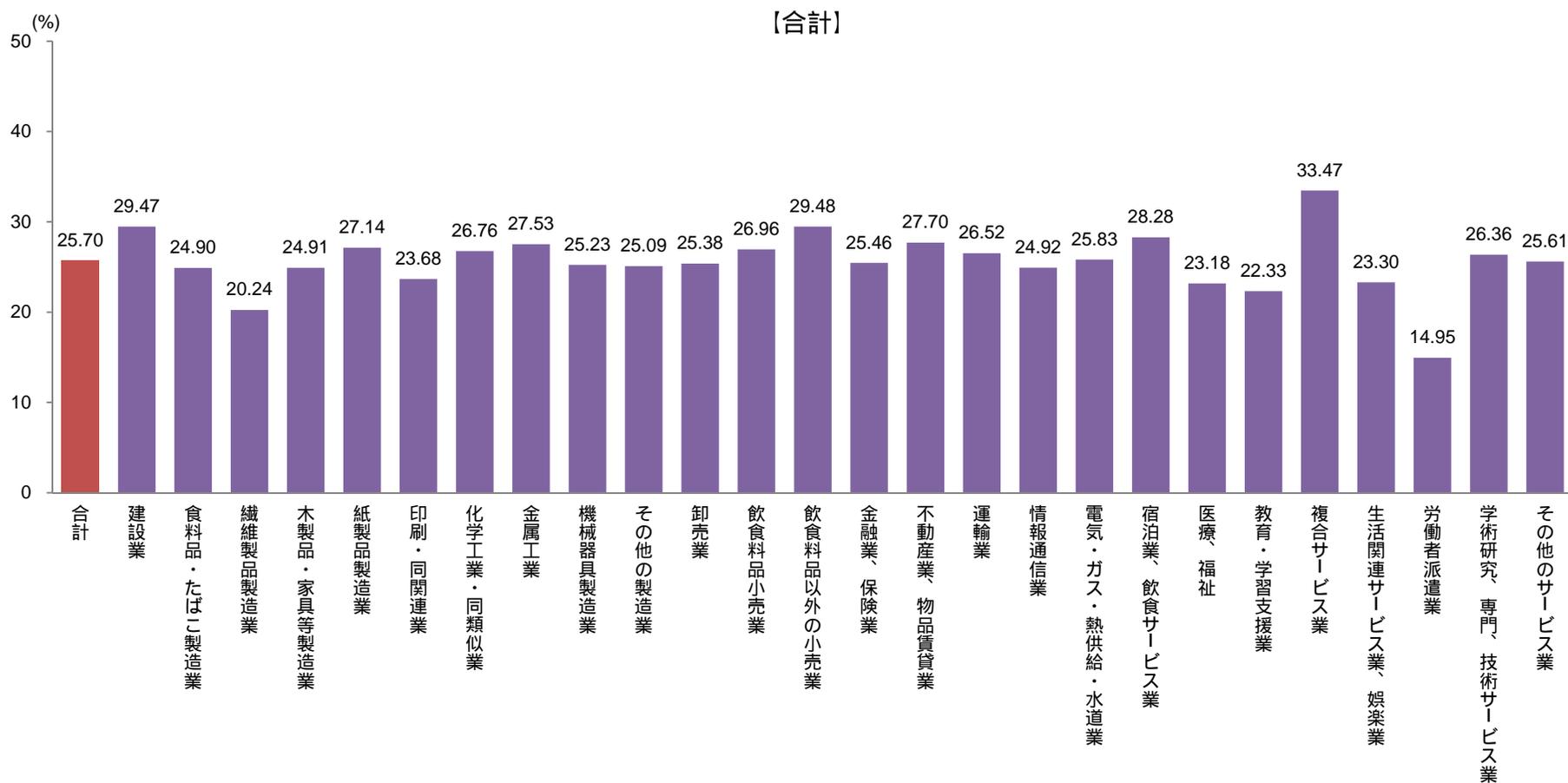


女性では合計:26.91%に対して、高い割合を示しているのは、 飲食料品小売業:30.58%、 紙製品製造業:30.05%、 印刷・同関連業:28.79%となっている。

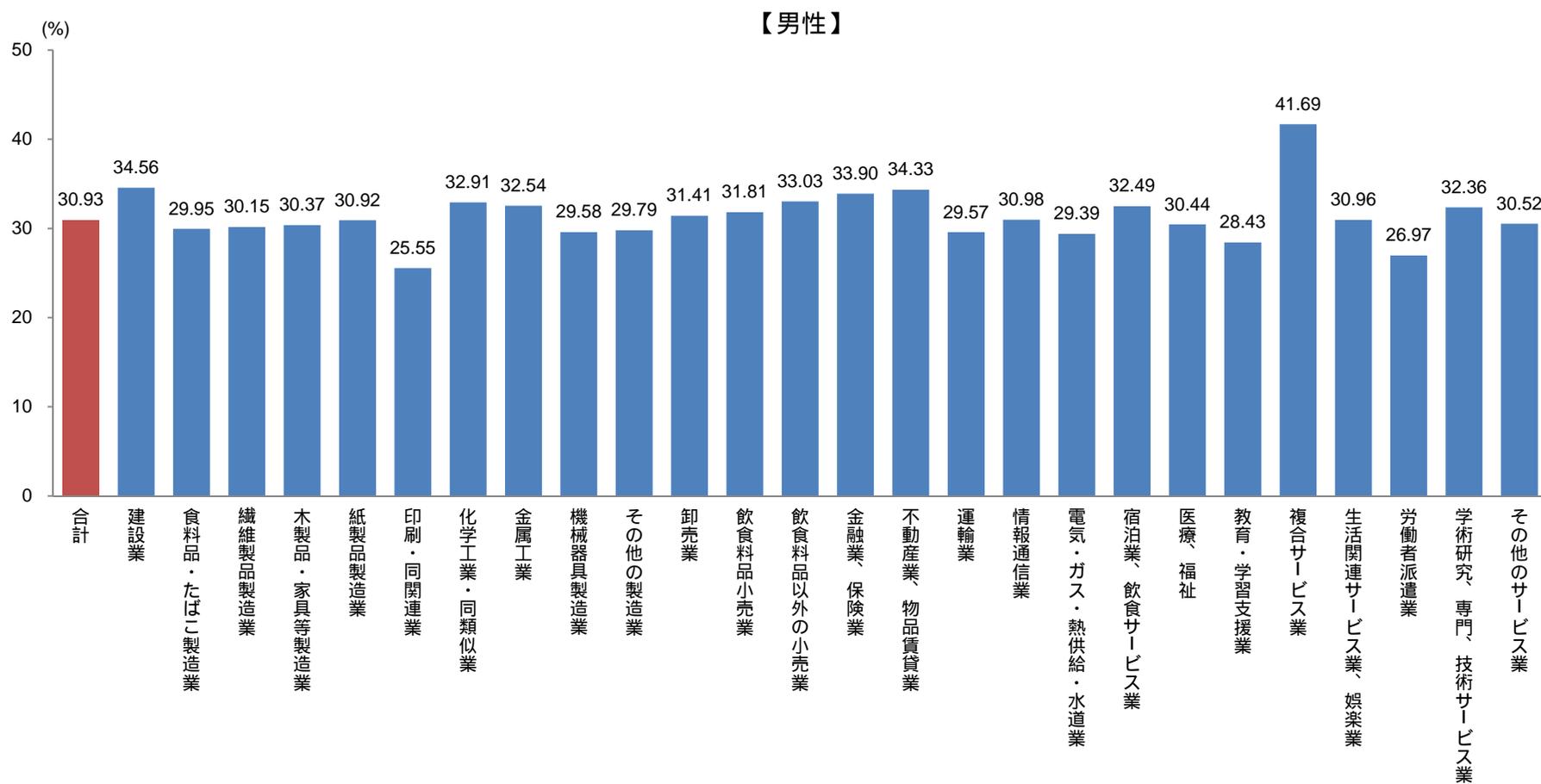


1 3 . 血糖 : (1) 保健指導判定値の該当者の割合

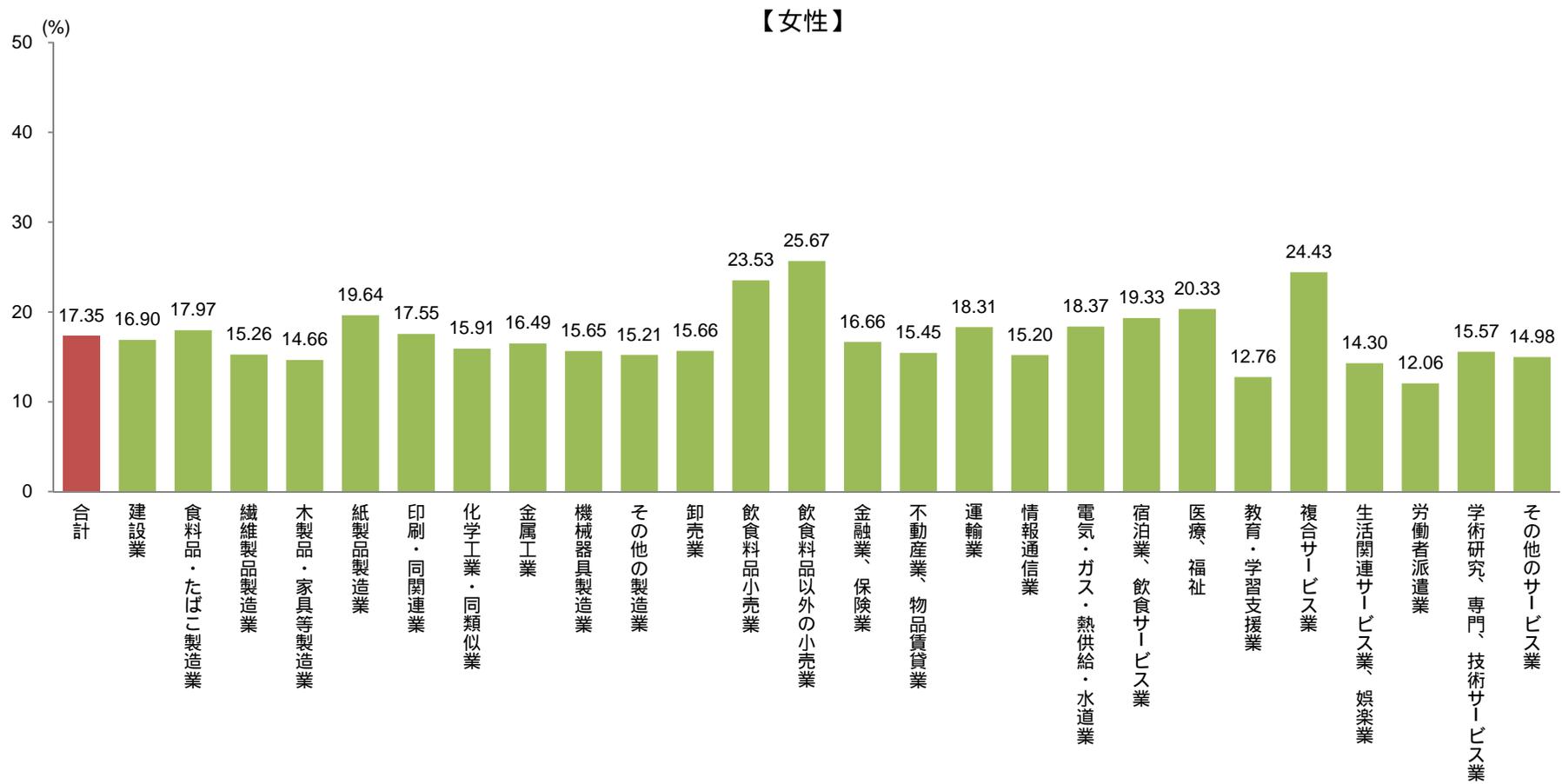
「血糖」について「保健指導判定値」の該当者の割合をみると、合計:25.70%に対して、高い割合を示しているのは、複合サービス業:33.47%、飲食料品以外の小売業:29.48%、建設業:29.47%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業:14.95%、繊維製品製造業:20.24%、教育・学習支援業:22.33%となっている。



男性では合計：30.93%に対して、高い割合を示しているのは、複合サービス業：41.69%、建設業：34.56%、不動産業、物品賃貸業：34.33%となっている。

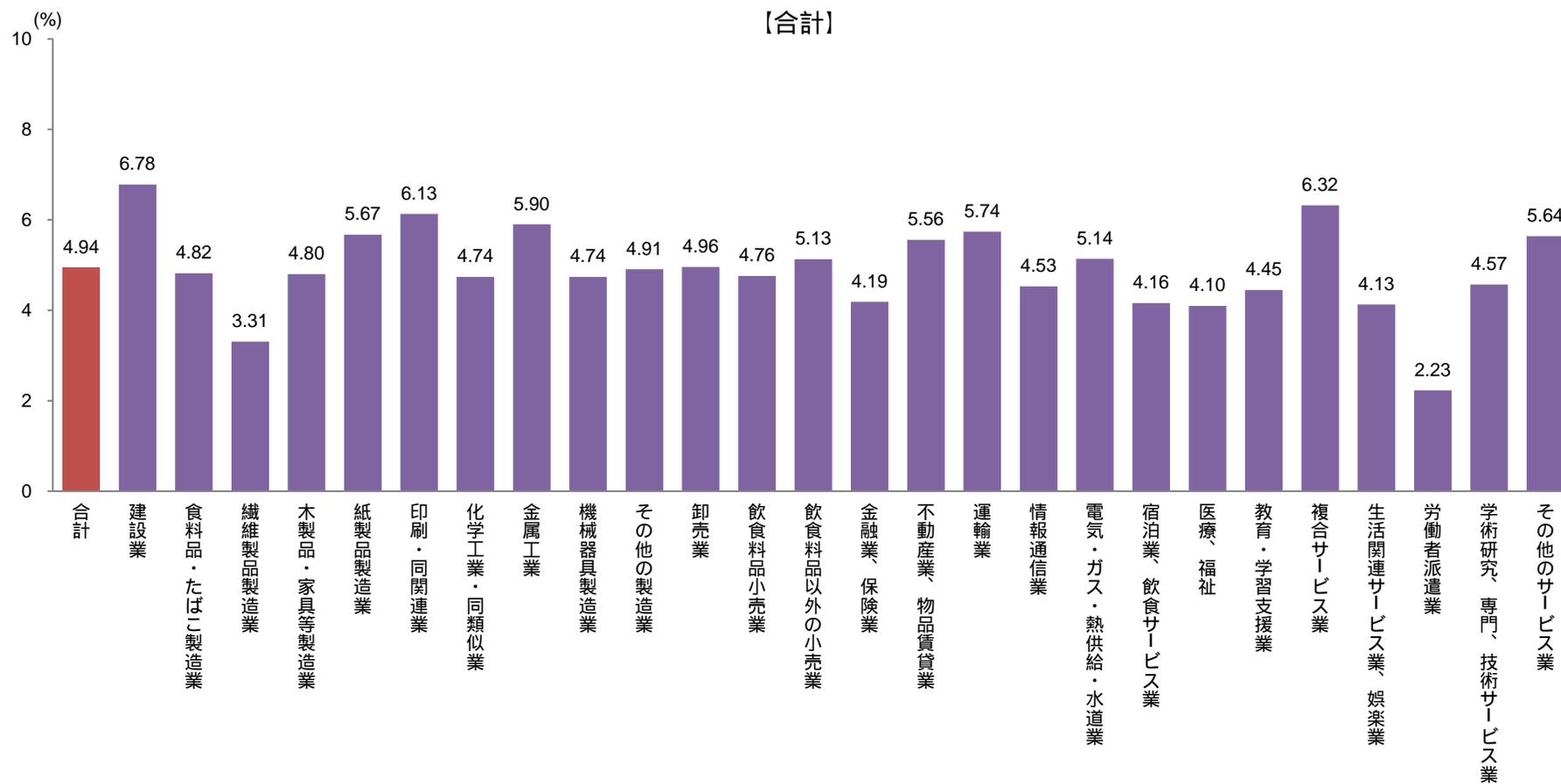


女性では合計：17.35%に対して、高い割合を示しているのは、 飲食料品以外の小売業：25.67%、 複合サービス業：24.43%、 飲食料品小売業：23.53%となっている。

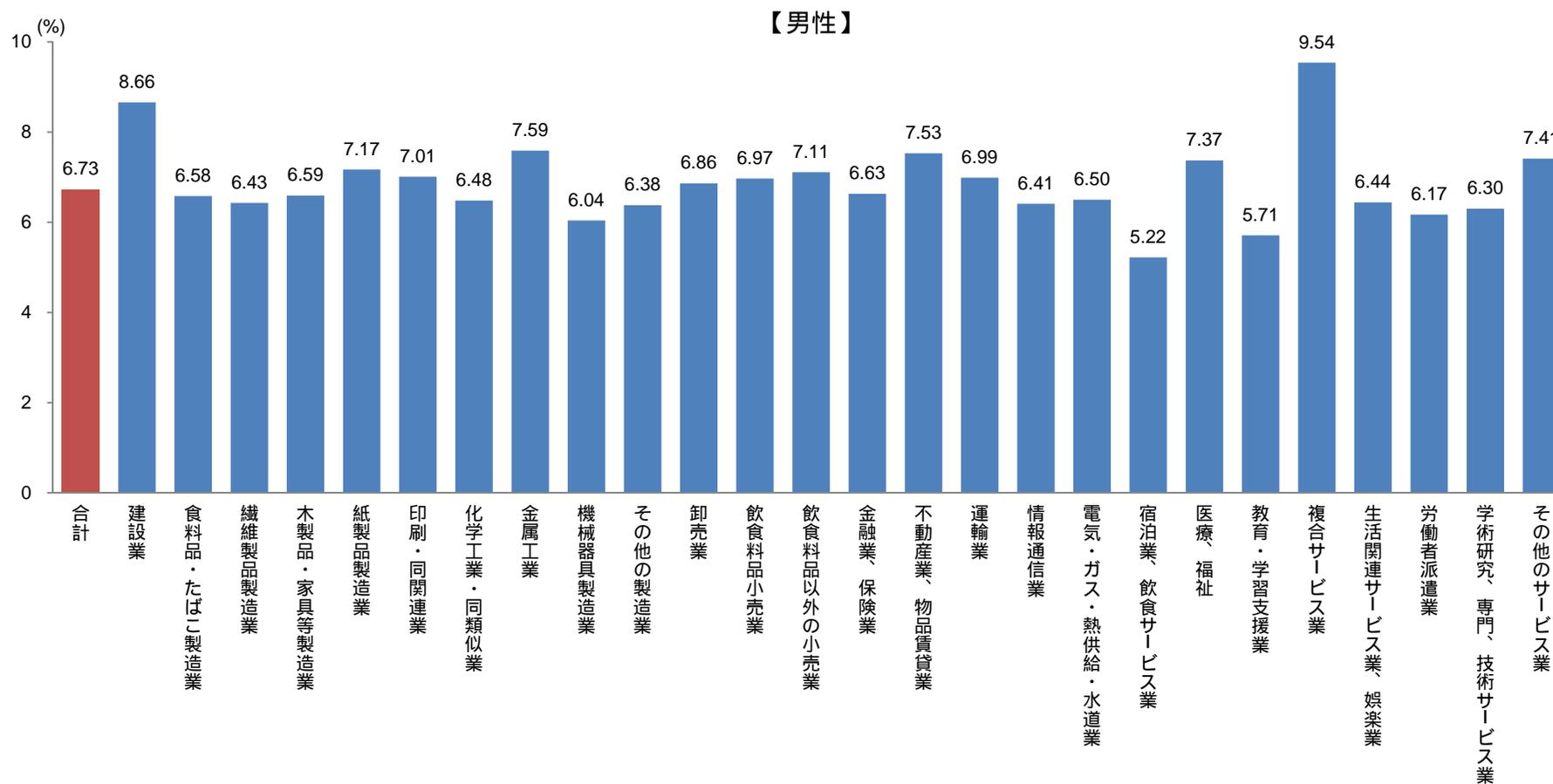


13. 血糖：(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

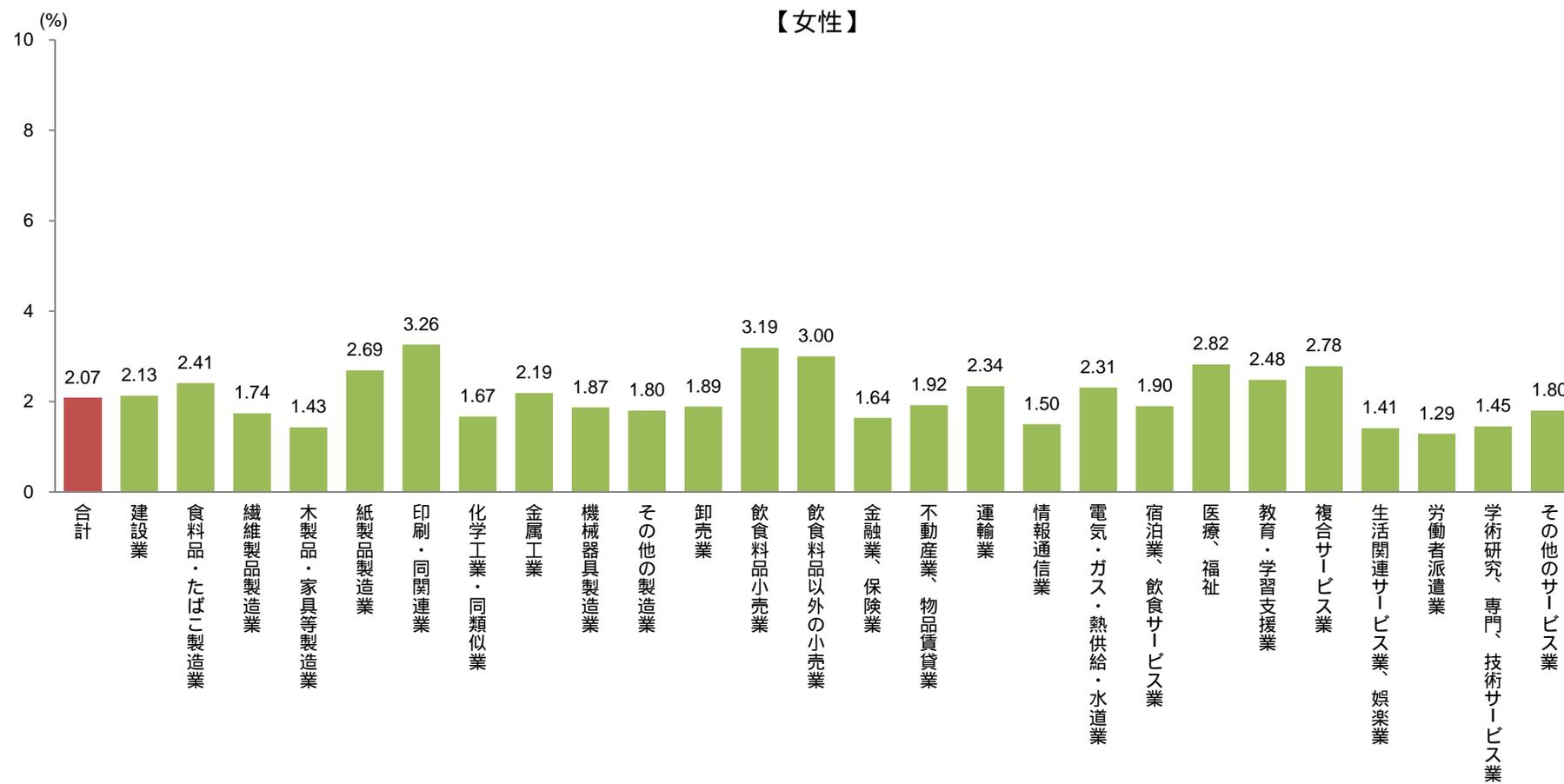
「血糖」について「受診勧奨判定値」の該当者の割合をみると、合計：4.94％に対して、高い割合を示しているのは、建設業：6.78％、複合サービス業：6.32％、印刷・同関連業：6.13％となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：2.23％、繊維製品製造業：3.31％、医療、福祉：4.10％となっている。



男性では合計：6.73%に対して、高い割合を示しているのは、複合サービス業：9.54%、建設業：8.66%、金属工業：7.59%となっている。

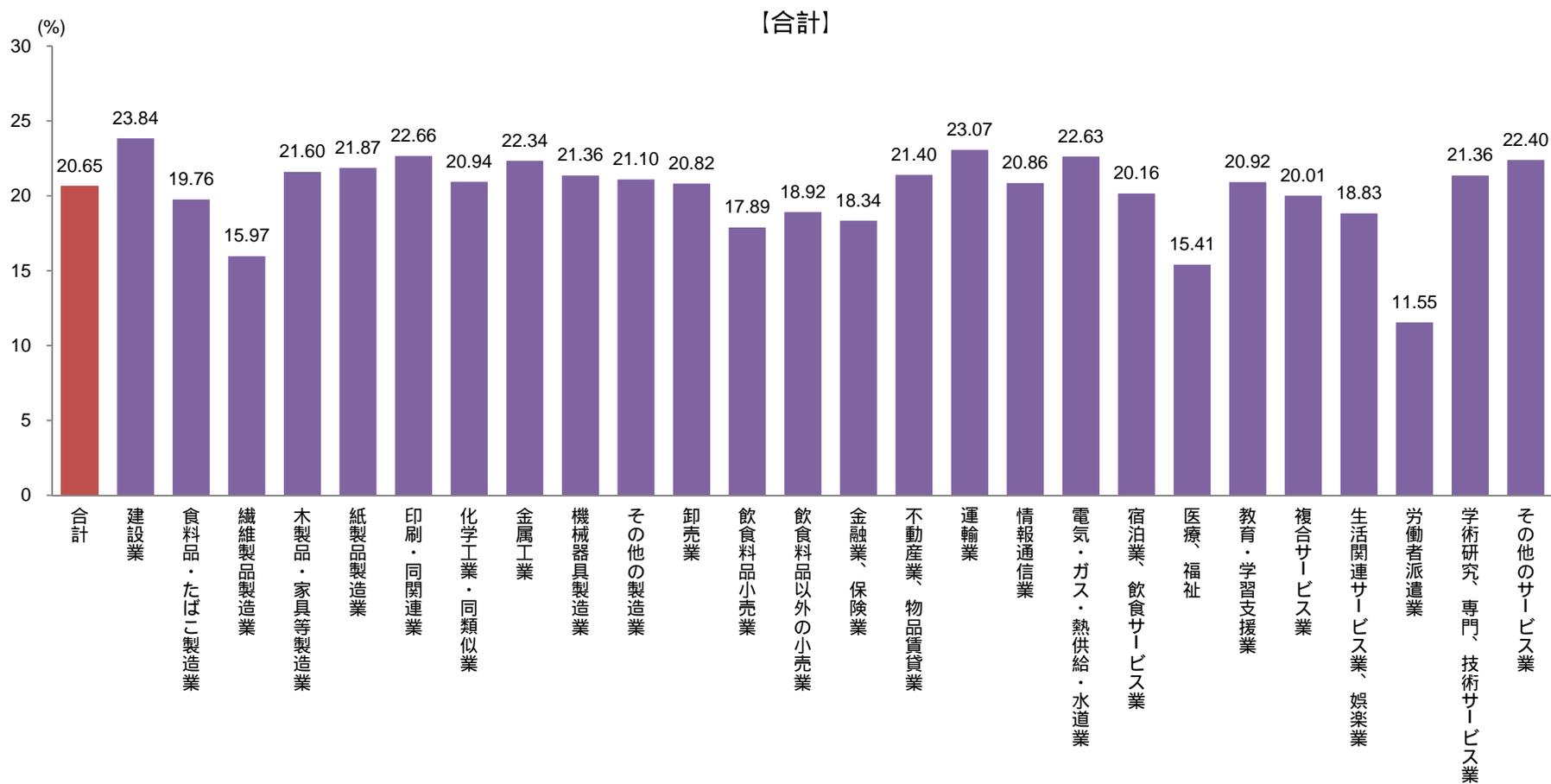


女性では合計:2.07%に対して、高い割合を示しているのは、印刷・同関連業:3.26%、飲食料品小売業:3.19%、飲食料品以外の小売業:3.00%となっている。

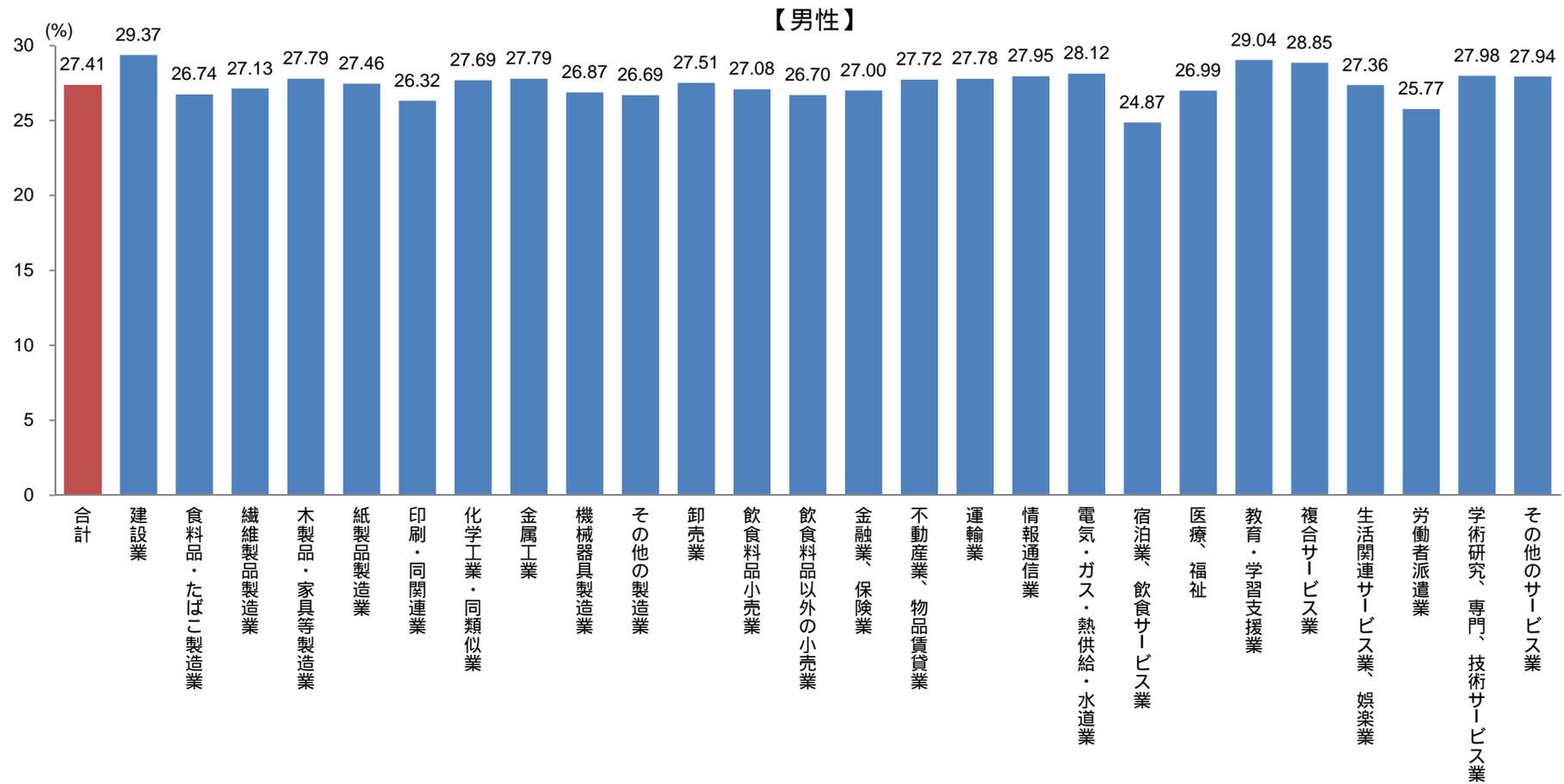


14. 肝機能：(1) 保健指導判定値の該当者の割合

「肝機能」について「保健指導判定値」の該当者の割合をみると、合計：20.65%に対して、高い割合を示しているのは、建設業：23.84%、運輸業：23.07%、印刷・同関連業：22.66%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：11.55%、医療、福祉：15.41%、繊維製品製造業：15.97%となっている。

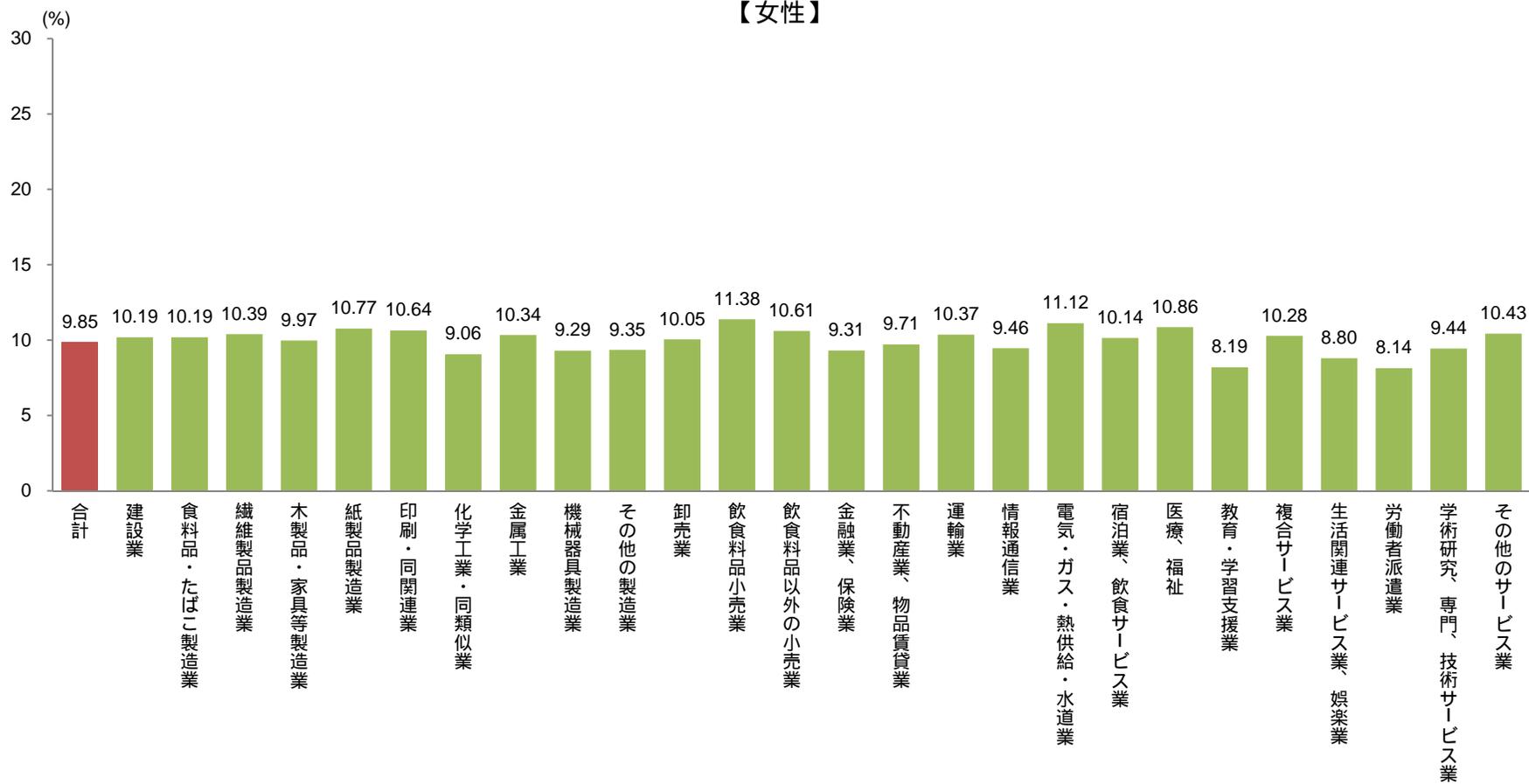


男性では合計：27.41%に対して、高い割合を示しているのは、建設業：29.37%、教育・学習支援業：29.04%、複合サービス業：28.85%となっている。



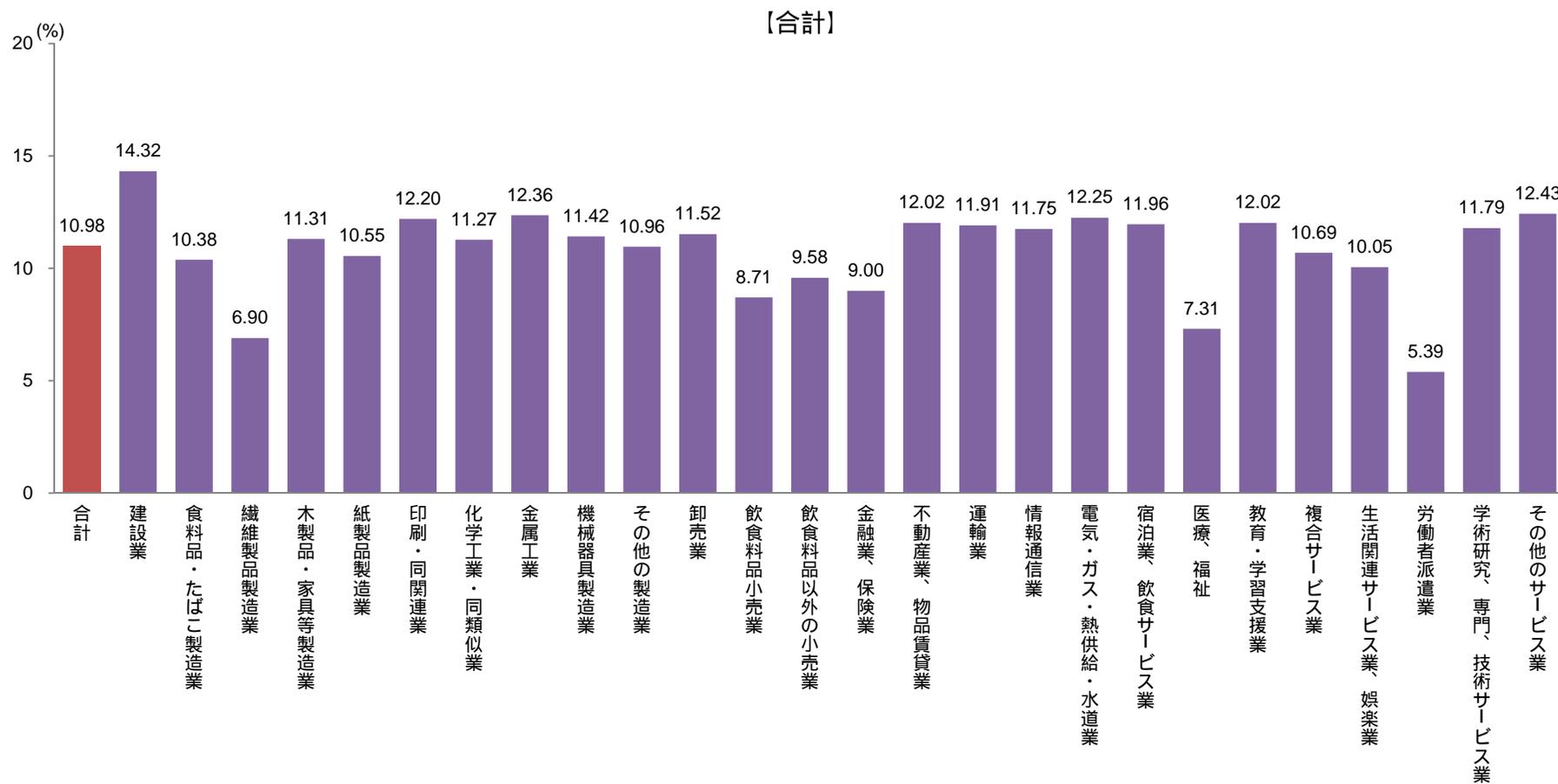
女性では合計：9.85%に対して、高い割合を示しているのは、**飲食料品小売業：11.38%**、**電気・ガス・熱供給・水道業：11.12%**、**医療、福祉：10.86%**となっている。

【女性】

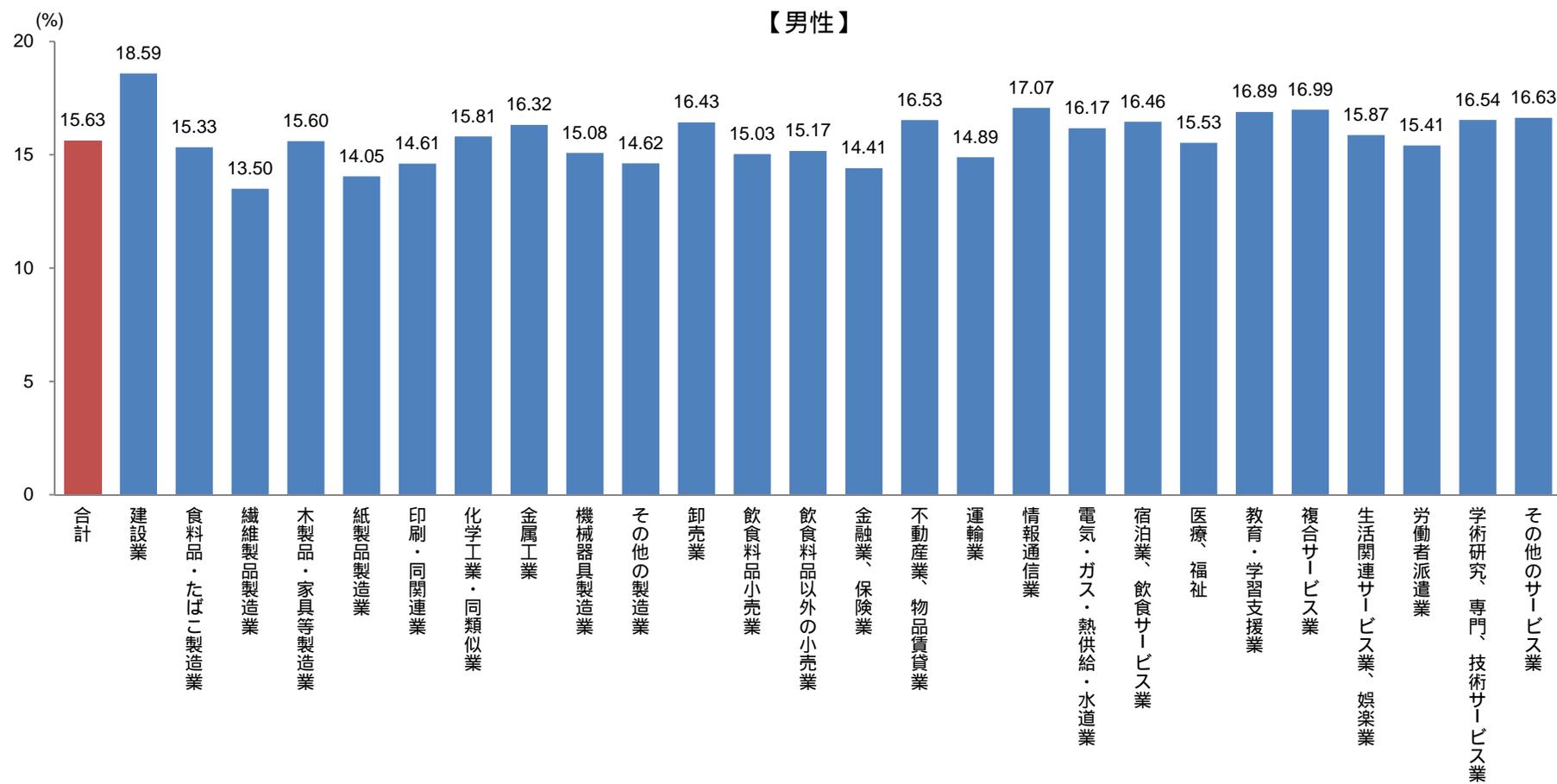


1 4 . 肝機能 : (2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

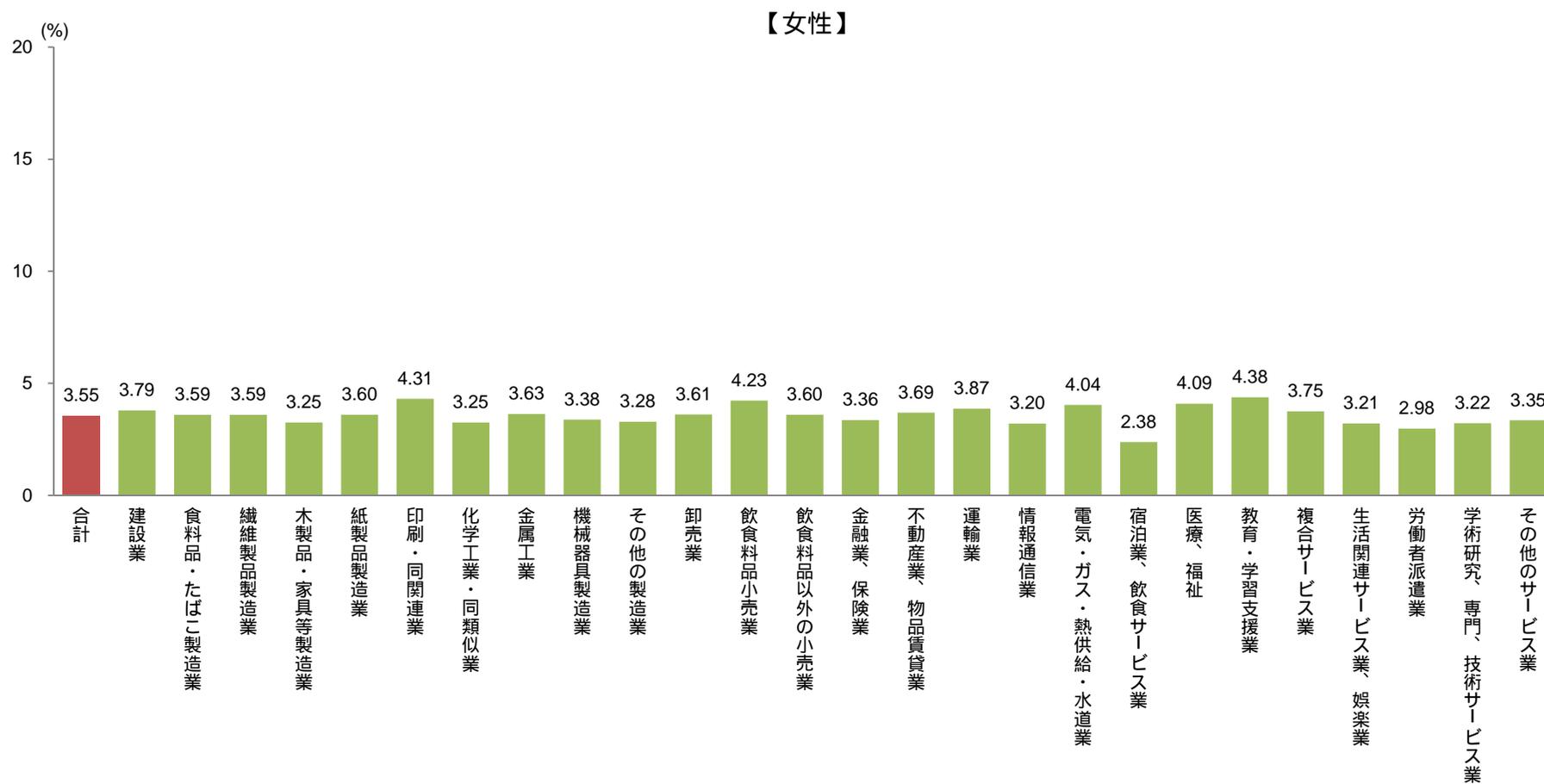
「肝機能」について「受診勧奨判定値」の該当者の割合をみると、合計：10.98%に対して、高い割合を示しているのは、建設業：14.32%、その他のサービス業：12.43%、金属工業：12.36%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：5.39%、繊維製品製造業：6.90%、医療、福祉：7.31%となっている。



男性では合計：15.63%に対して、高い割合を示しているのは、建設業：18.59%、情報通信業：17.07%、複合サービス業：16.99%となっている。

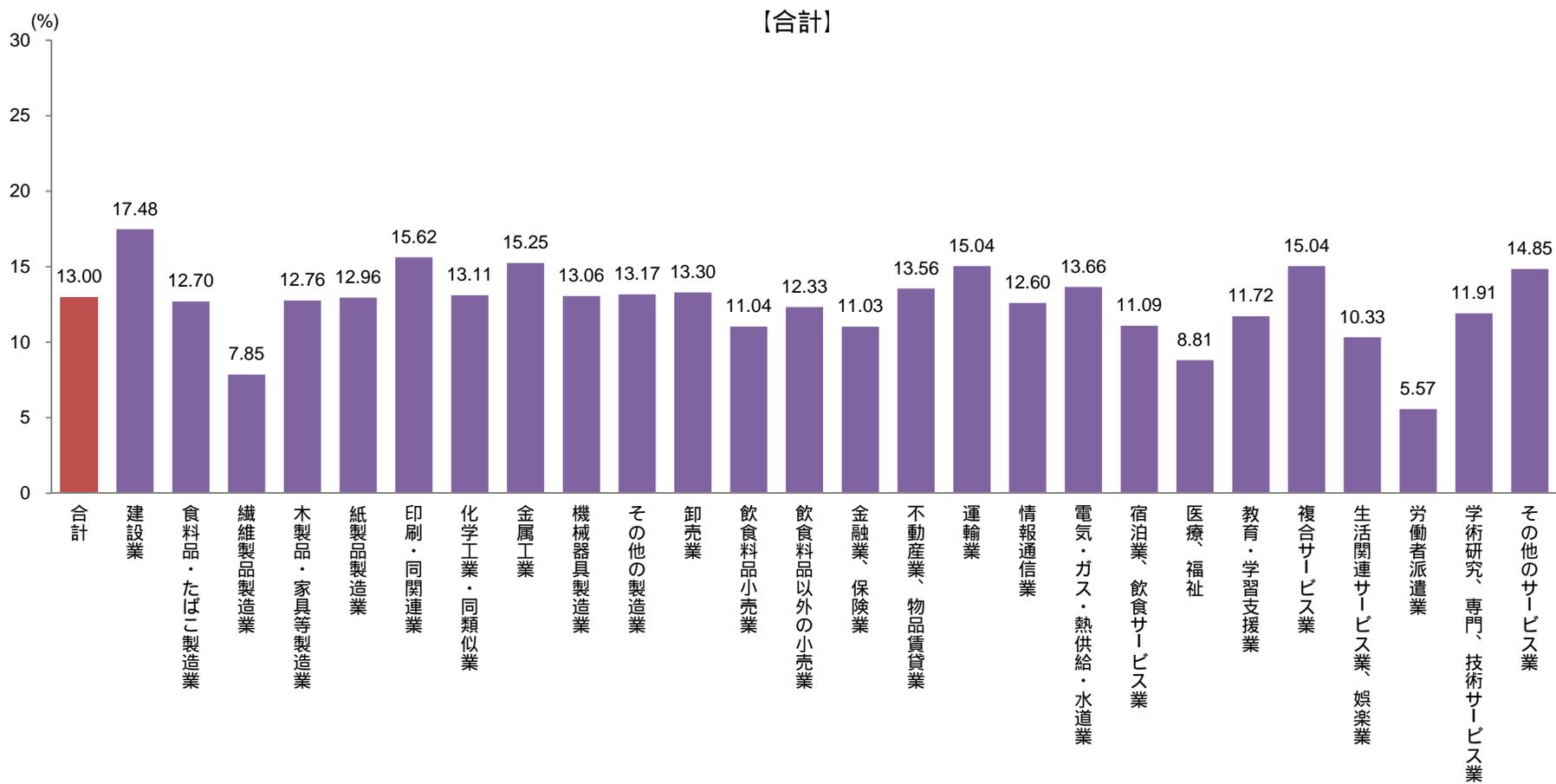


女性では合計：3.55%に対して、高い割合を示しているのは、教育・学習支援業：4.38%、印刷・同関連業：4.31%、飲食料品小売業：4.23%となっている。

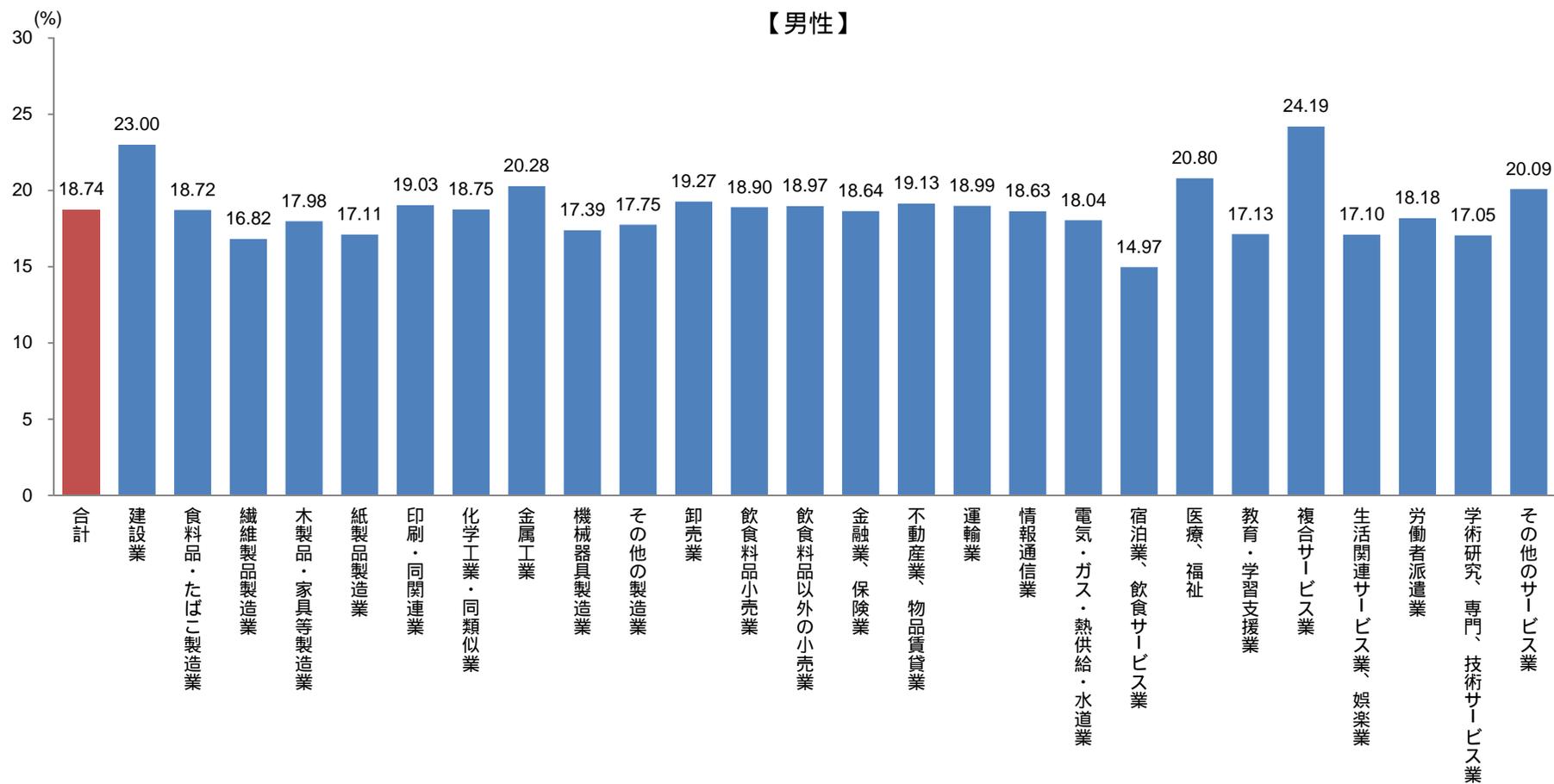


15. メタボリックシンドローム該当者の割合

「メタボリックシンドローム」該当者の割合をみると、合計：13.00%に対して、高い割合を示しているのは、建設業：17.48%、印刷・同関連業：15.62%、金属工業：15.25%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：5.57%、繊維製品製造業：7.85%、医療、福祉：8.81%となっている。

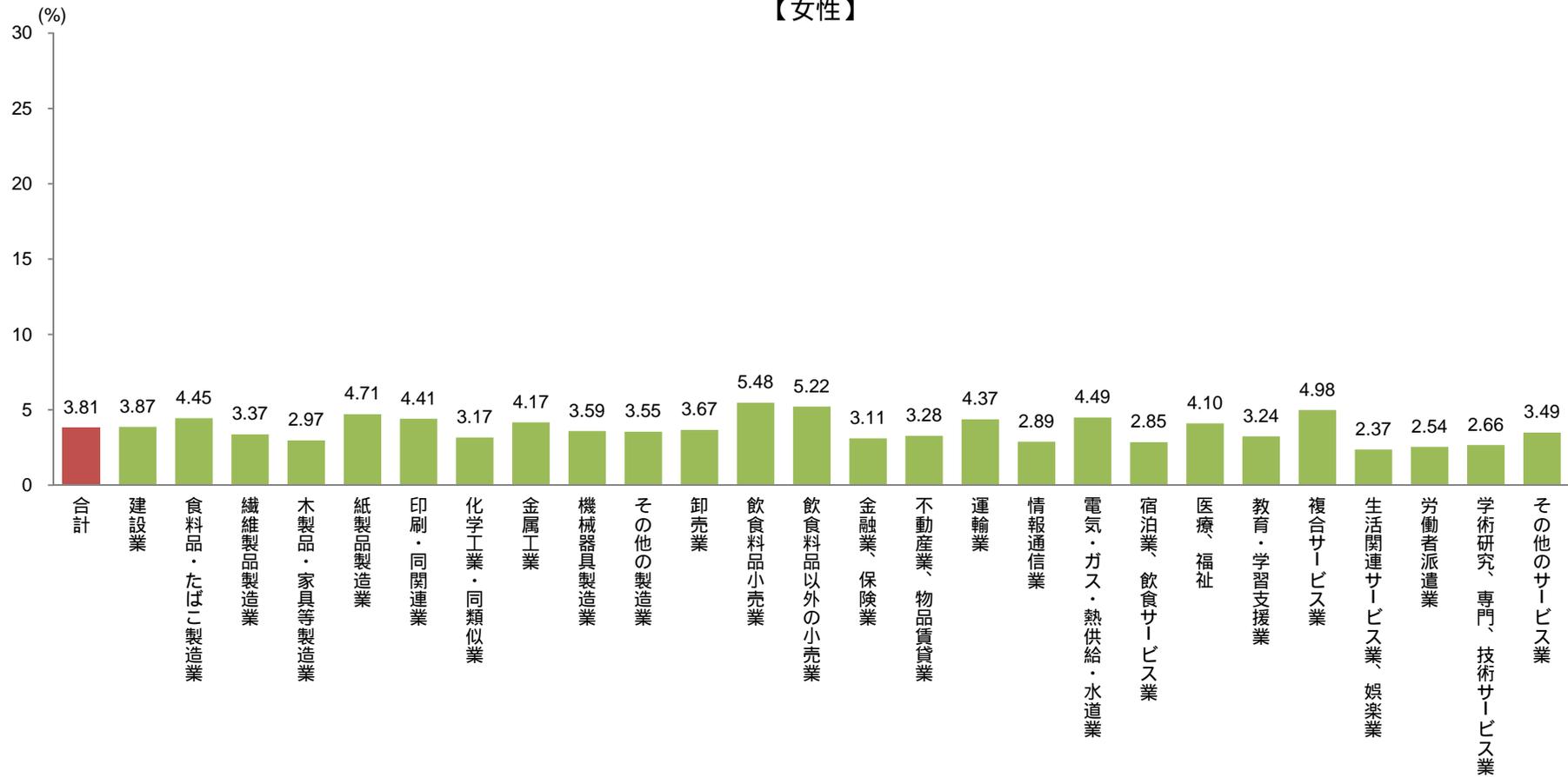


男性では合計：18.74%に対して、高い割合を示しているのは、複合サービス業：24.19%、建設業：23.00%、医療、福祉：20.80%となっている。



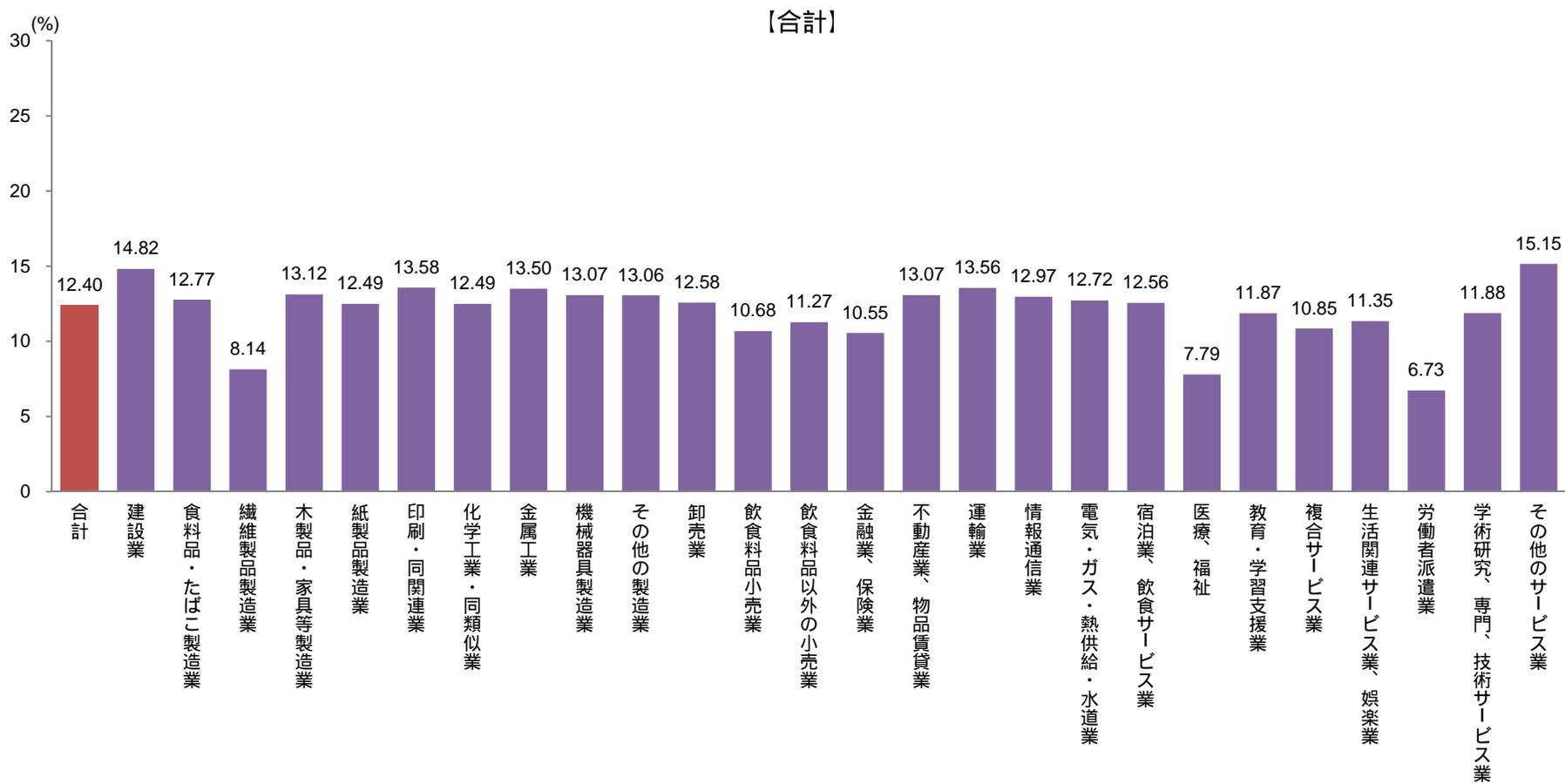
女性では合計:3.81%に対して、高い割合を示しているのは、 飲食料品小売業:5.48%、 飲食料品以外の小売業:5.22%、 複合サービス業:4.98%となっている。

【女性】

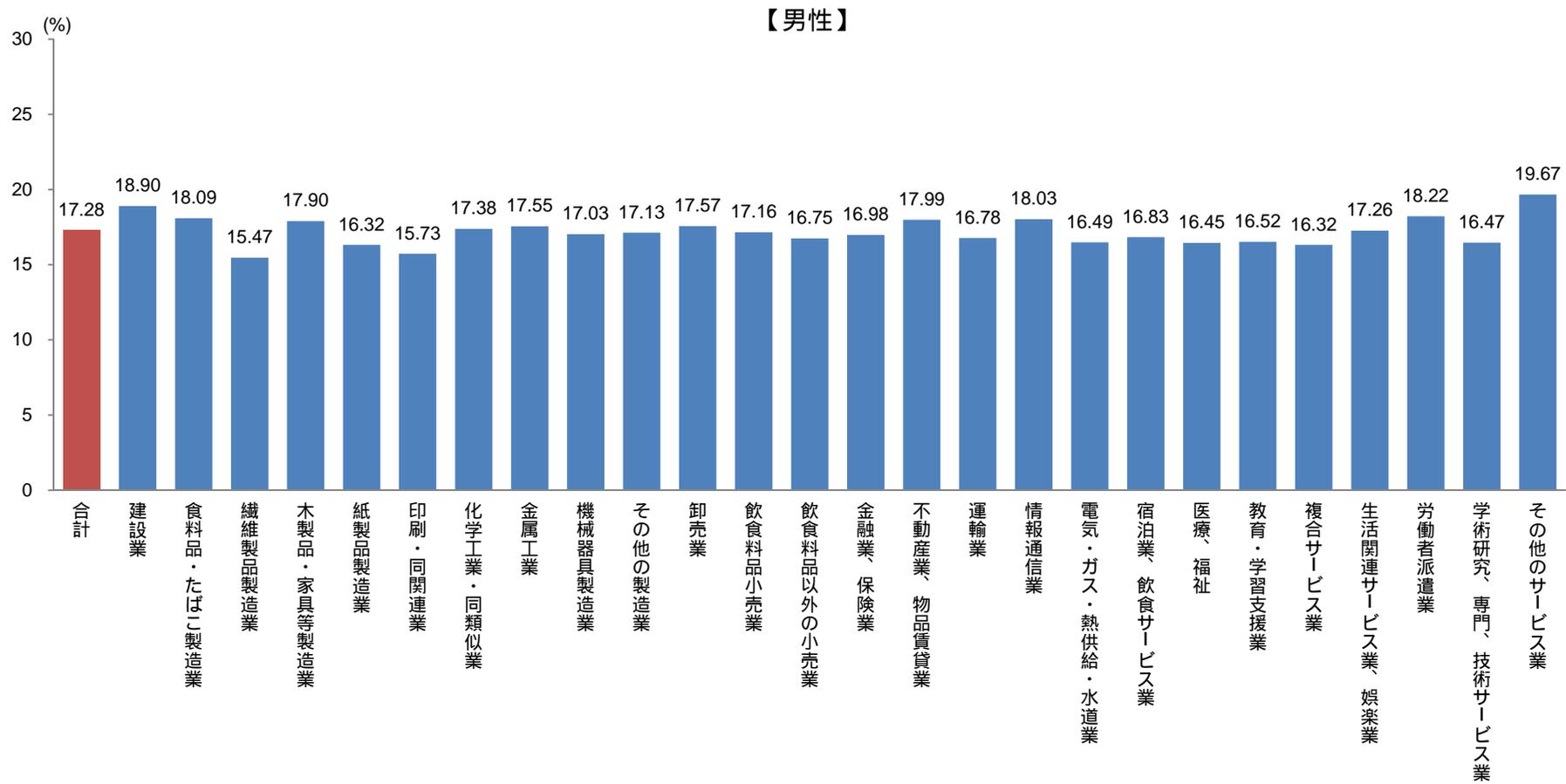


16. メタボリックシンドローム予備群該当者の割合

「メタボリックシンドローム」予備群該当者の割合をみると、合計:12.40%に対して、高い割合を示しているのは、 その他のサービス業: 15.15%、 建設業:14.82%、 印刷・同関連業:13.58%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、 労働者派遣業:6.73%、 医療、福祉:7.79%、 繊維製品製造業:8.14%となっている。

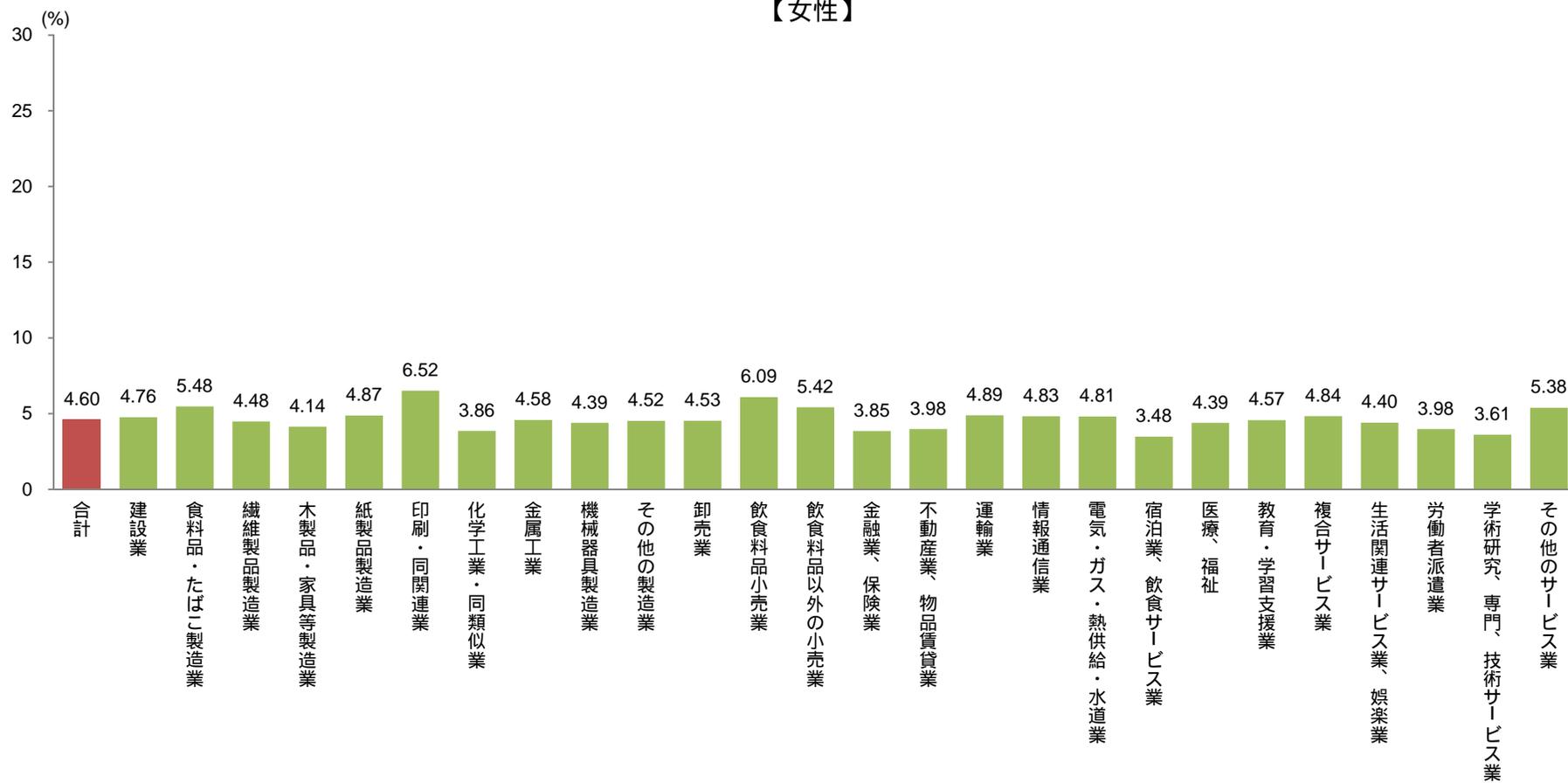


男性では合計:17.28%に対して、高い割合を示しているのは、 その他のサービス業:19.67%、 建設業:18.90%、 労働者派遣業:18.22%となっている。



女性では合計:4.60%に対して、高い割合を示しているのは、印刷・同関連業:6.52%、飲食料品小売業:6.09%、食料品・たばこ製造業:5.48%となっている。

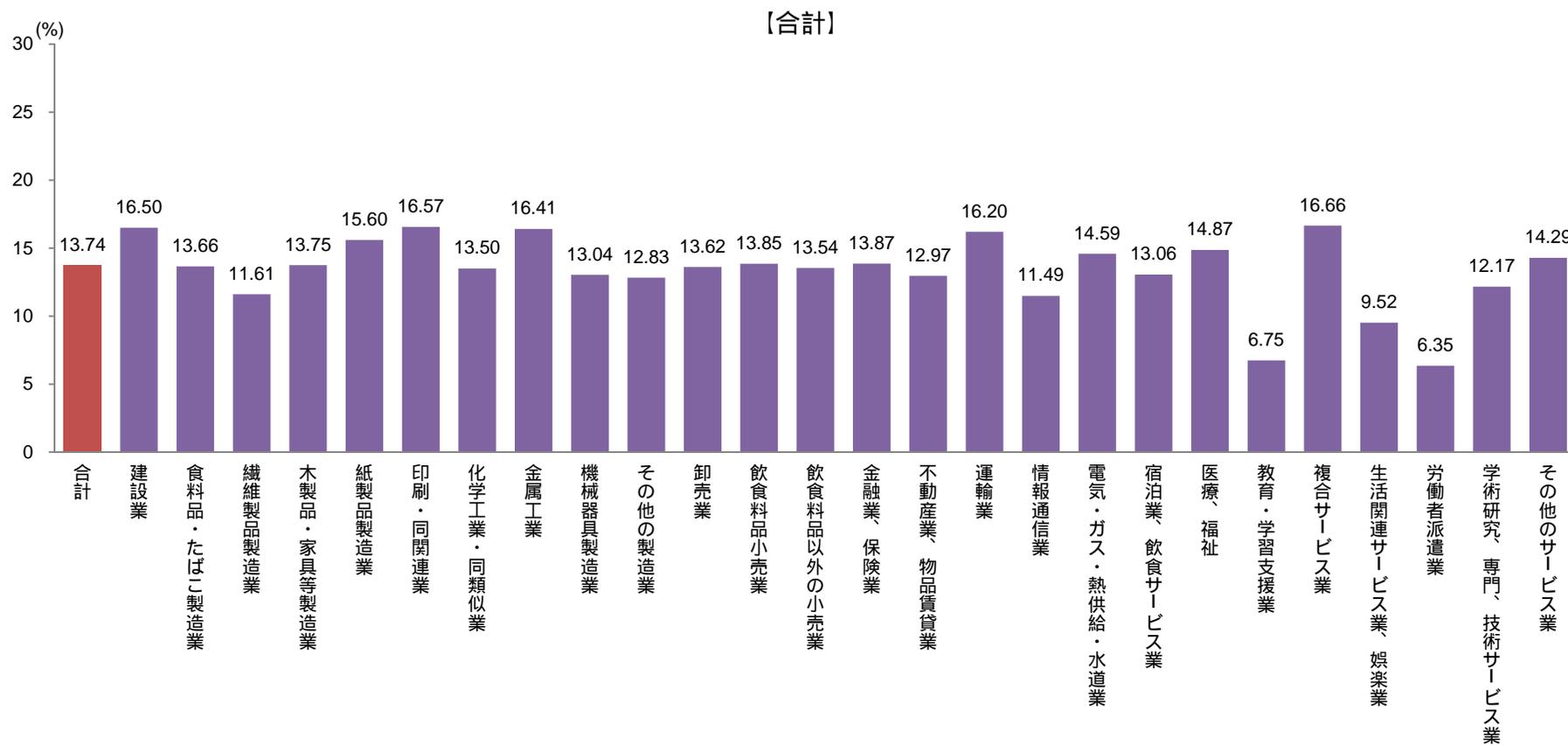
【女性】



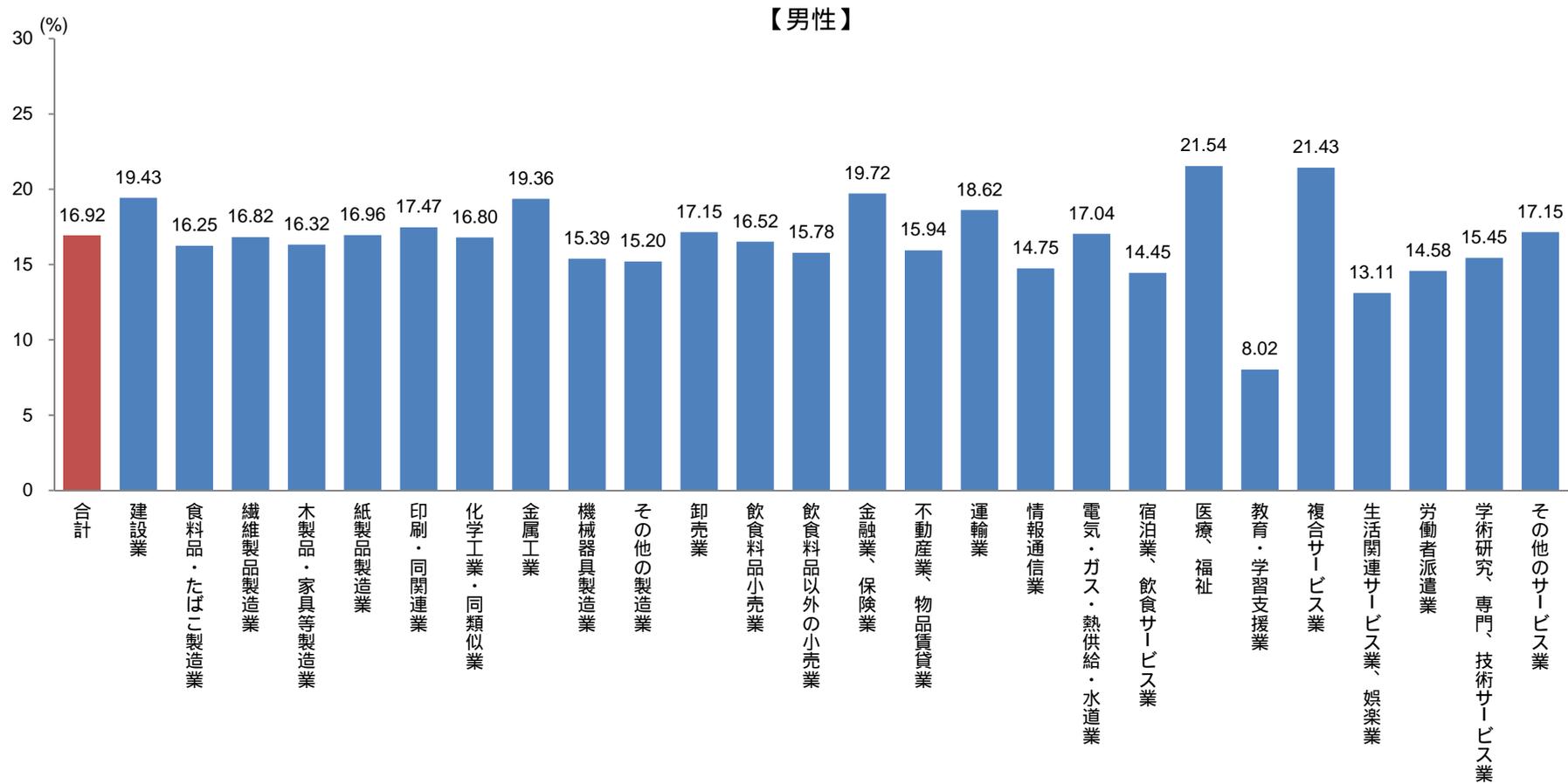
第三部【医療受診状況】

17. 血圧を下げる薬を使用している者の割合

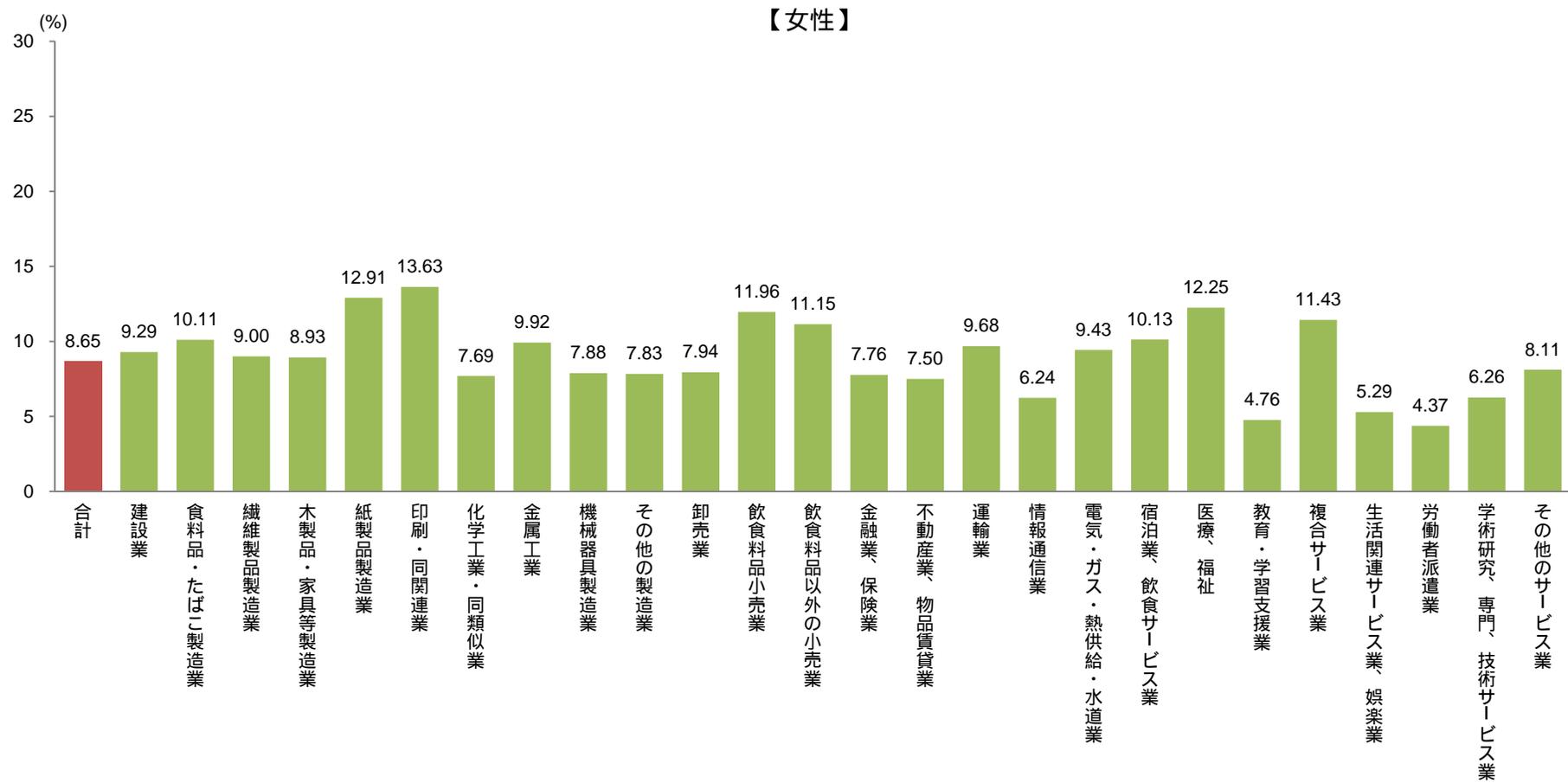
「血圧を下げる薬」を使用している者の割合をみると、合計：13.74%に対して、高い割合を示しているのは、複合サービス業：16.66%、印刷・同関連業：16.57%、建設業：16.50%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：6.35%、教育・学習支援業：6.75%、生活関連サービス業、娯楽業：9.52%となっている。



男性では合計：16.92%に対して、高い割合を示しているのは、医療、福祉：21.54%、複合サービス業：21.43%、金融業、保険業：19.72%となっている。

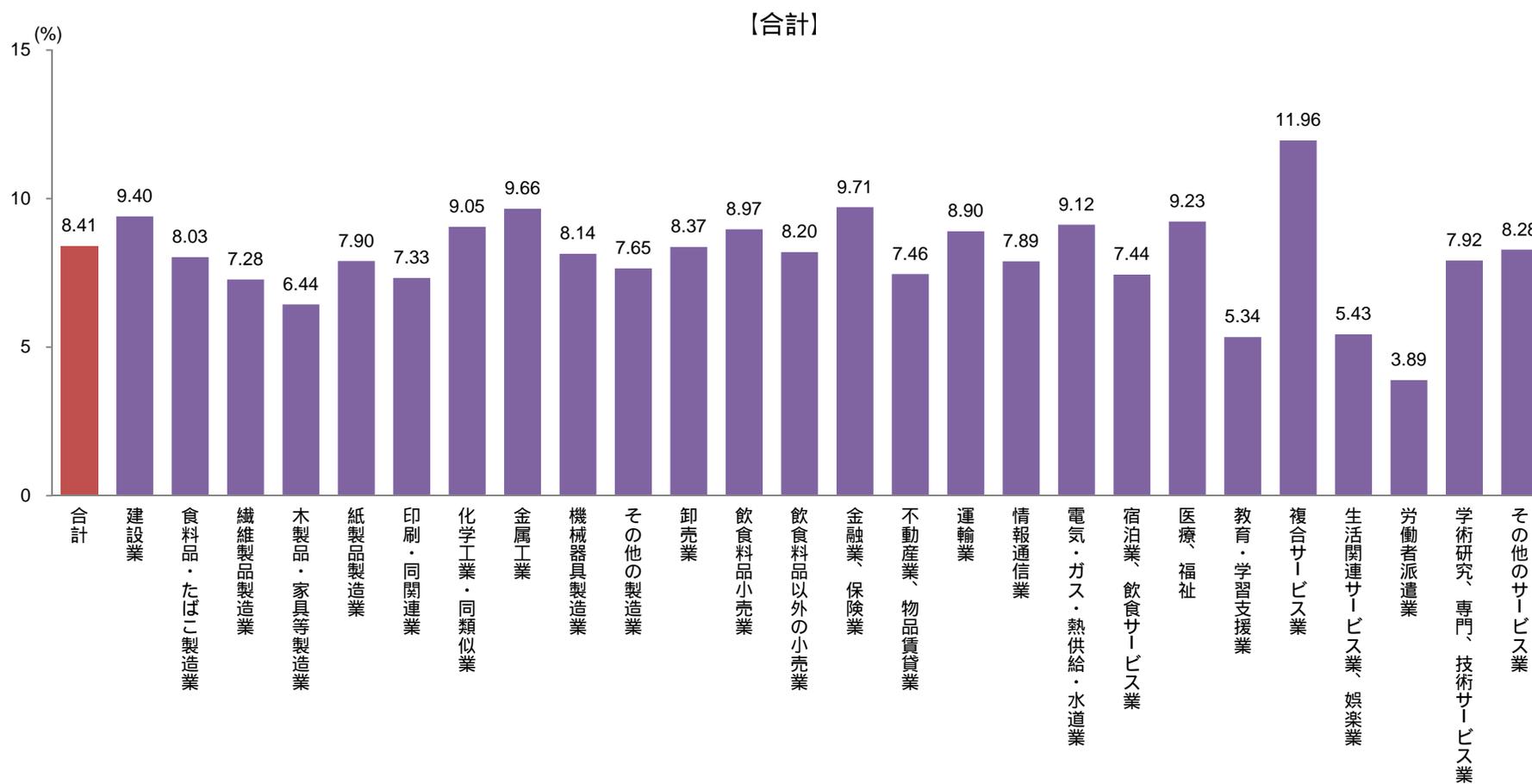


女性では合計：8.65%に対して、高い割合を示しているのは、印刷・同関連業：13.63%、紙製品製造業：12.91%、医療、福祉：12.25%となっている。

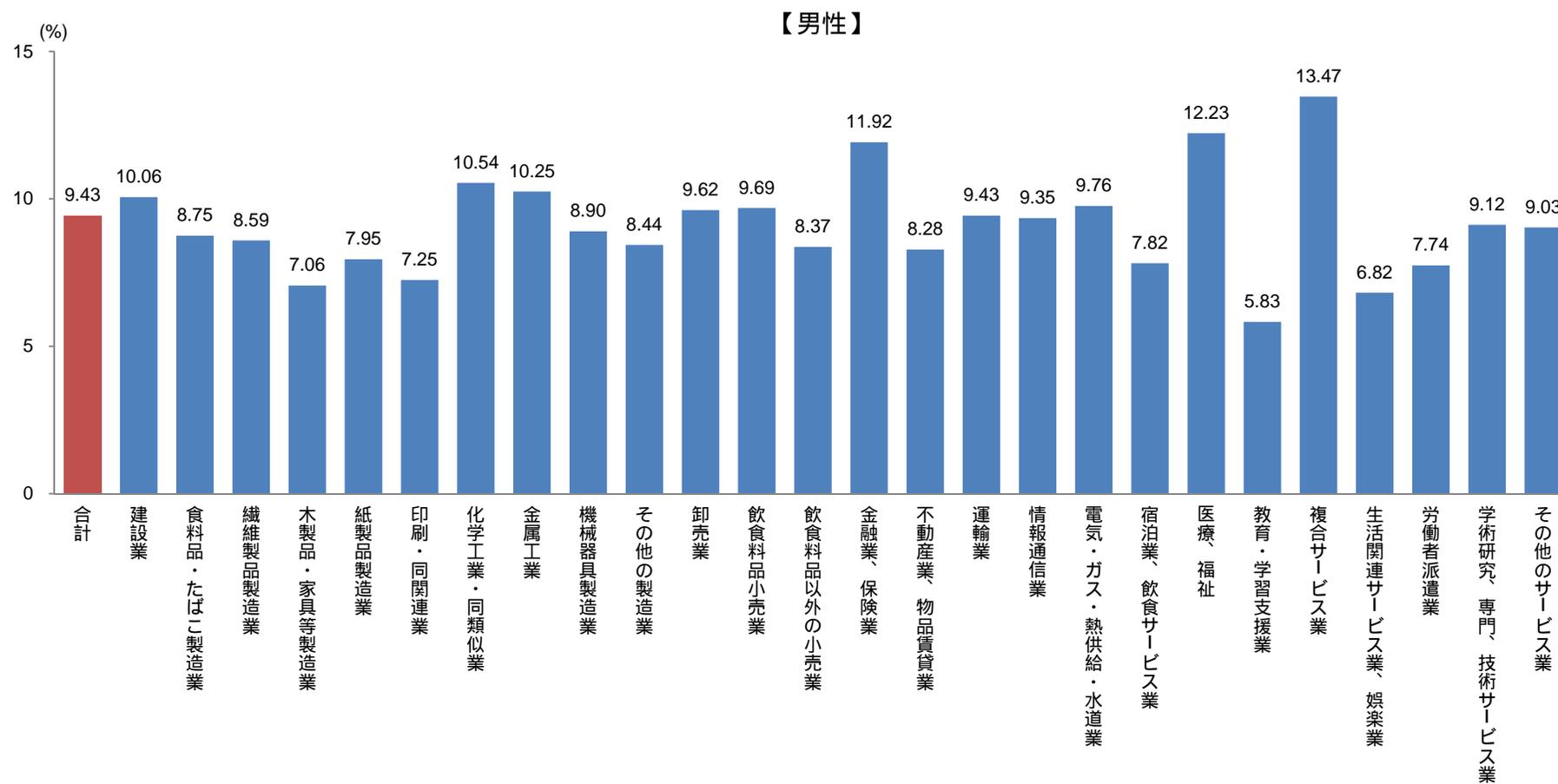


18. コレステロールを下げる薬を使用している者の割合

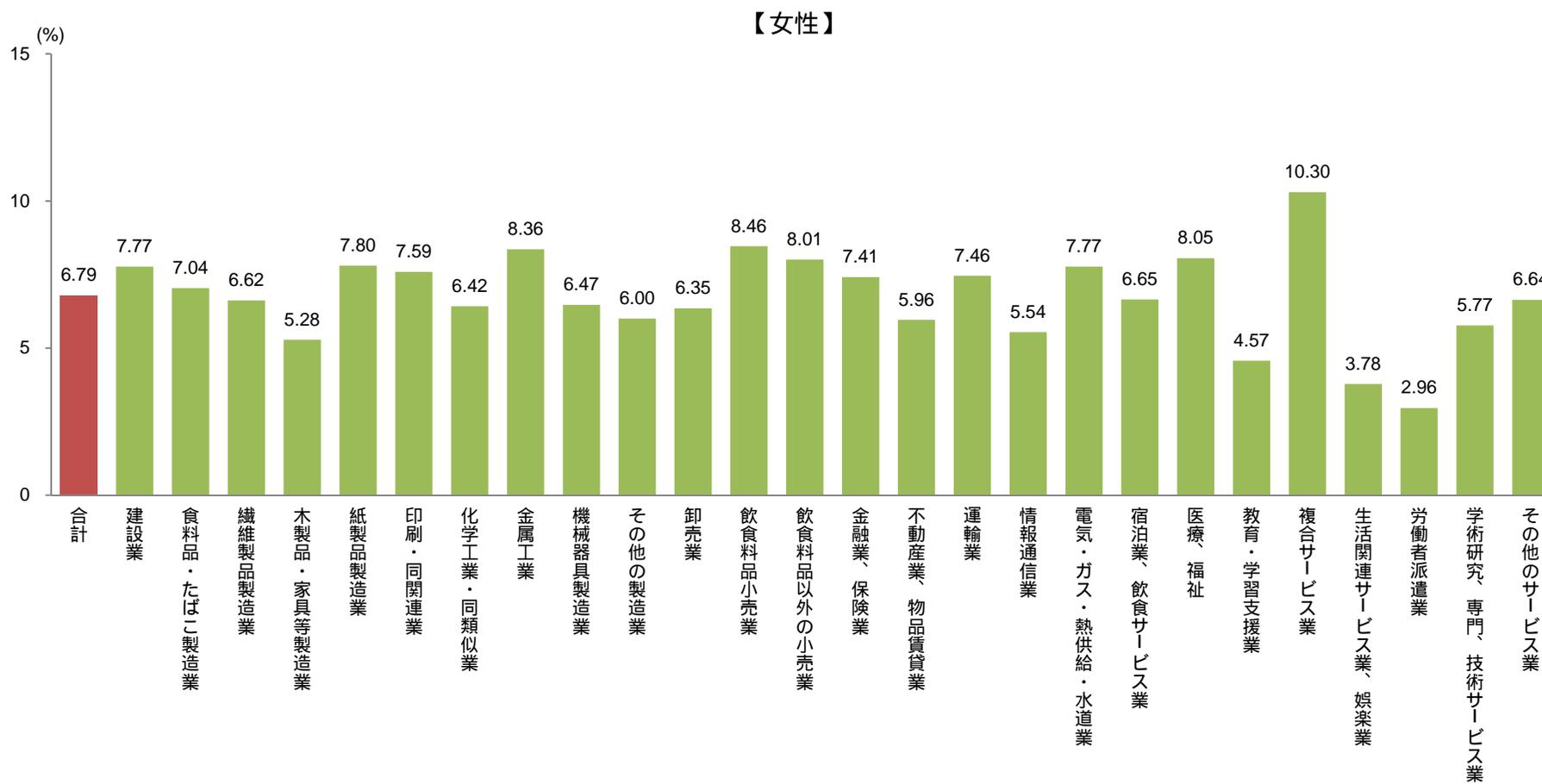
「コレステロールを下げる薬」を使用している者の割合をみると、合計：8.41%に対して、高い割合を示しているのは、複合サービス業：11.96%、金融業、保険業：9.71%、金属工業：9.66%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業：3.89%、教育・学習支援業：5.34%、生活関連サービス業、娯楽業：5.43%となっている。



男性では合計：9.43%に対して、高い割合を示しているのは、複合サービス業：13.47%、医療、福祉：12.23%、金融業、保険業：11.92%となっている。

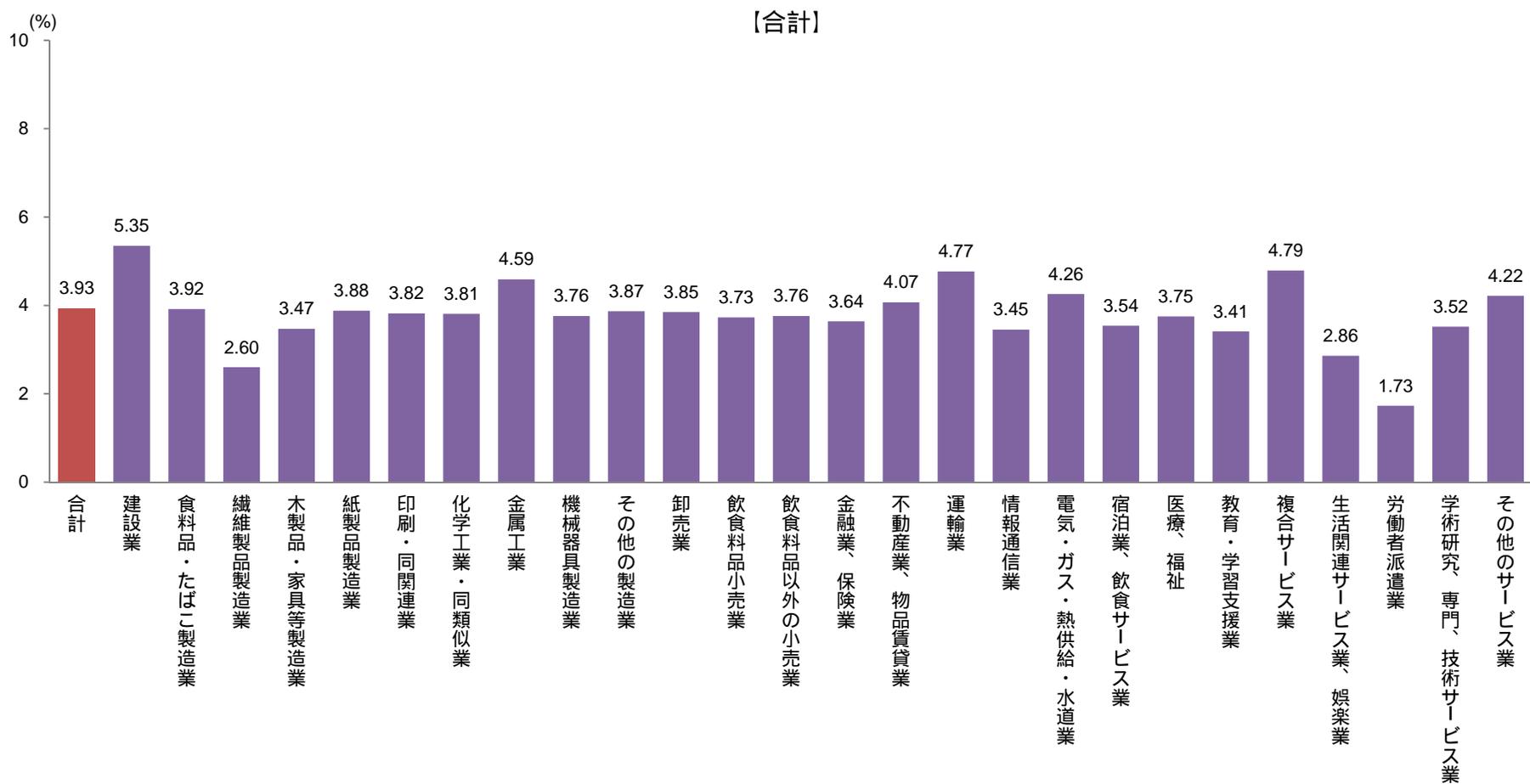


女性では合計：6.79%に対して、高い割合を示しているのは、複合サービス業：10.30%、飲食料品小売業：8.46%、金属工業：8.36%となっている。

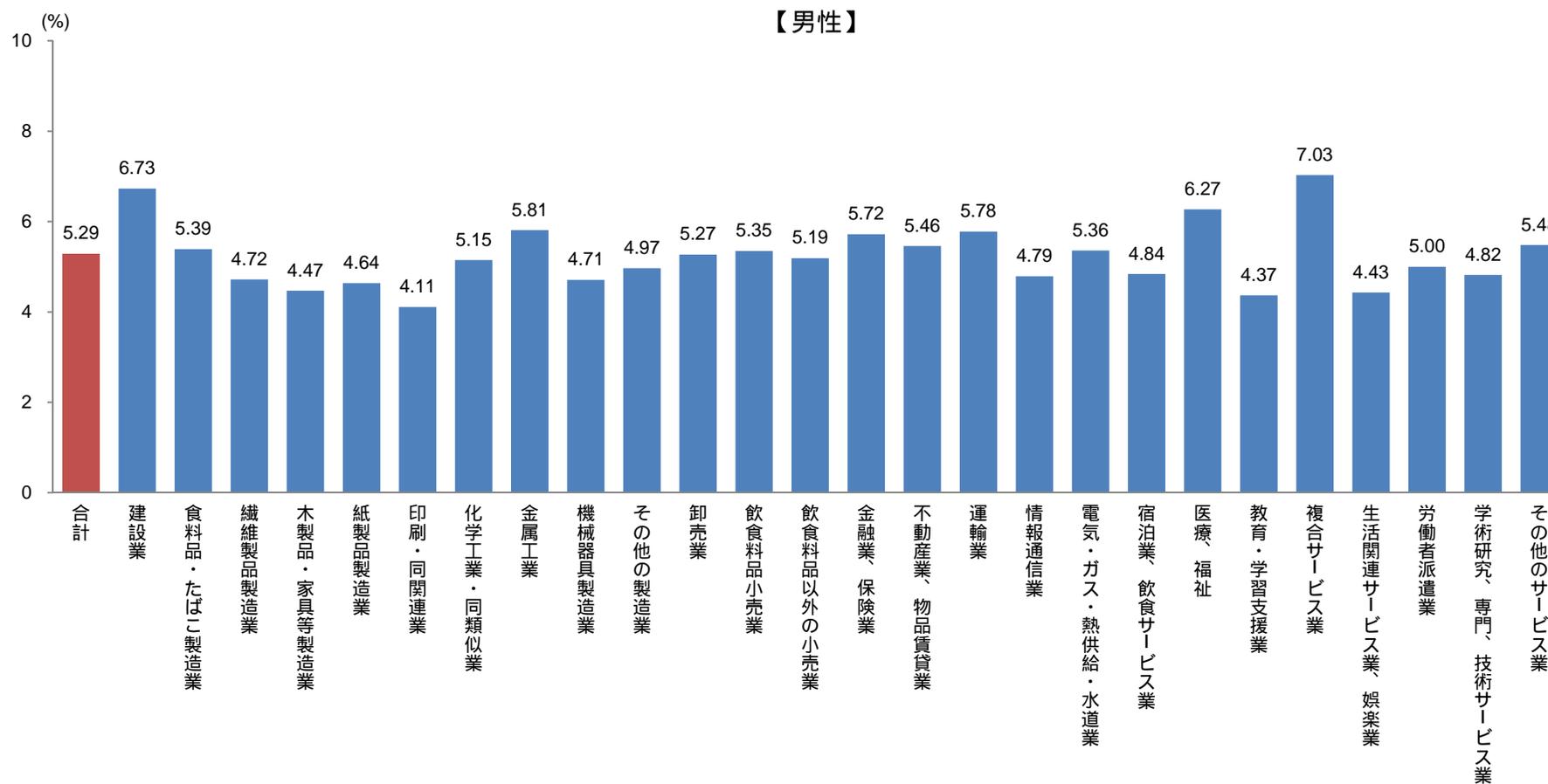


19. インスリン注射または血糖を下げる薬を使用している者の割合

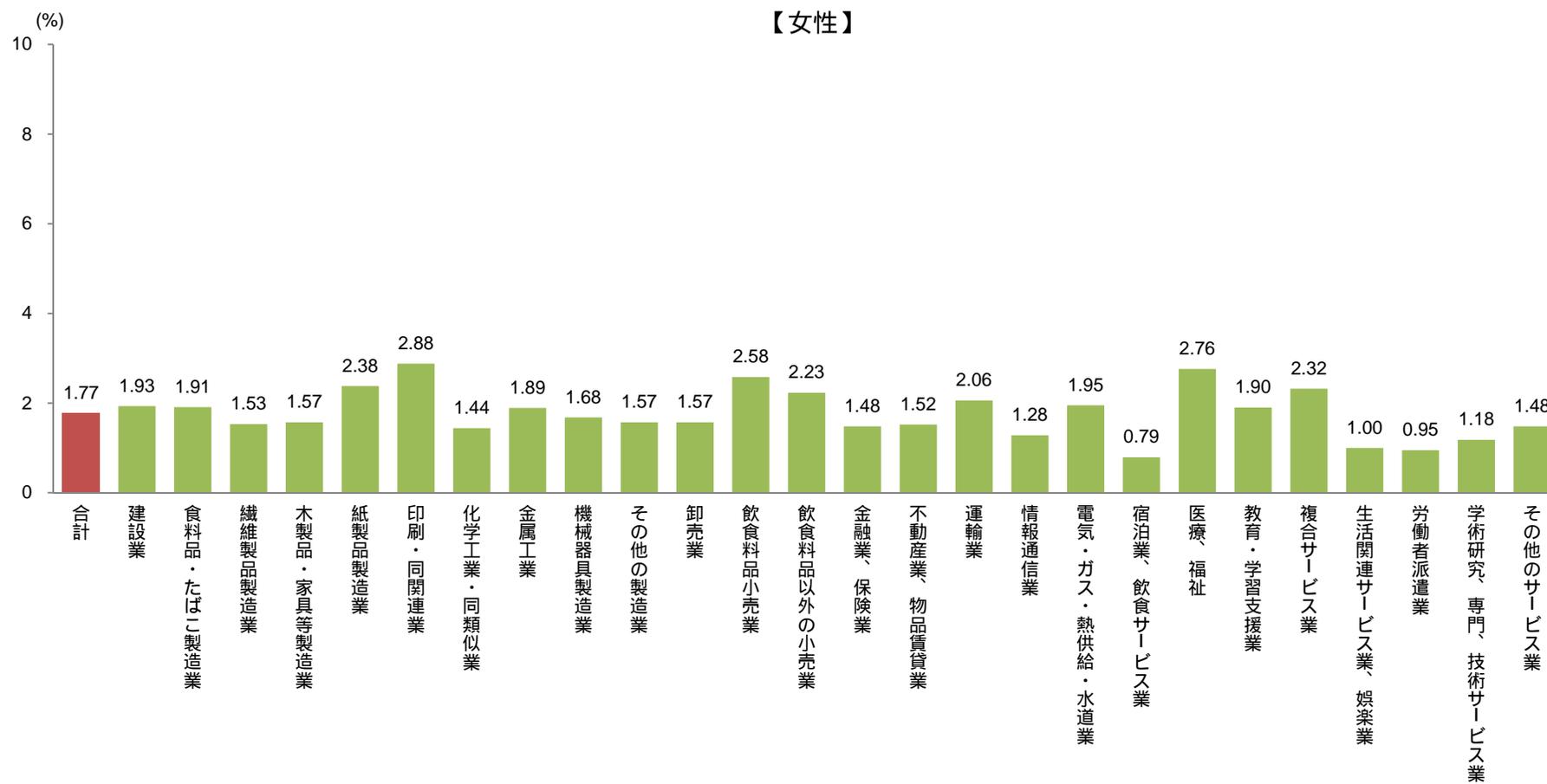
「インスリン注射または血糖を下げる薬」を使用している者の割合をみると、合計:3.93%に対して、高い割合を示しているのは、建設業:5.35%、複合サービス業:4.79%、運輸業:4.77%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、労働者派遣業:1.73%、繊維製品製造業:2.60%、生活関連サービス業、娯楽業:2.86%となっている。



男性では合計：5.29%に対して、高い割合を示しているのは、複合サービス業：7.03%、建設業：6.73%、医療、福祉：6.27%となっている。

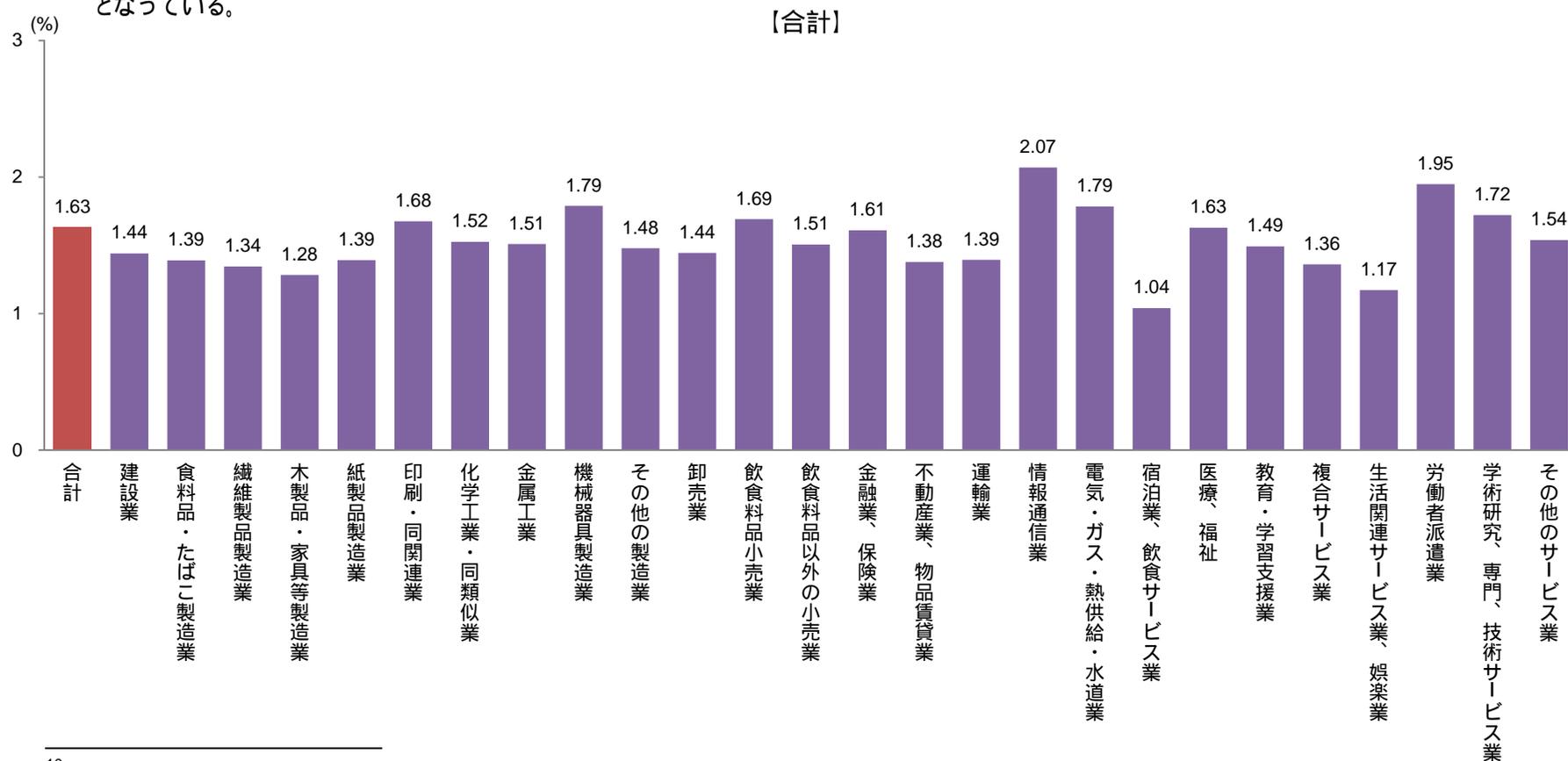


女性では合計：1.77%に対して、高い割合を示しているのは、印刷・同関連業：2.88%、医療、福祉：2.76%、飲食料品小売業：2.58%となっている。



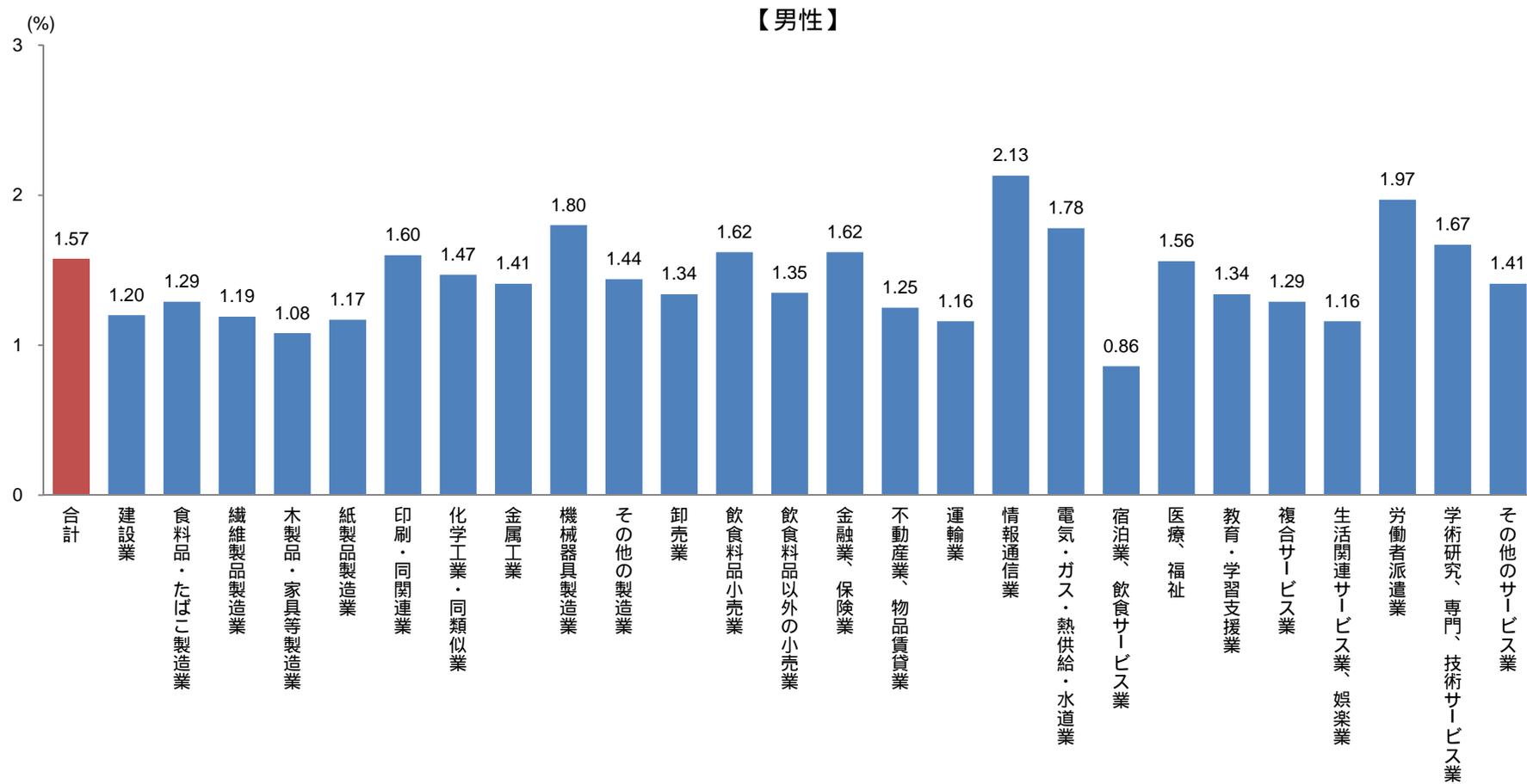
20. 気分（感情）障害（躁うつ病を含む）の入院外の有病者割合¹⁰（年間平均）

「気分（感情）障害（躁うつ病を含む）」の入院外の有病者割合（年間平均）をみると、合計：1.63%に対して、高い割合を示しているのは、情報通信業：2.07%、労働者派遣業：1.95%、機械器具製造業及び電気・ガス・熱供給・水道業：1.79%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、宿泊業、飲食サービス業：1.04%、生活関連サービス業、娯楽業：1.17%、木製品・家具等製造業：1.28%となっている。

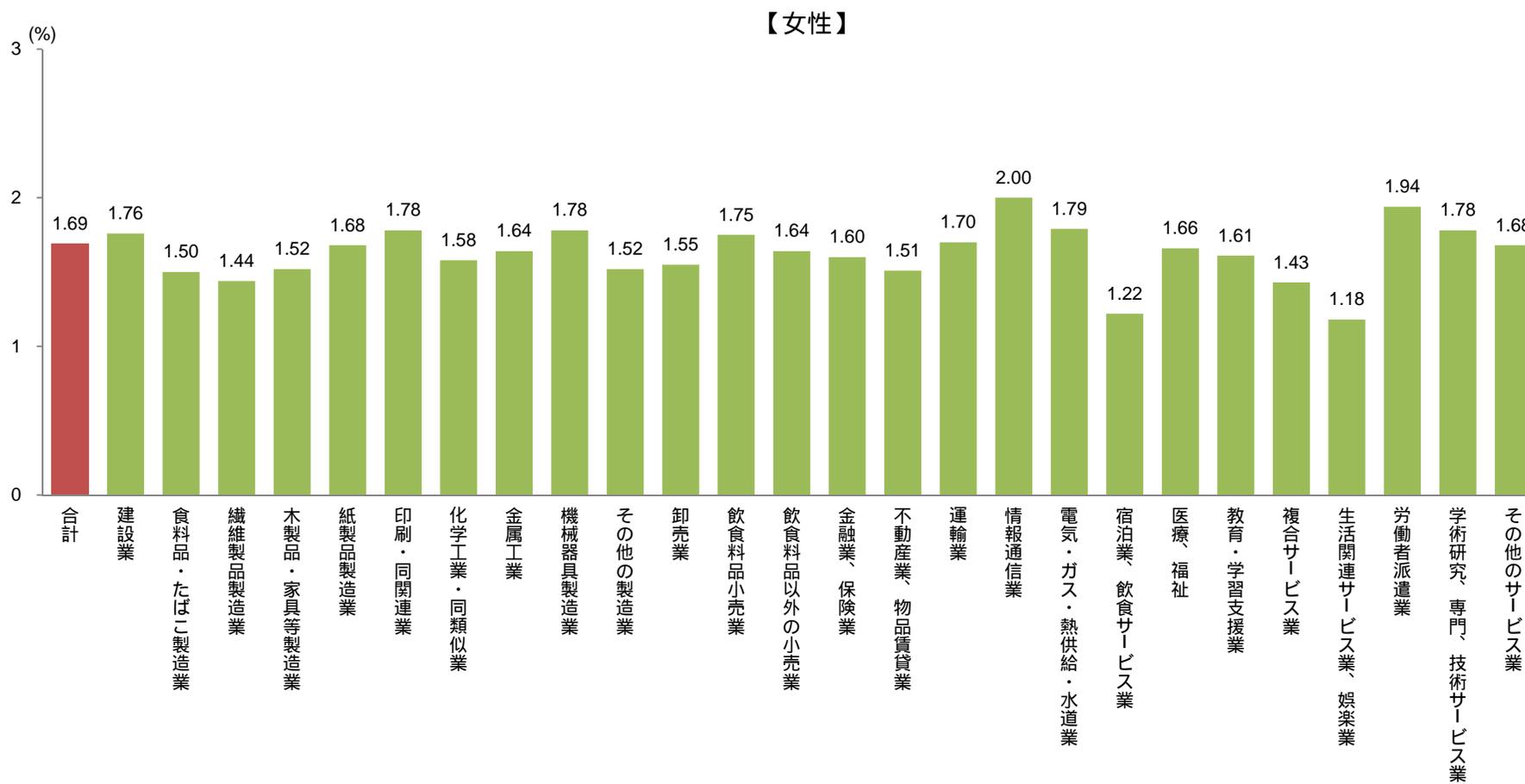


¹⁰ 割合を算出する際に用いた有病者数は、月別の有病者数の累積を12ヶ月で除した年間平均有病者数であり、有病者割合は、年間平均加入者に占める年間平均有病者数の割合である（以下、同じ）。

男性では合計：1.57%に対して、高い割合を示しているのは、情報通信業：2.13%、労働者派遣業：1.97%、機械器具製造業：1.80%となっている。

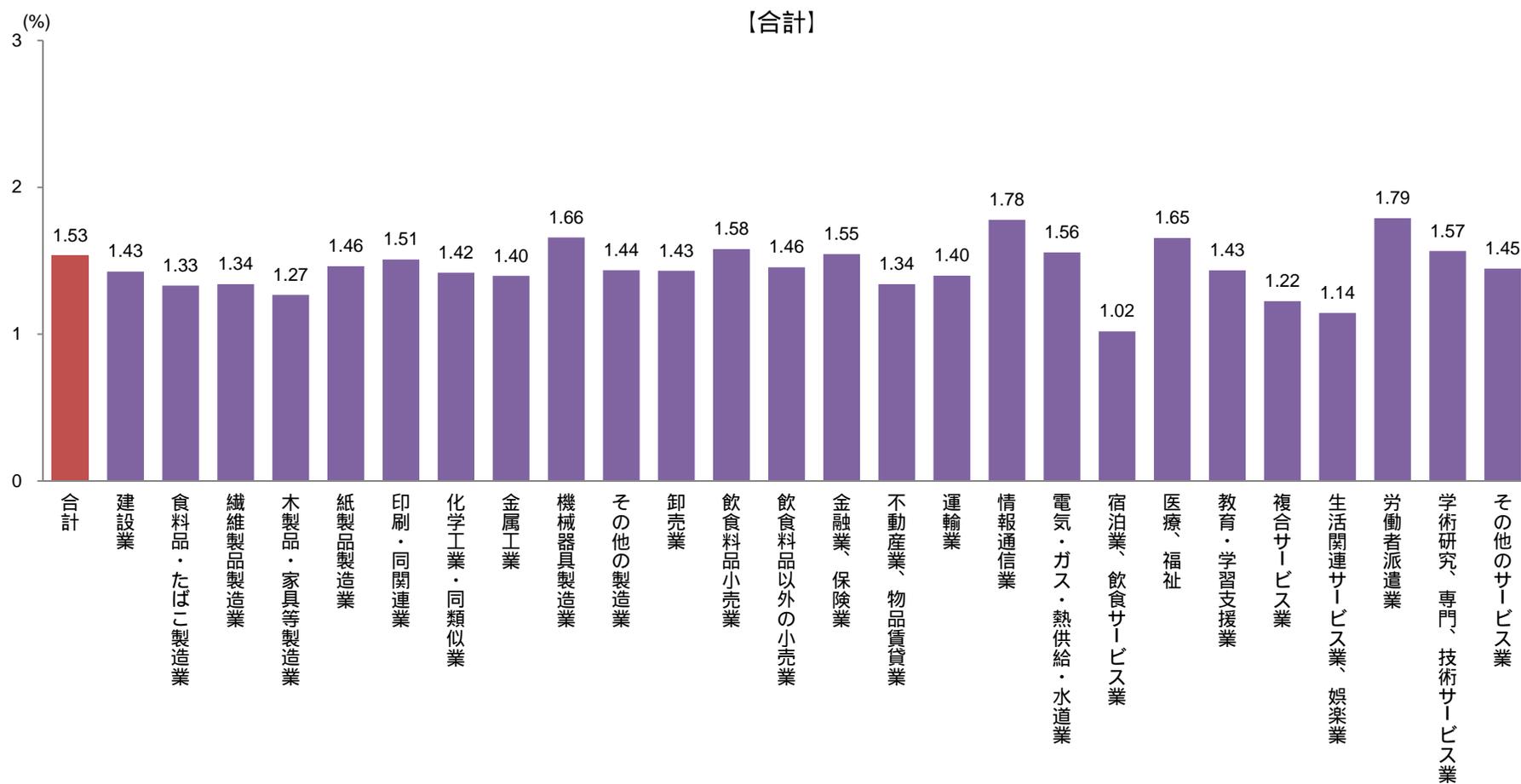


女性では合計：1.69%に対して、高い割合を示しているのは、情報通信業：2.00%、労働者派遣業：1.94%、電気・ガス・熱供給・水道業：1.79%となっている。

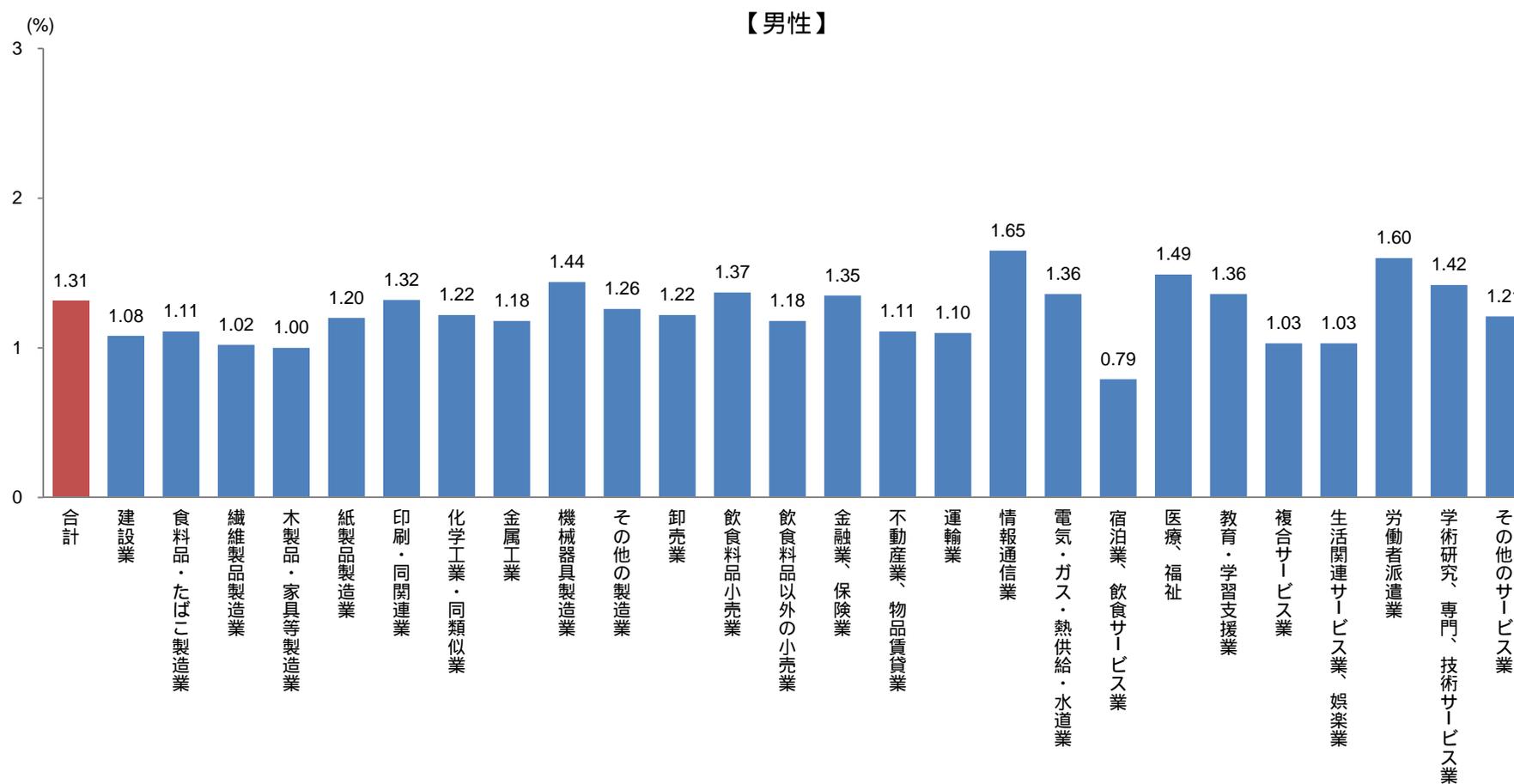


2.1. 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害の入院外の有病者割合（年間平均）

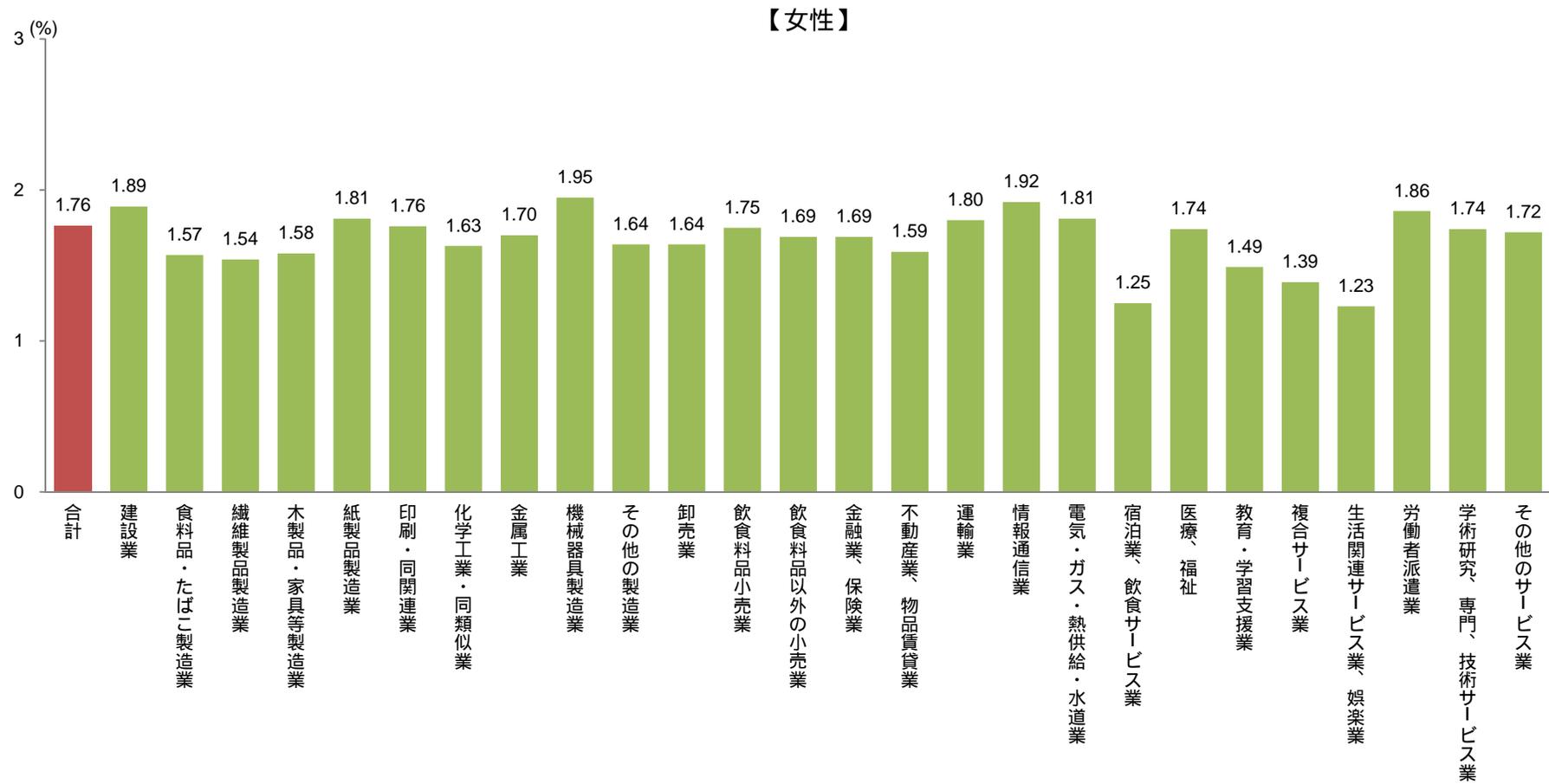
「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の入院外の有病者割合（年間平均）をみると、合計：1.53%に対して、高い割合を示しているのは、労働者派遣業：1.79%、情報通信業：1.78%、機械器具製造業：1.66%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、宿泊業、飲食サービス業：1.02%、生活関連サービス業、娯楽業：1.14%、複合サービス業：1.22%となっている。



男性では合計：1.31%に対して、高い割合を示しているのは、情報通信業：1.65%、労働者派遣業：1.60%、医療、福祉：1.49%となっている。



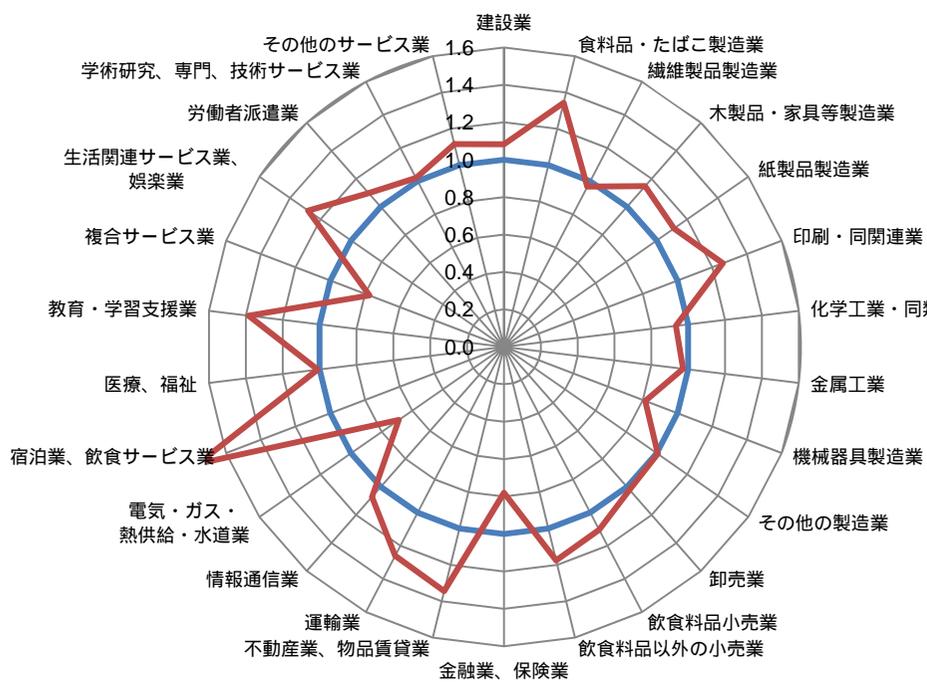
女性では合計:1.76%に対して、高い割合を示しているのは、機械器具製造業:1.95%、情報通信業:1.92%、建設業:1.89%となっている。



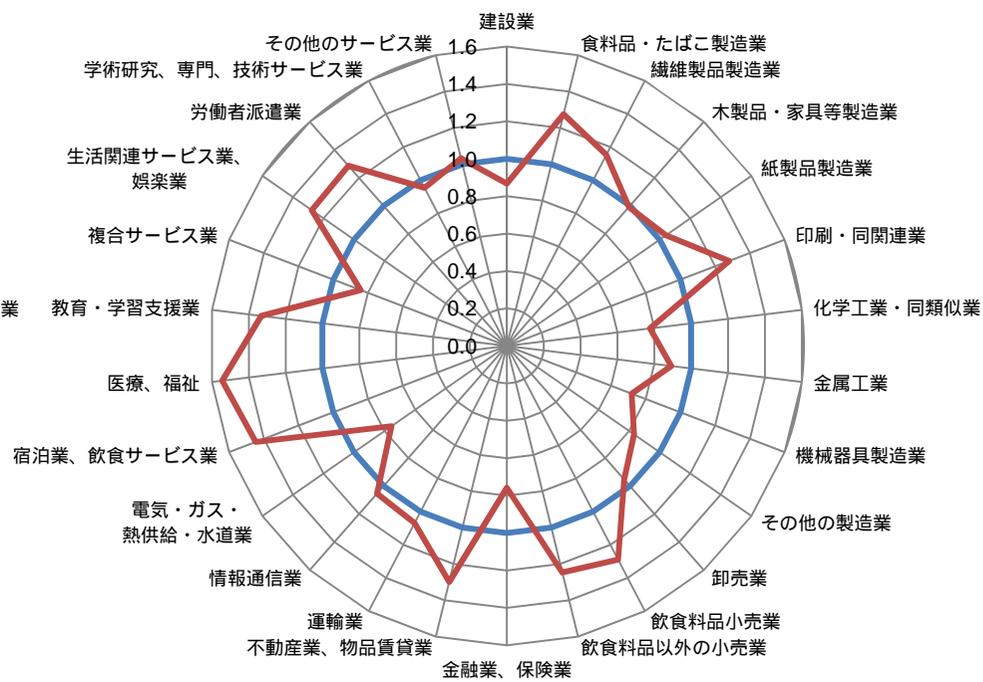
第四部【年齢調整指数レーダーチャート】

・朝食を抜くことが週に3回以上ある者の割合

【男性】

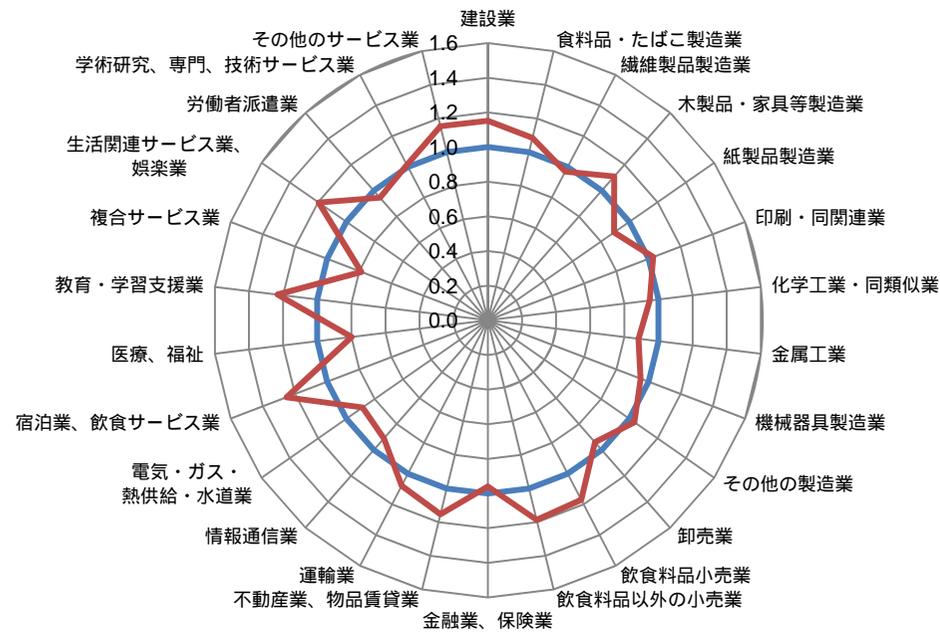


【女性】

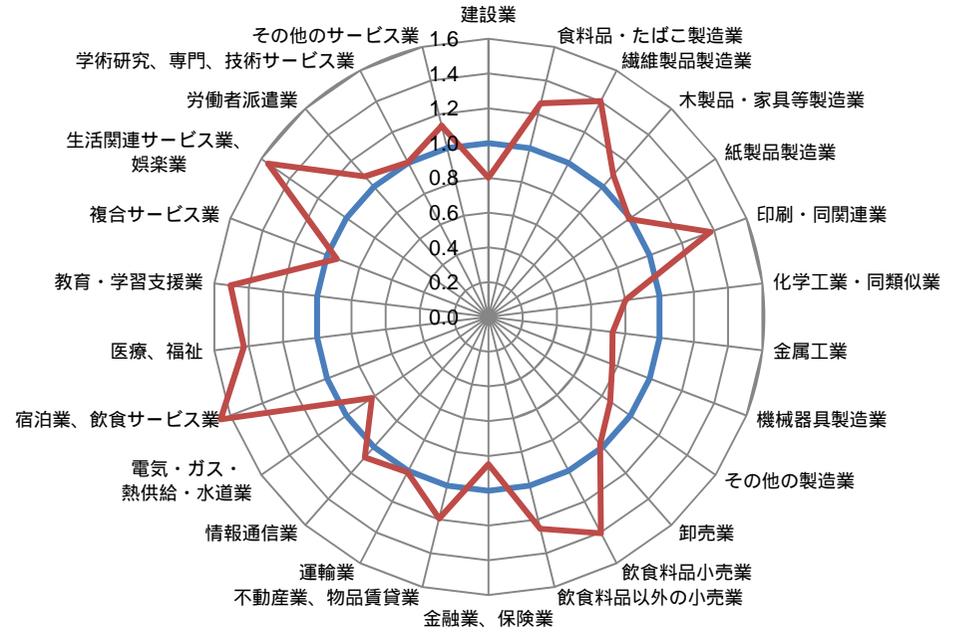


・就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある者の割合

【男性】



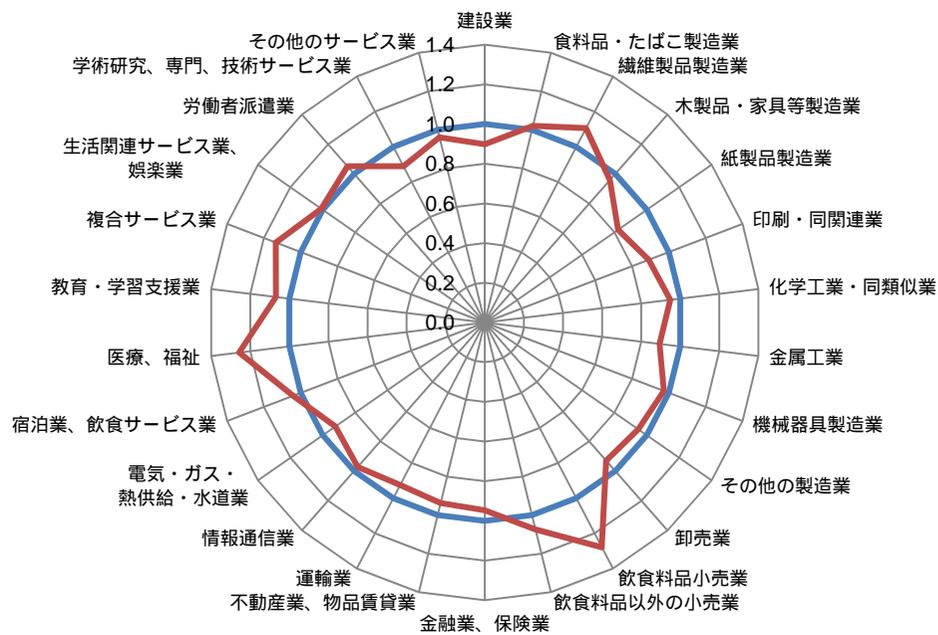
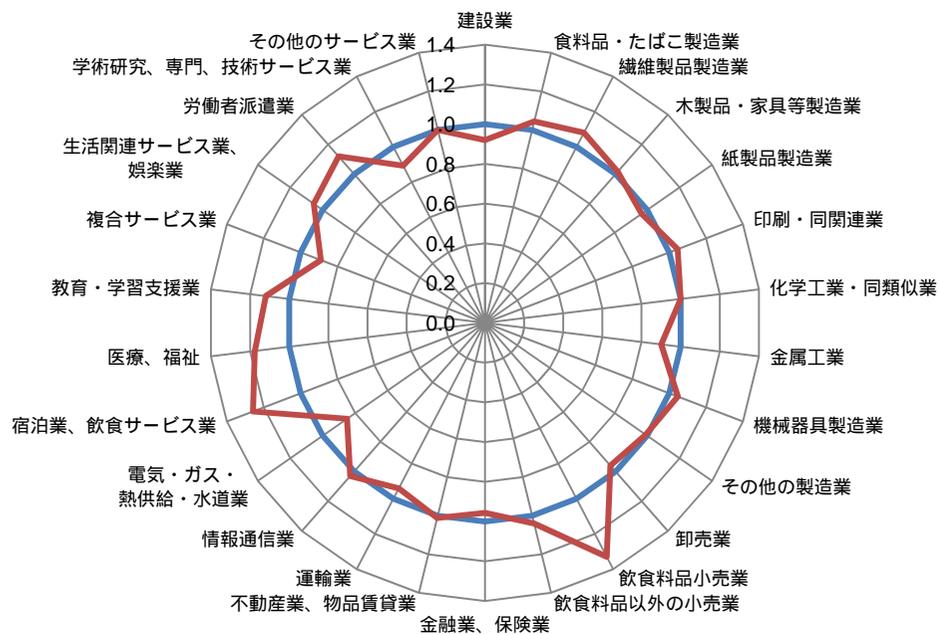
【女性】



・夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上ある者の割合

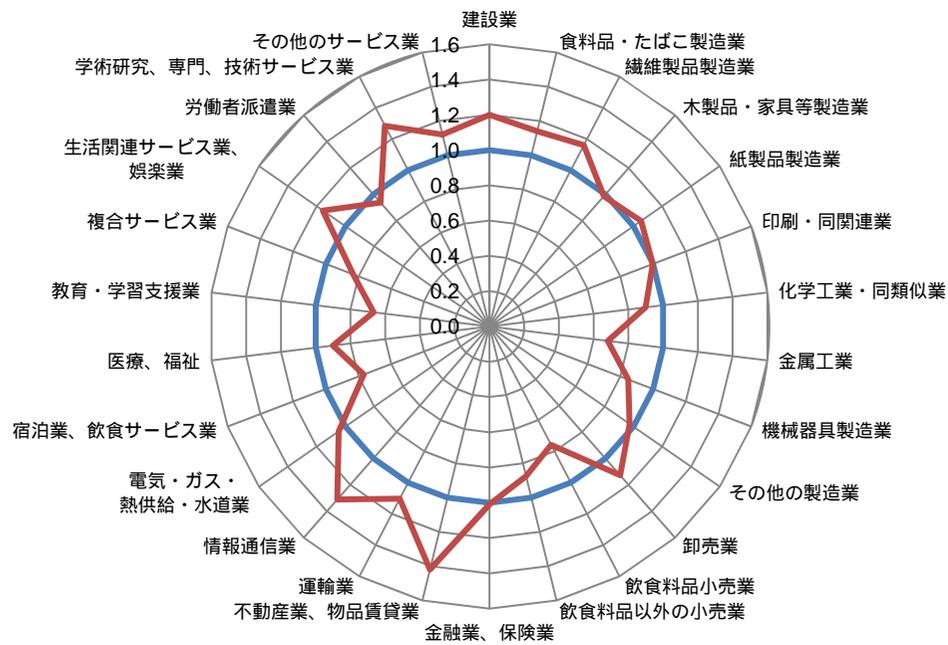
【男性】

【女性】

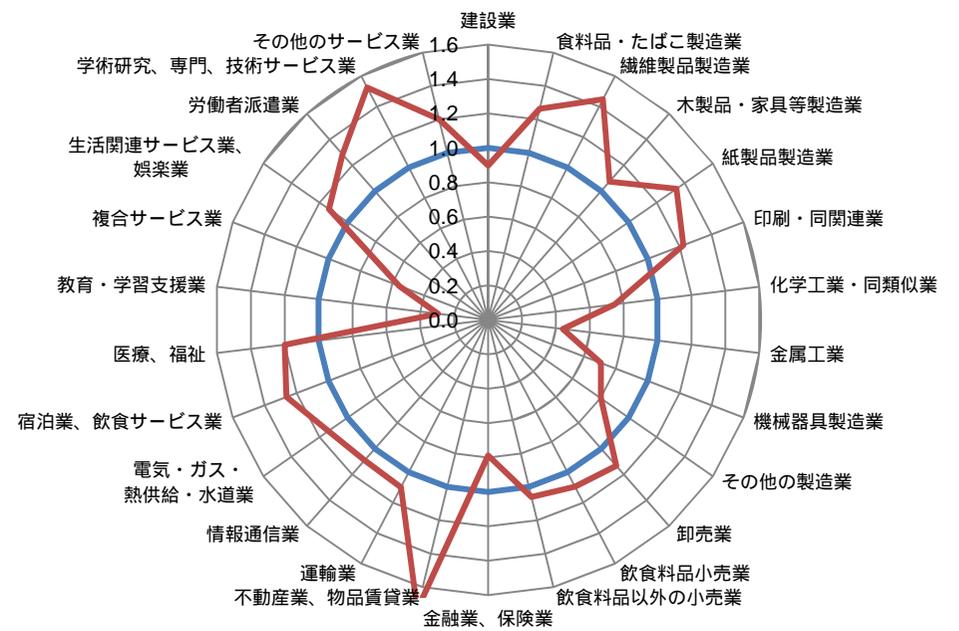


・ 飲酒日の1日当たりの飲酒量（3合以上）の割合

【男性】

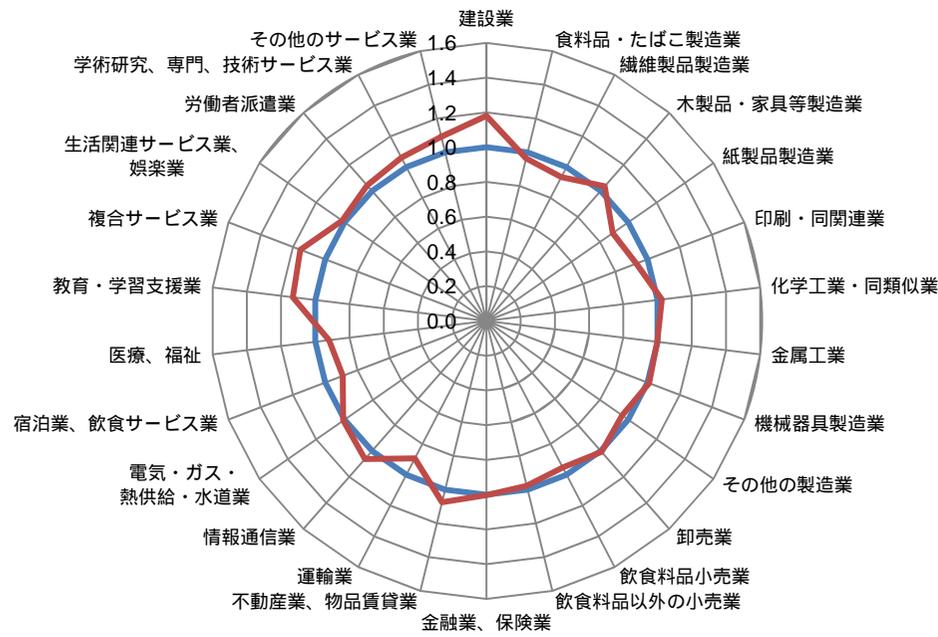


【女性】

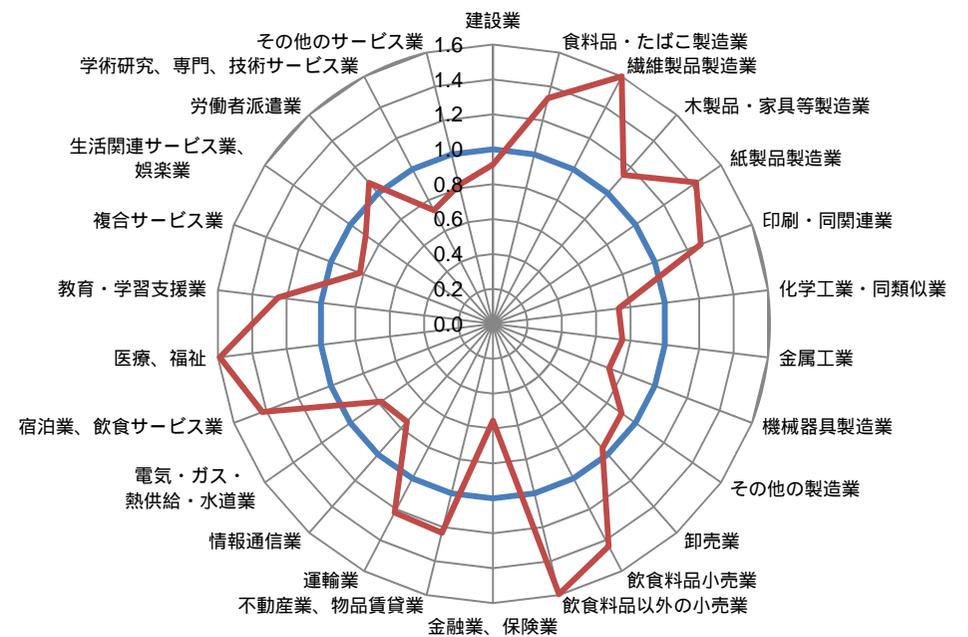


・現在、たばこを習慣的に吸っている者の割合

【男性】

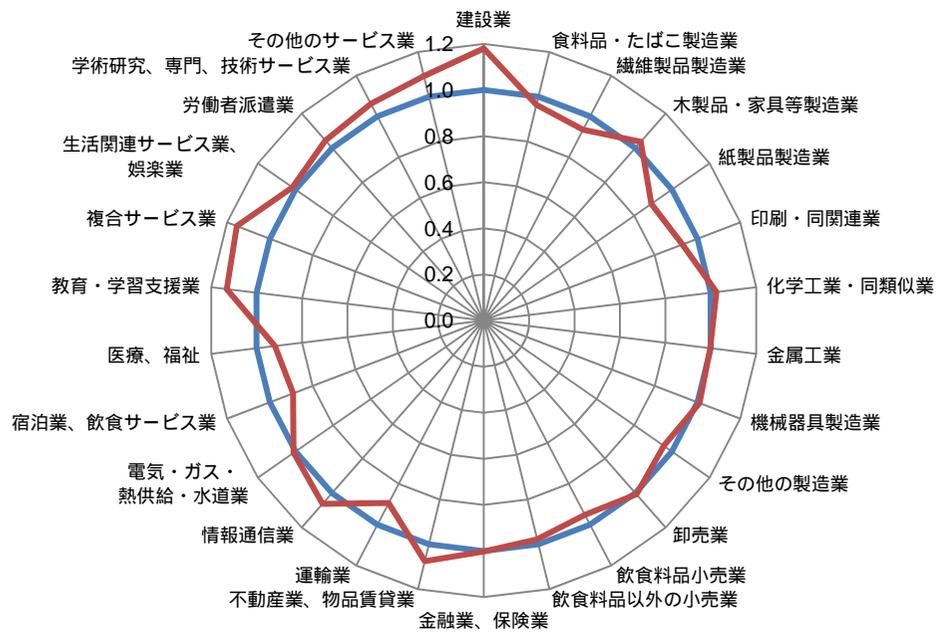


【女性】

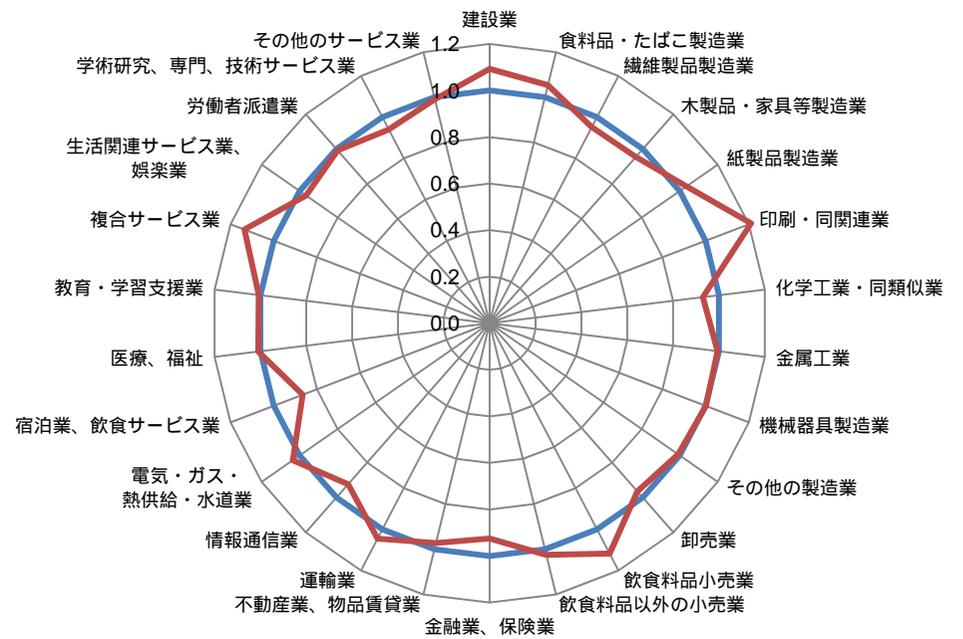


・ 20歳の時の体重から 10kg 以上増加している者の割合

【男性】



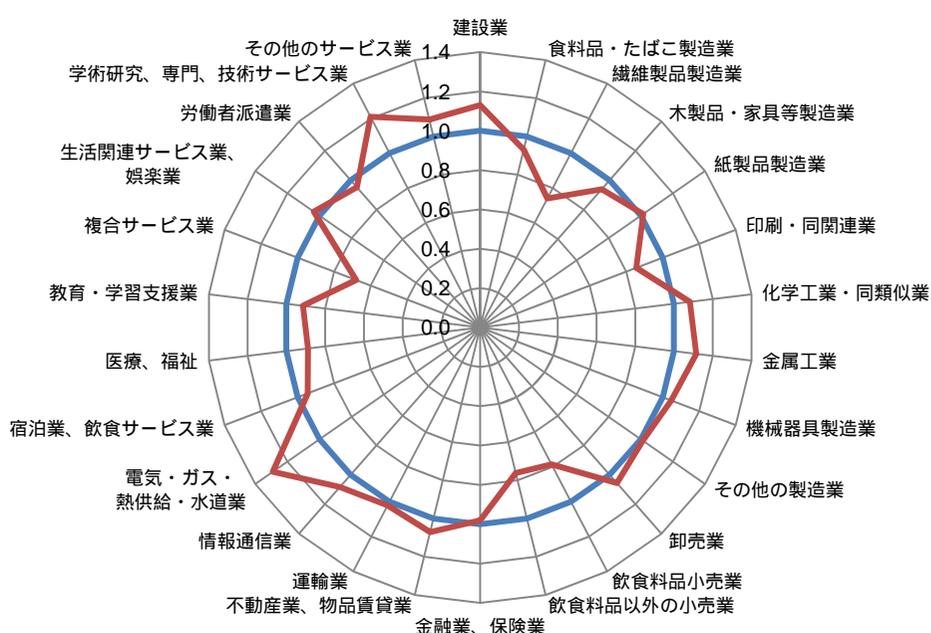
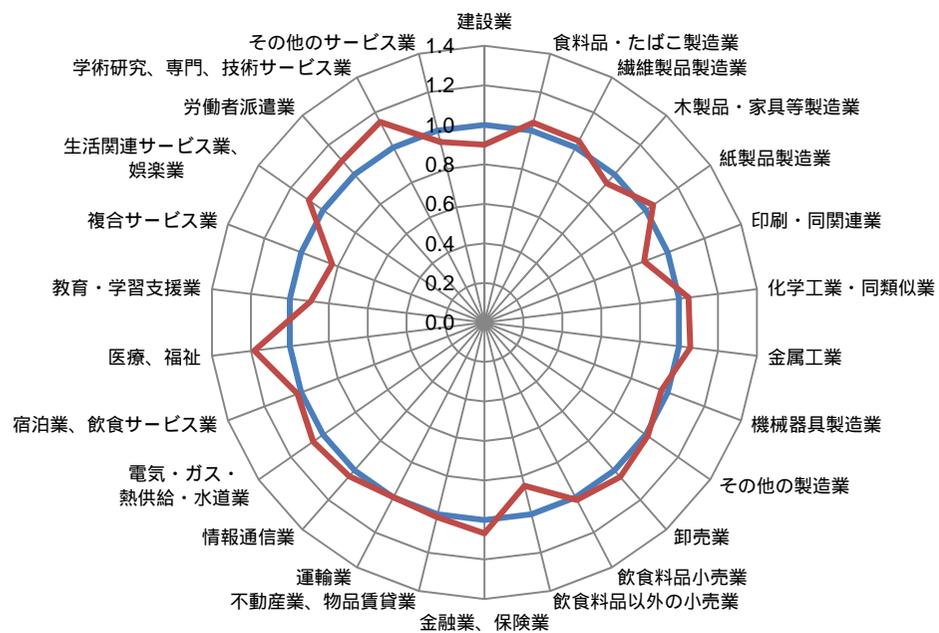
【女性】



・1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している者の割合

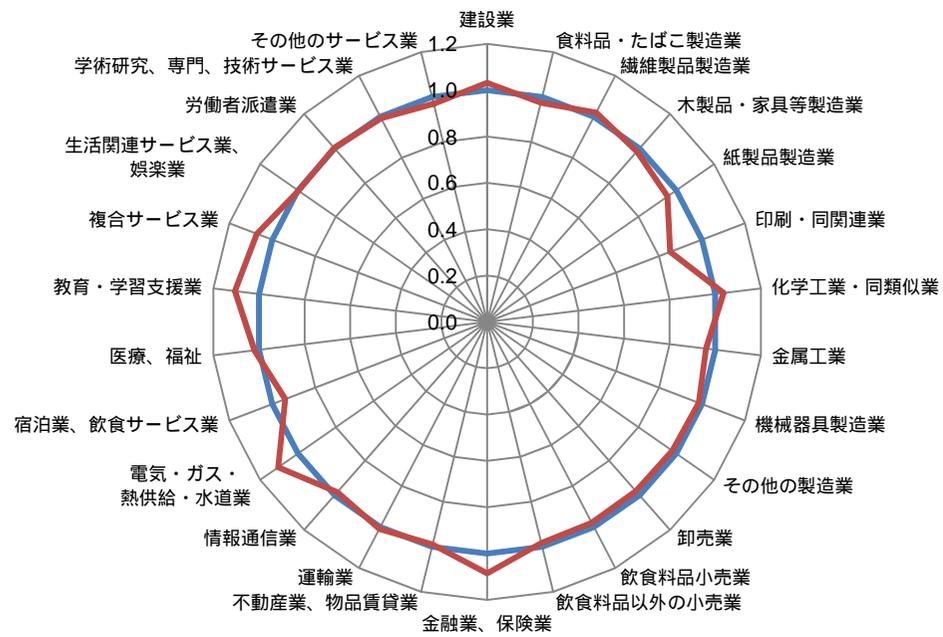
【男性】

【女性】

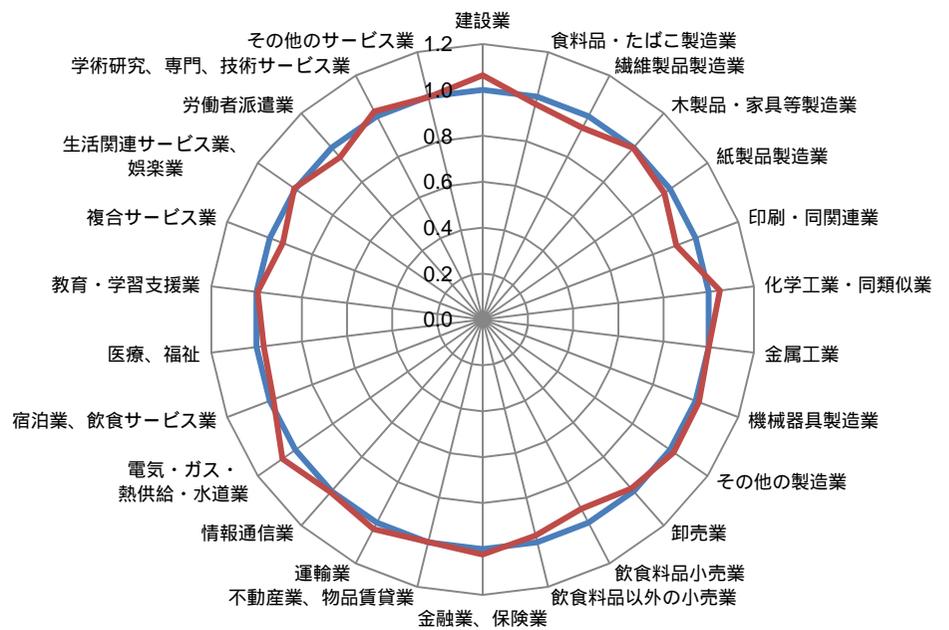


・睡眠で休養が十分とれている者の割合

【男性】

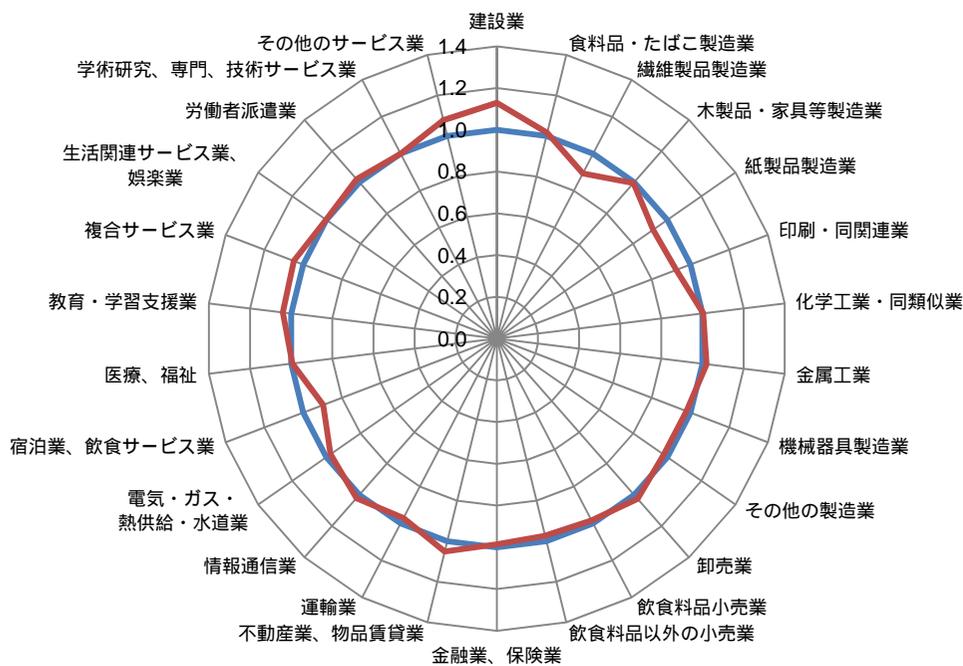


【女性】

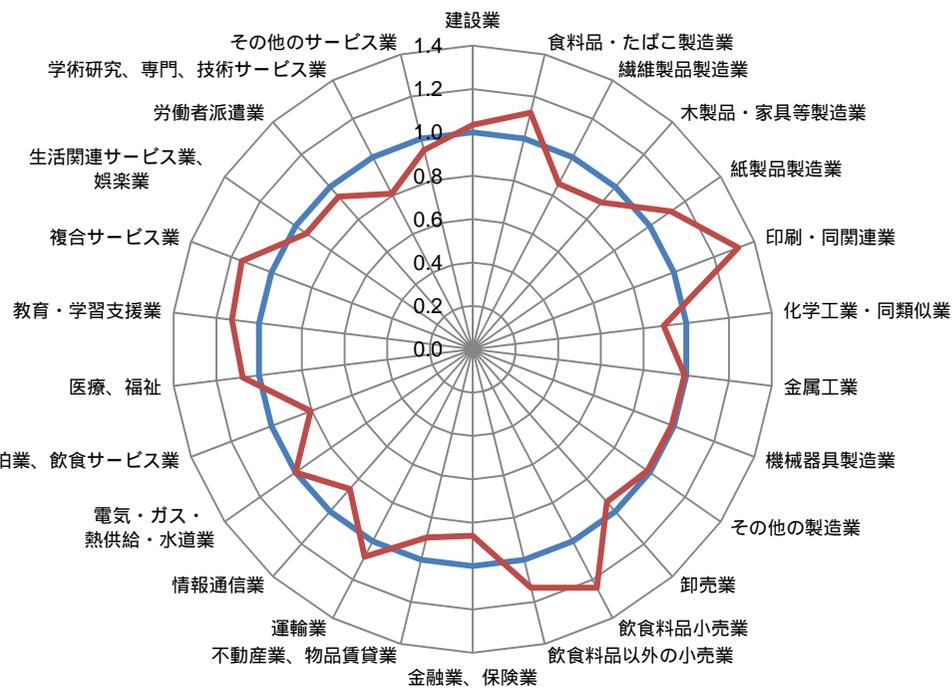


・肥満該当者の割合

【男性】

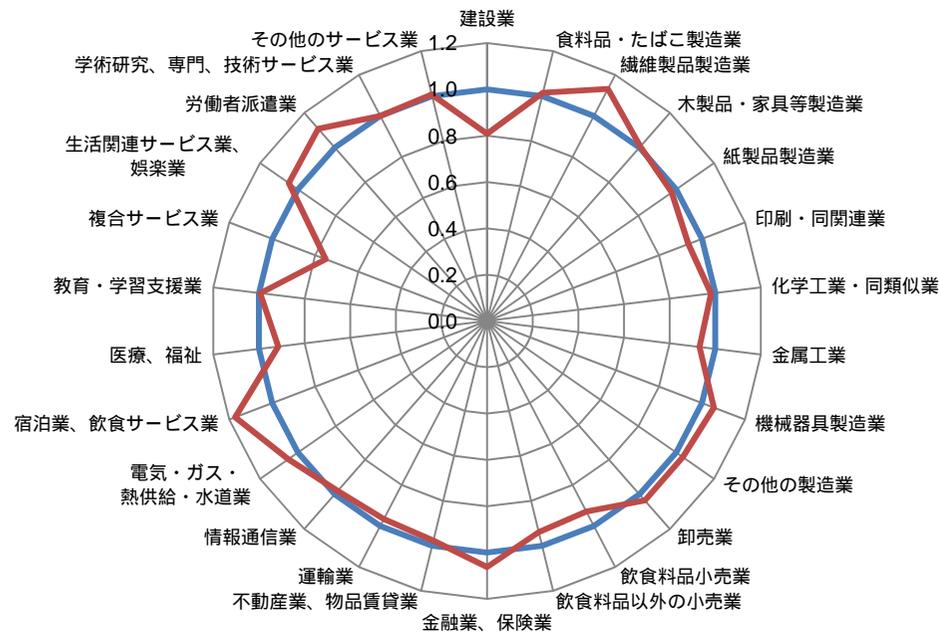


【女性】

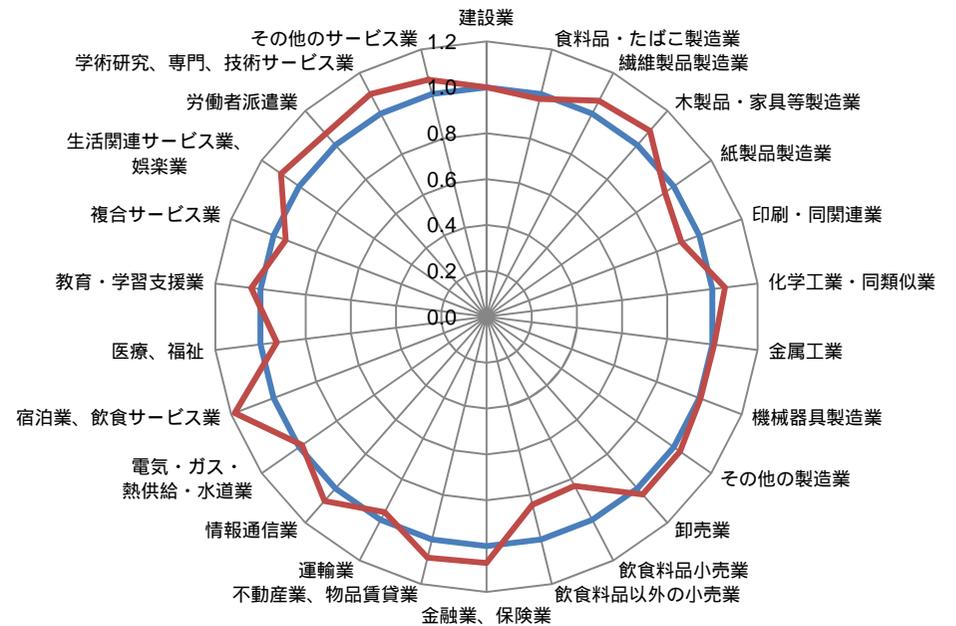


・ 健診検査値基準範囲内の該当者の割合（リスクなし）

【男性】

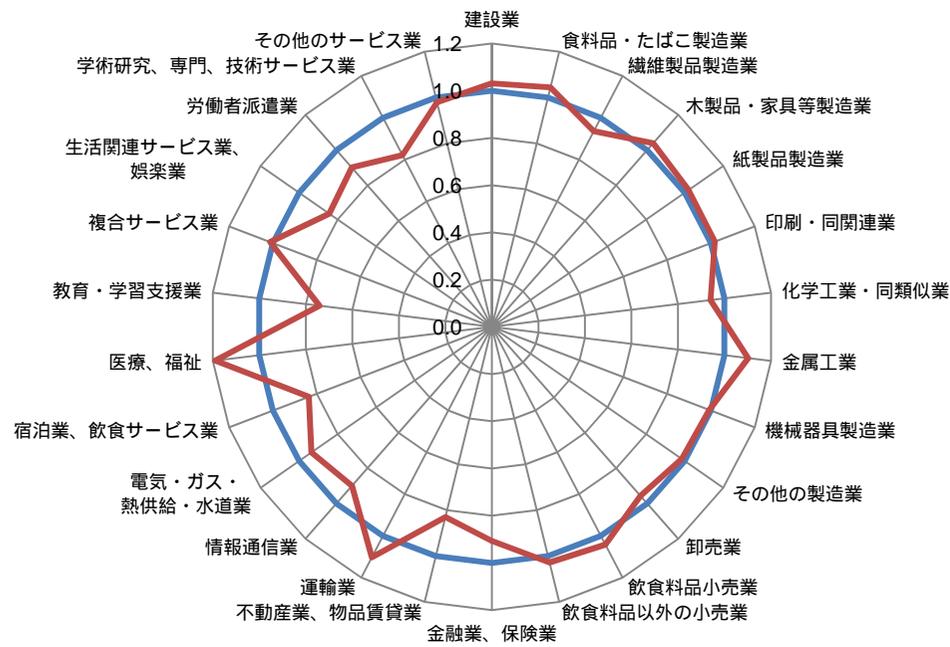


【女性】

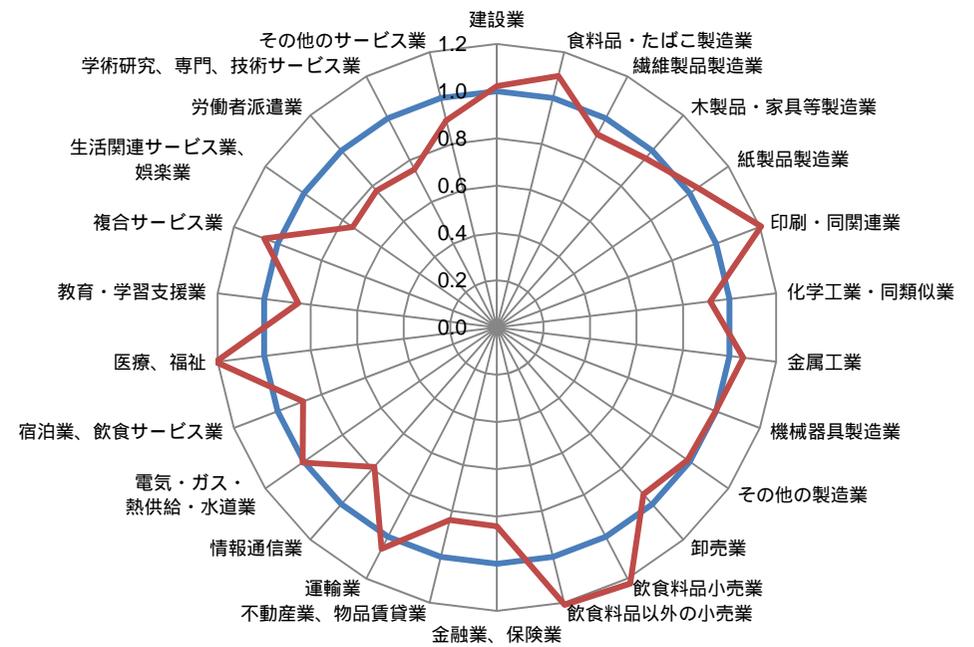


・ 血圧 : (1) 保健指導判定値の該当者の割合

【男性】

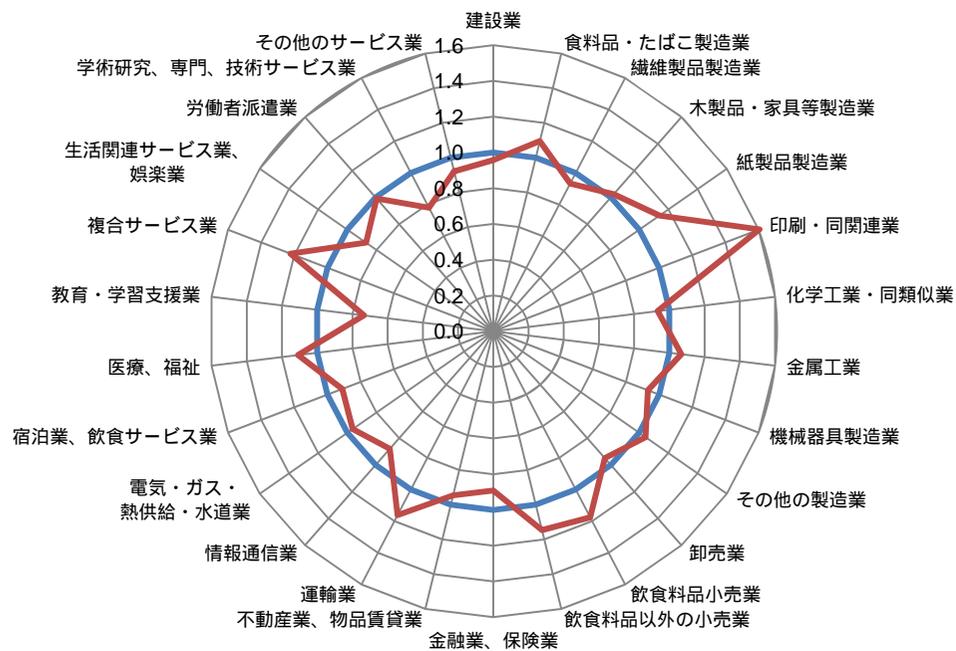


【女性】

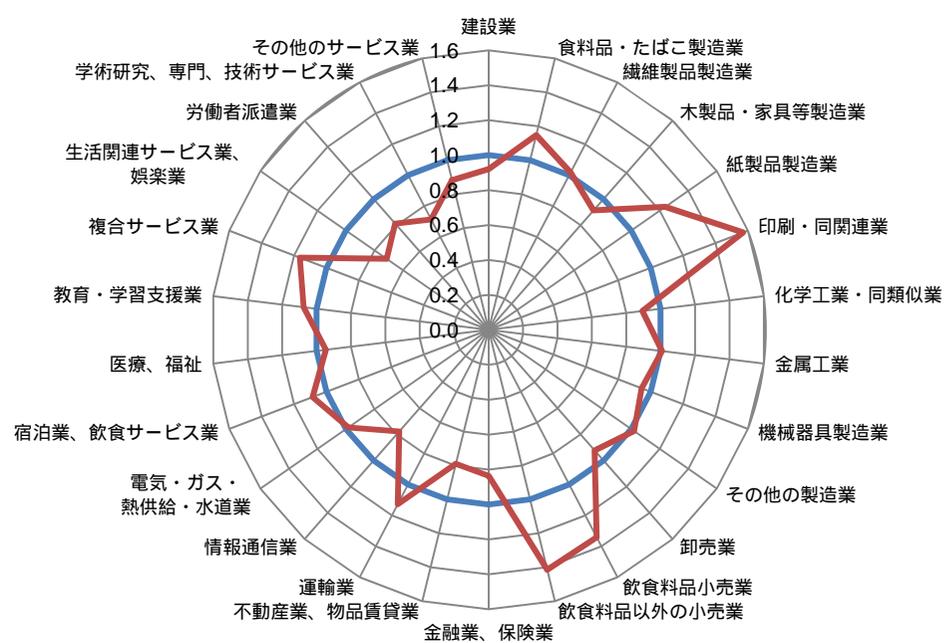


・ 血圧 : (2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

【男性】

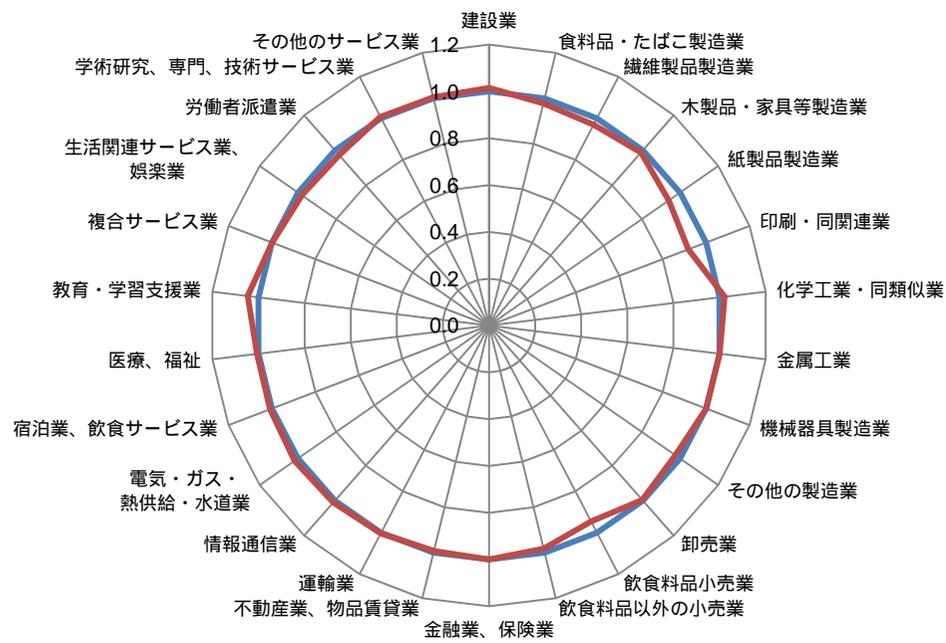


【女性】

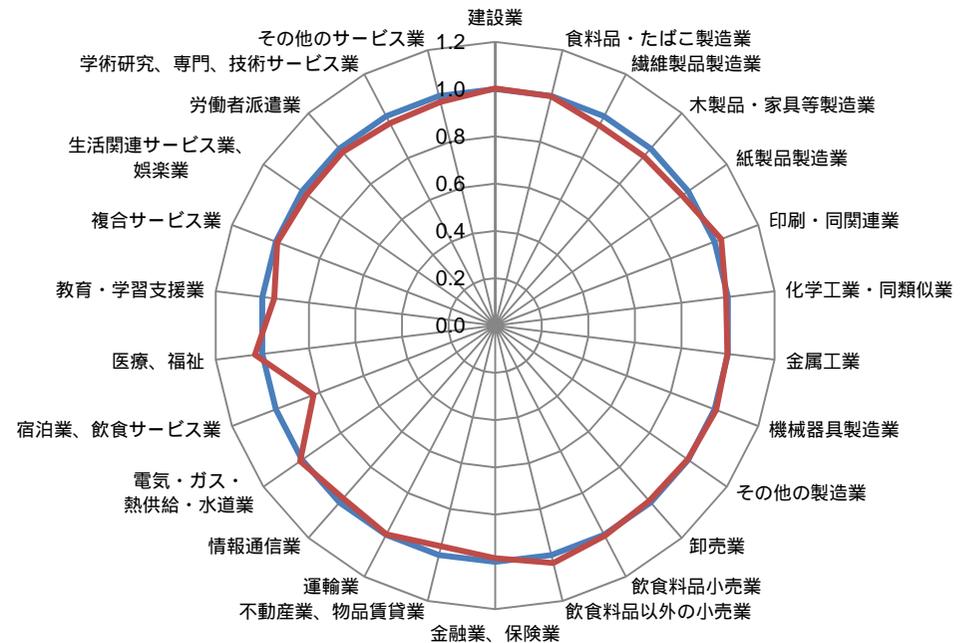


・脂質：(1) 保健指導判定値の該当者の割合

【男性】

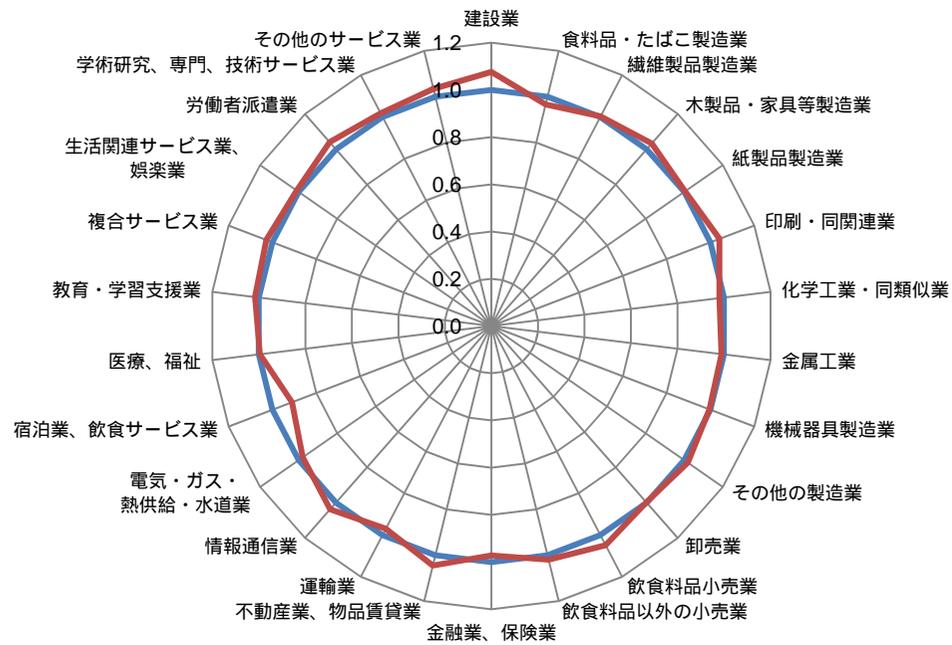


【女性】

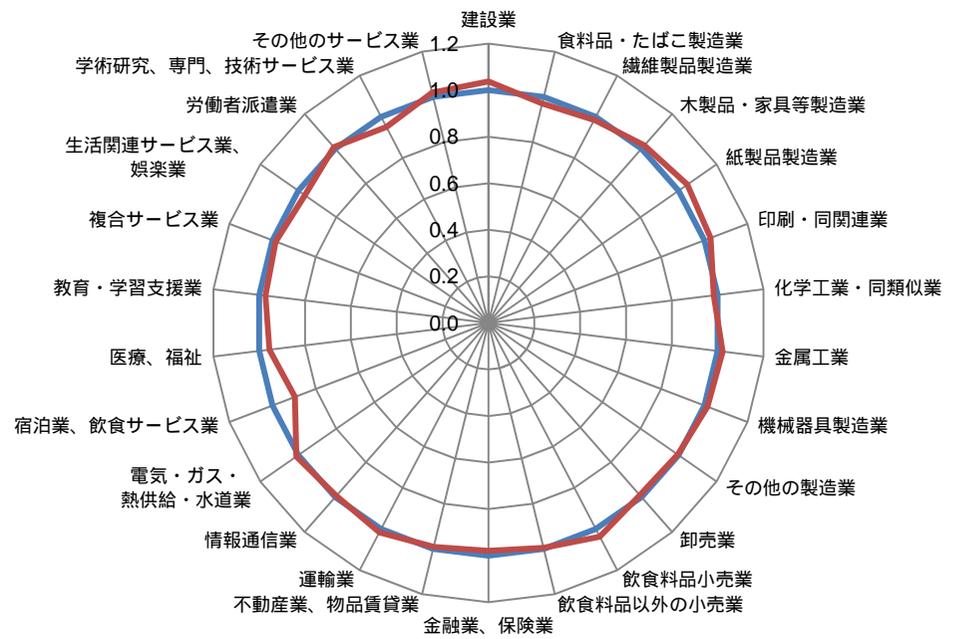


・脂質：(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

【男性】

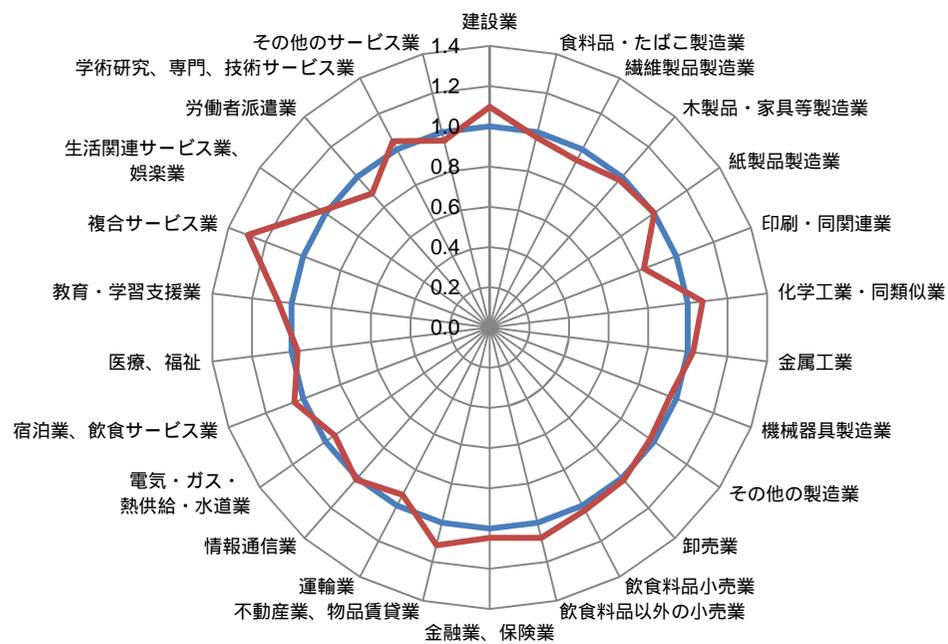


【女性】

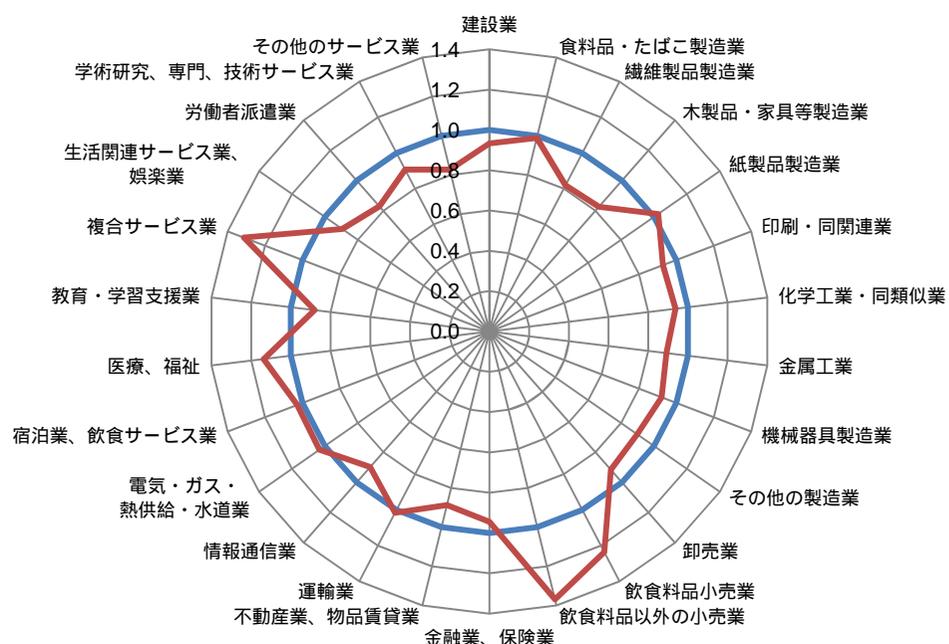


・血糖：(1) 保健指導判定値の該当者の割合

【男性】

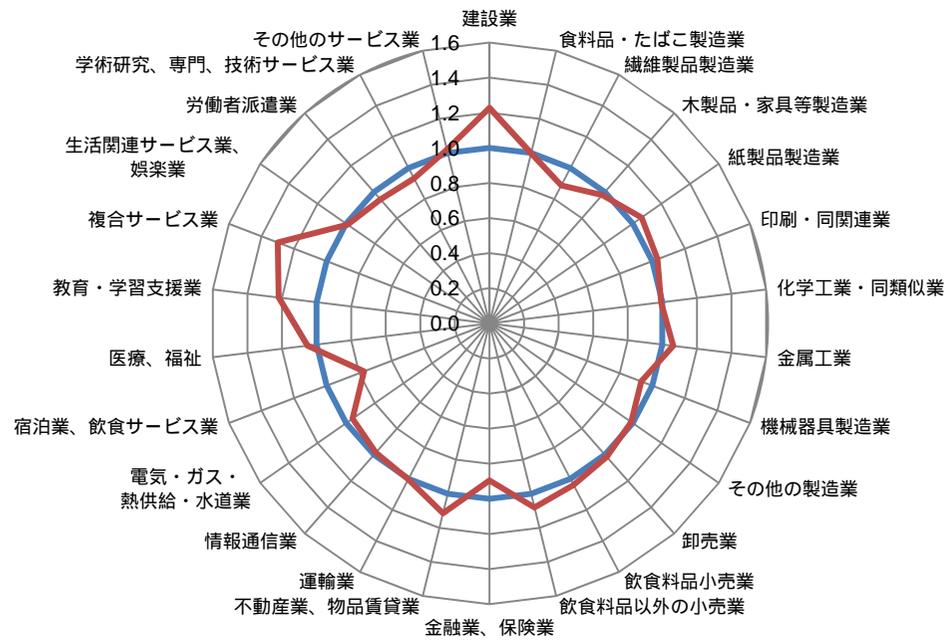


【女性】

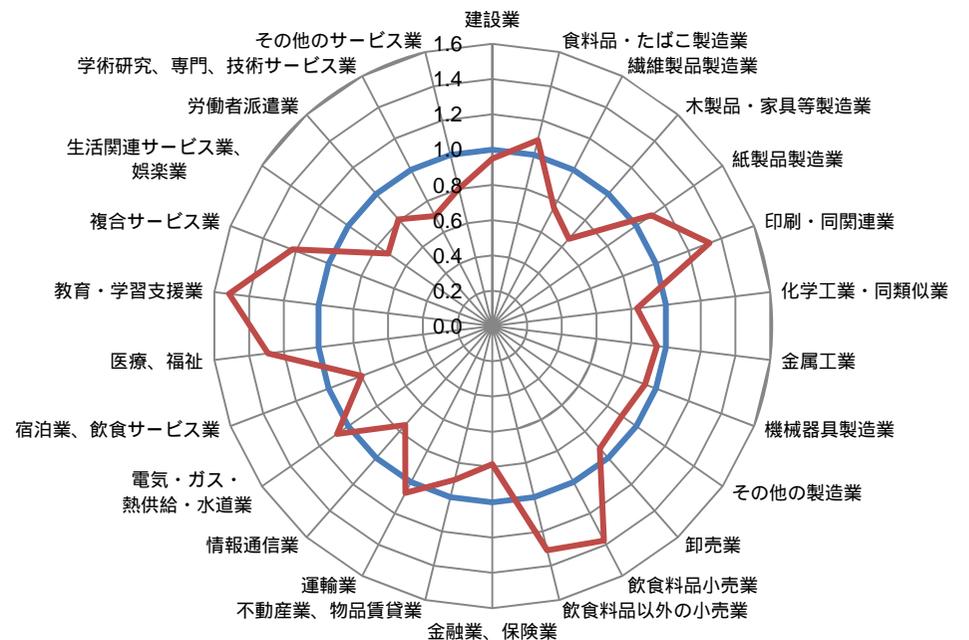


・血糖：(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

【男性】



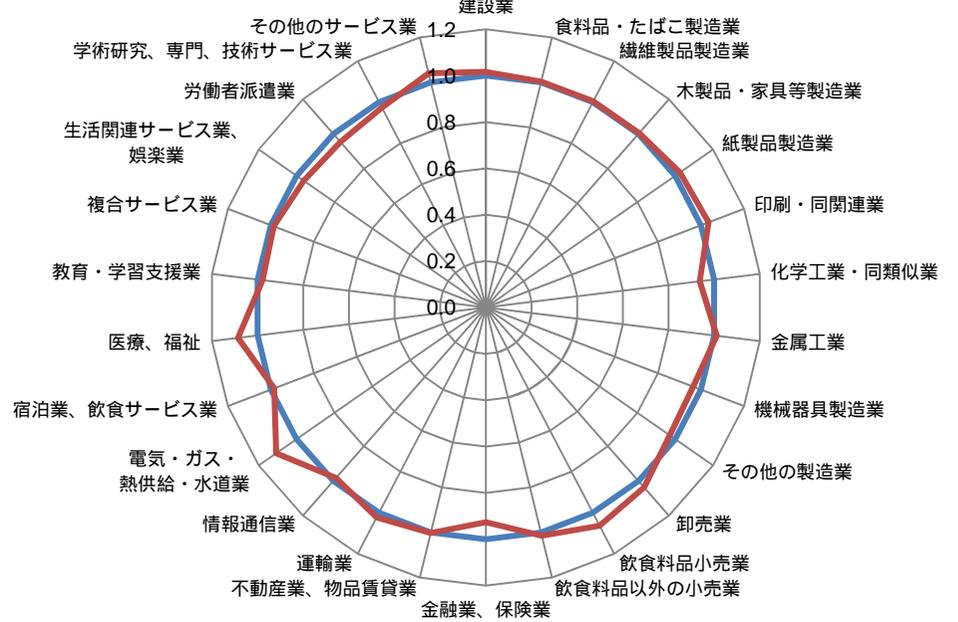
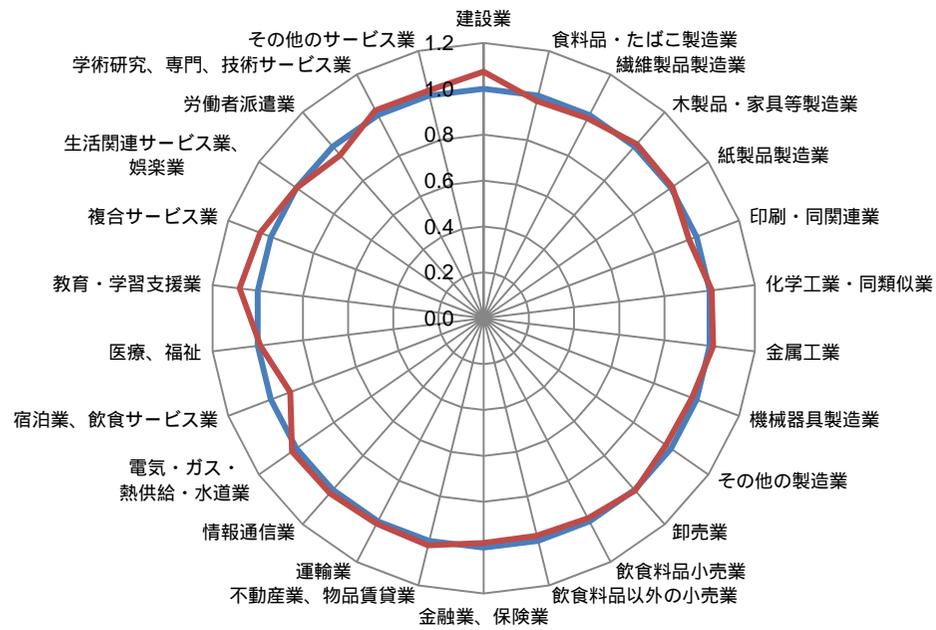
【女性】



・肝機能：(1) 保健指導判定値の該当者の割合

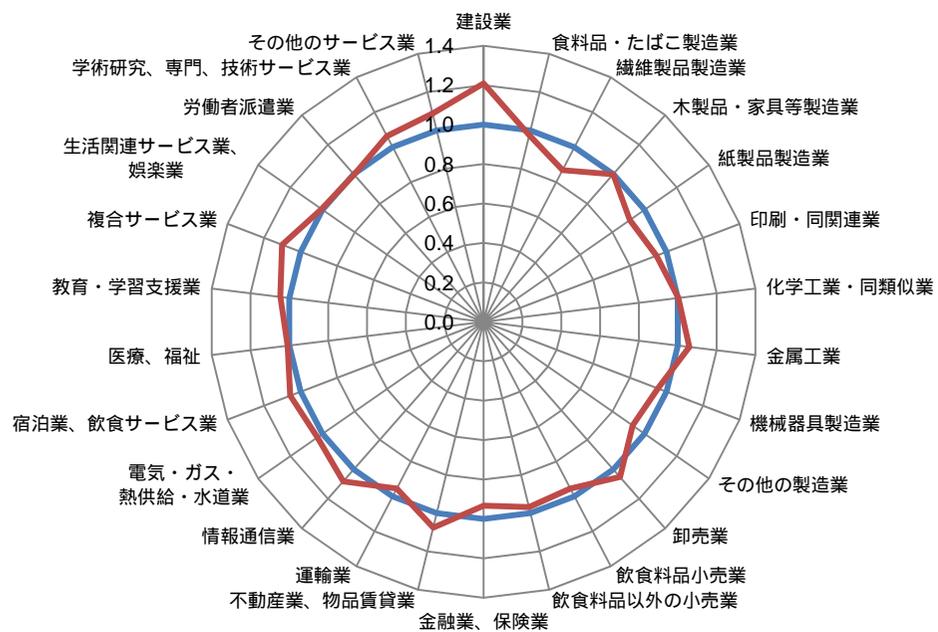
【男性】

【女性】

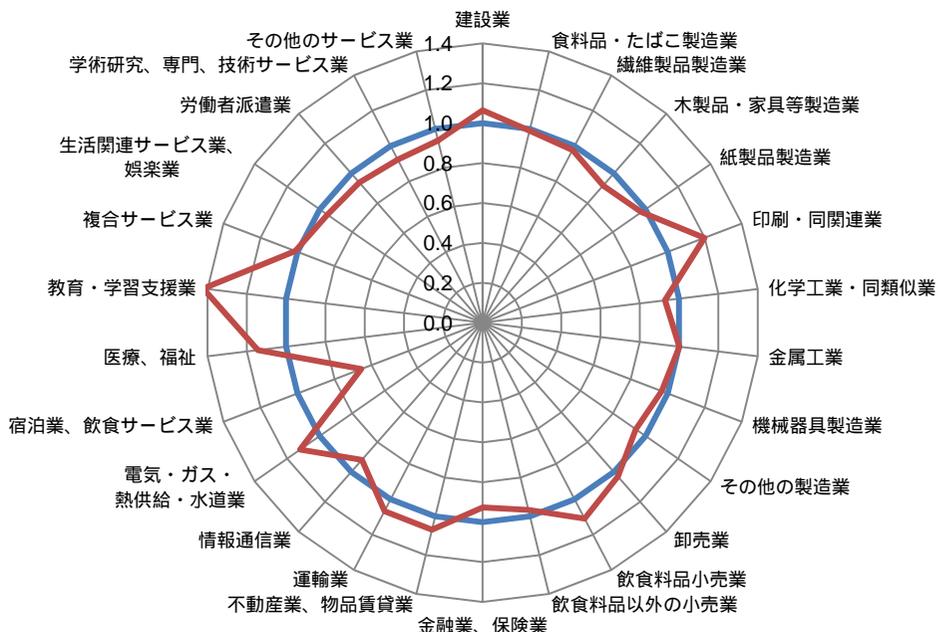


・肝機能：(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

【男性】

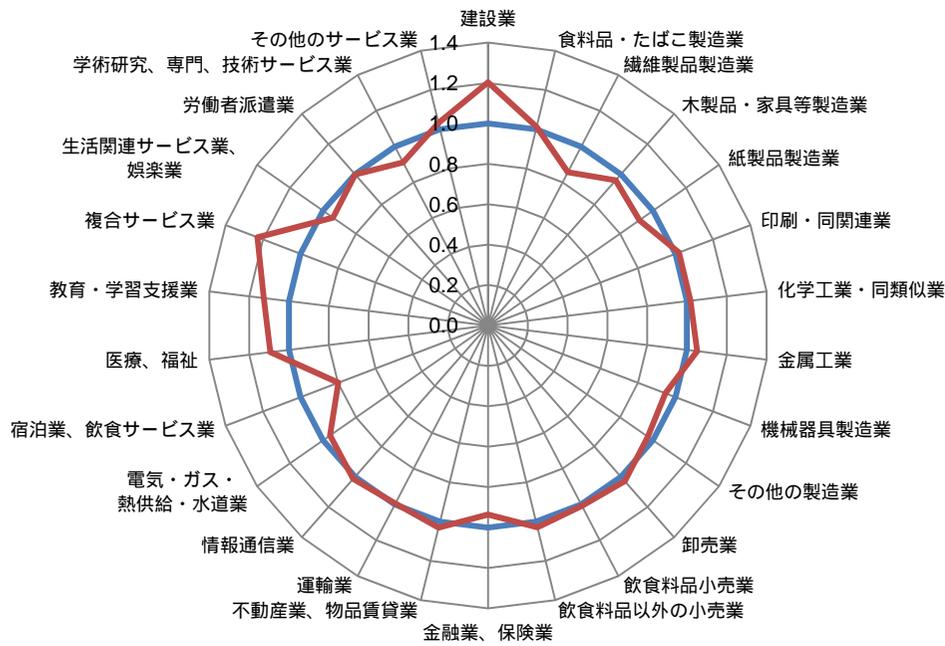


【女性】

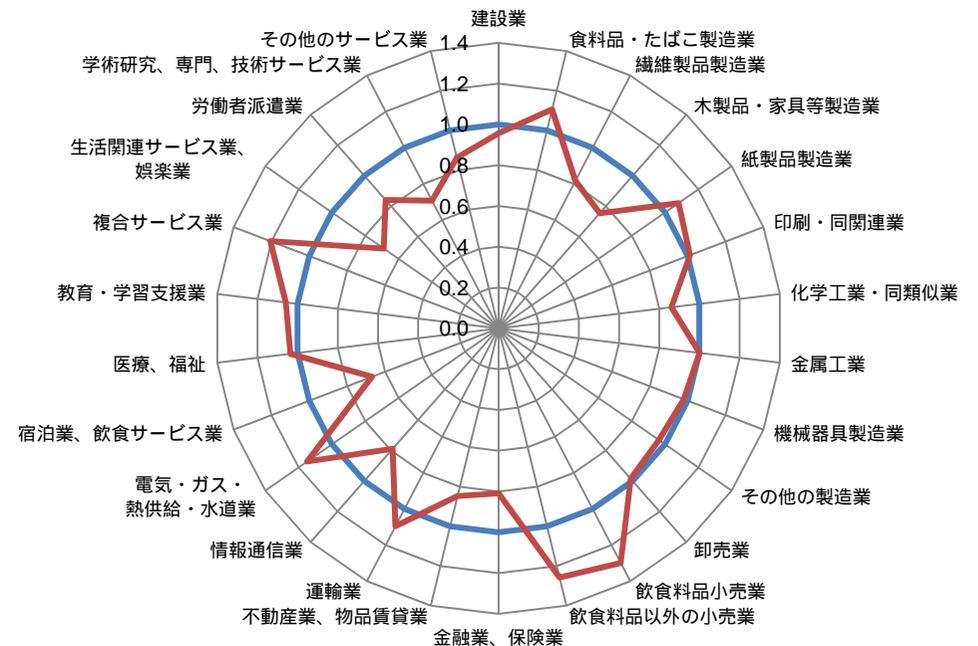


・メタボリックシンドローム該当者の割合

【男性】

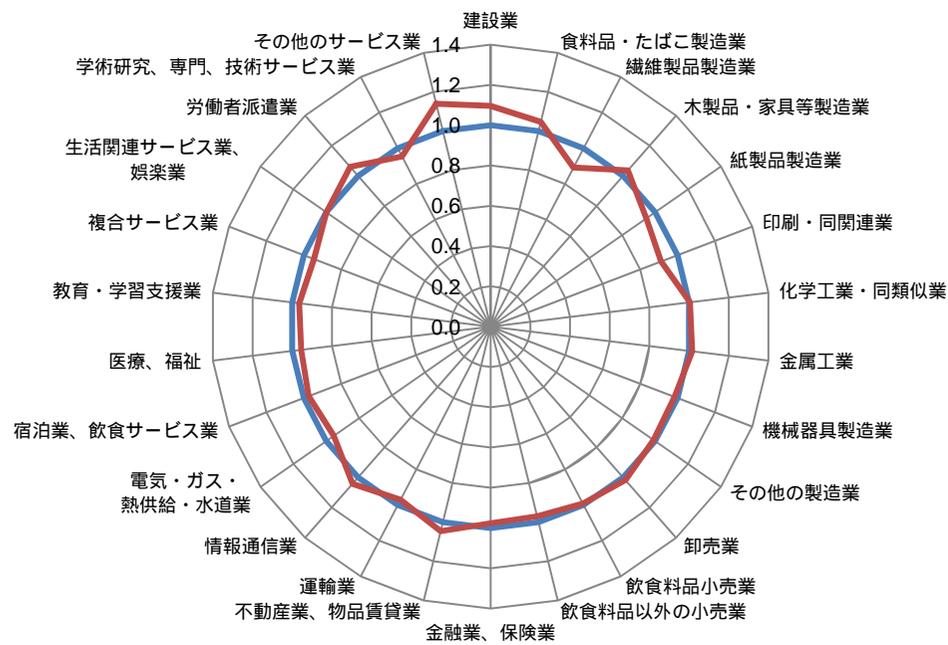


【女性】

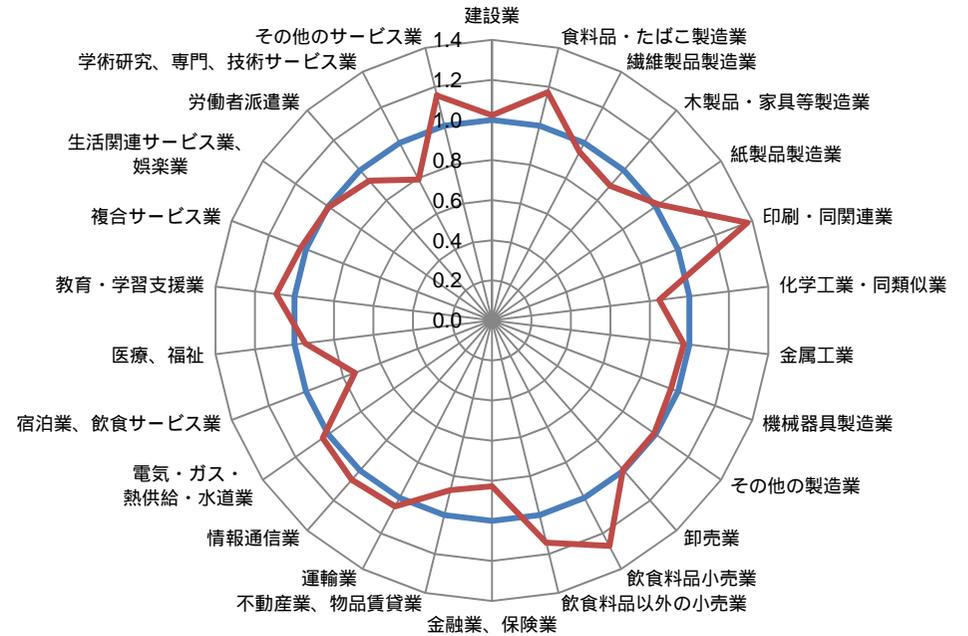


・メタボリックシンドローム予備群該当者の割合

【男性】

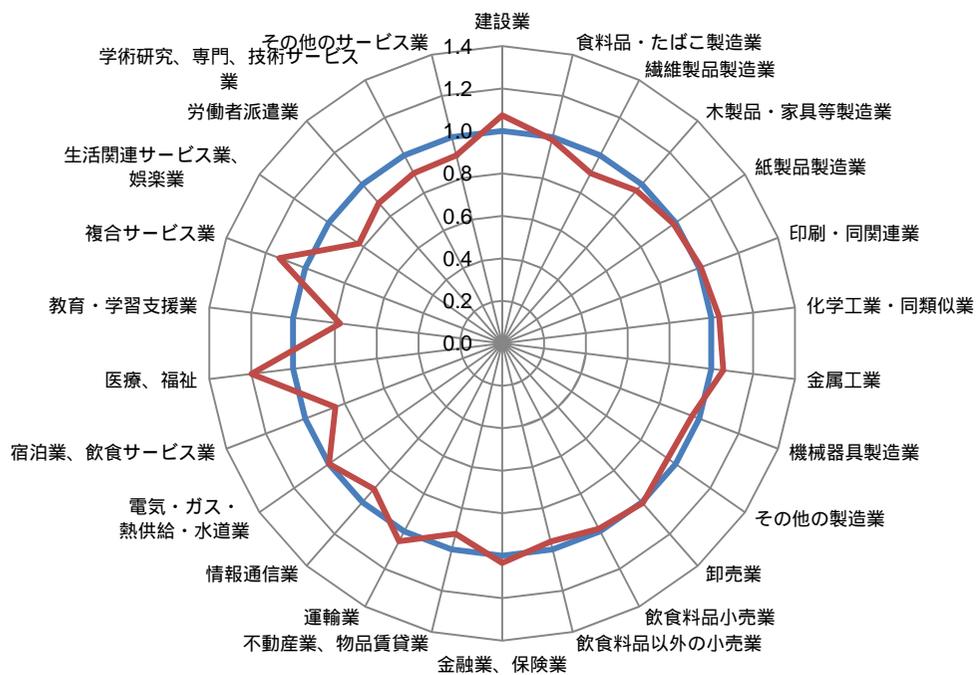


【女性】

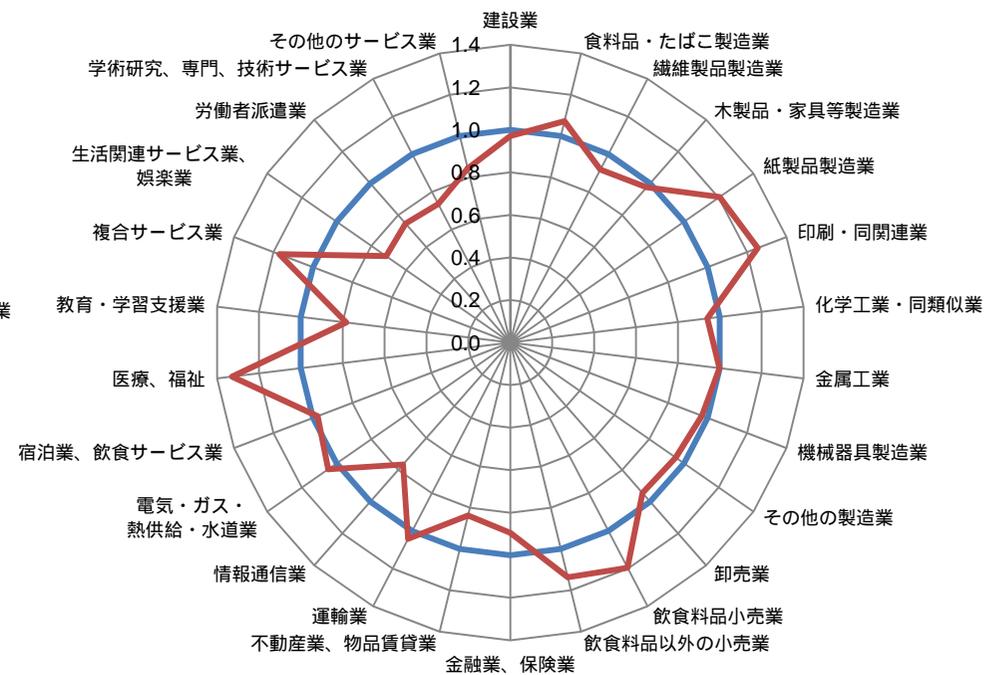


・ 血圧を下げる薬を使用している者の割合

【男性】

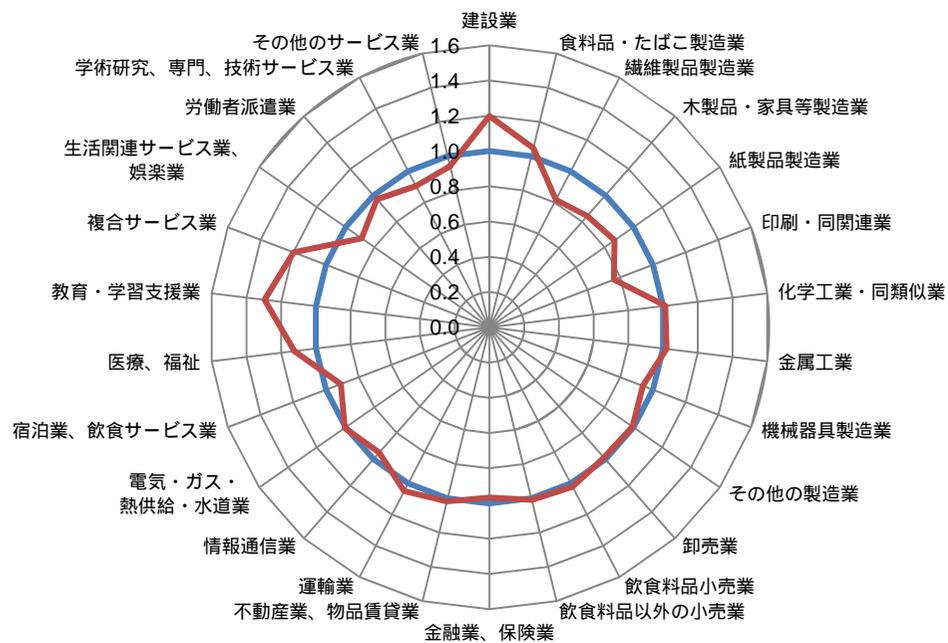


【女性】

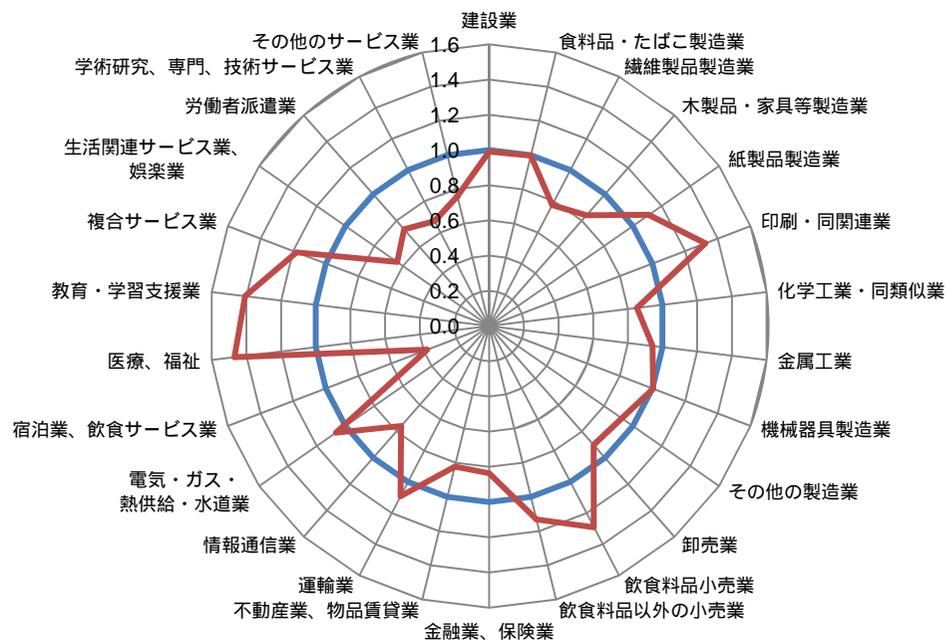


・ コレステロールを下げる薬を使用している者の割合

【男性】

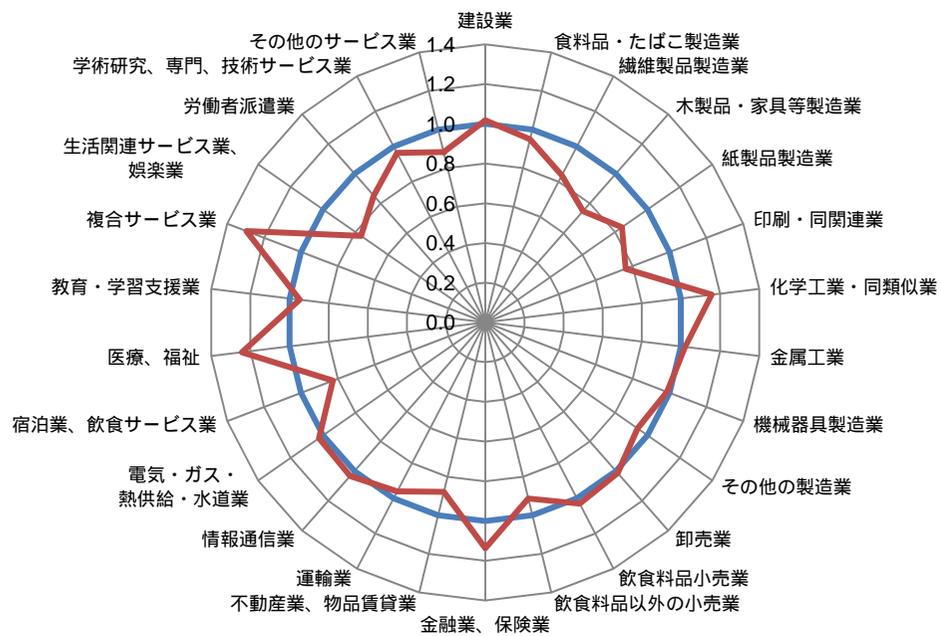


【女性】

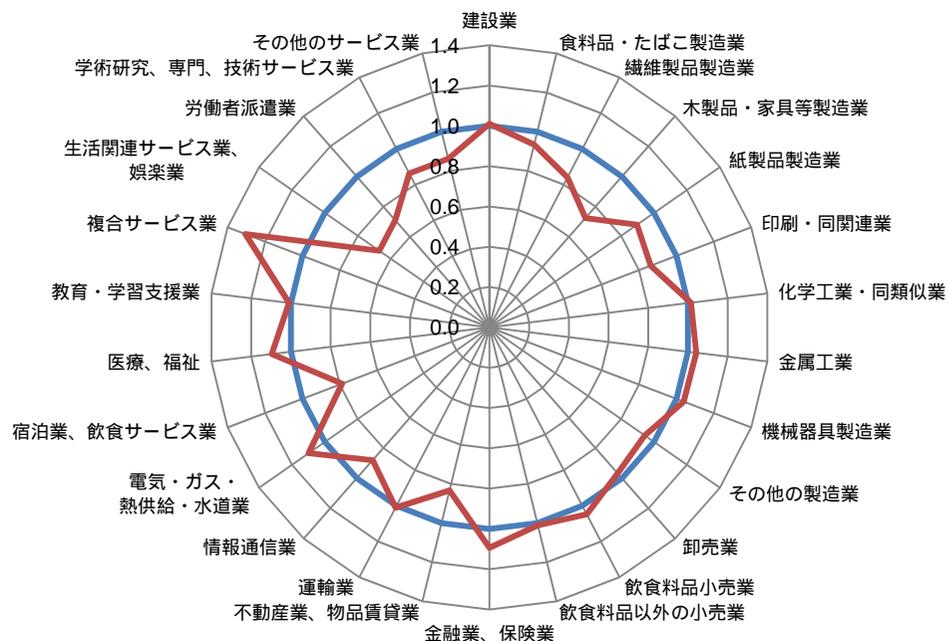


・インスリン注射または血糖を下げる薬を使用している者の割合

【男性】

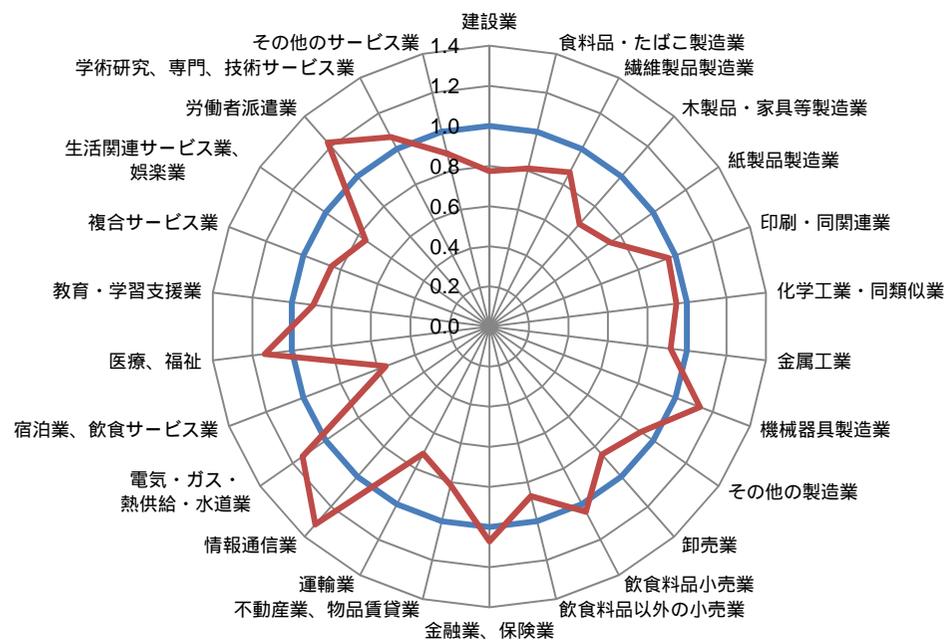


【女性】

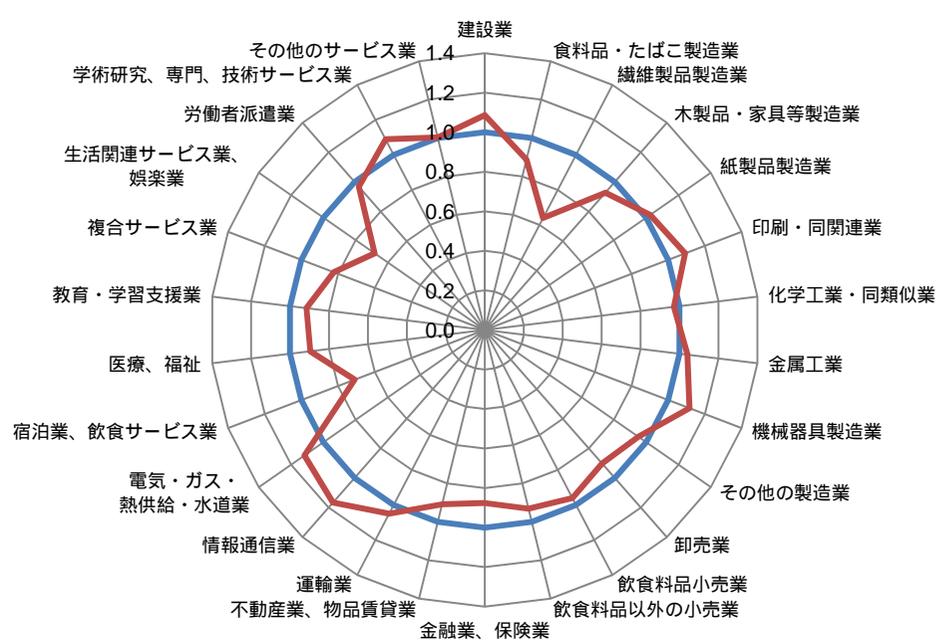


・気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) の入院外の有病者割合 (年間平均)

【男性】

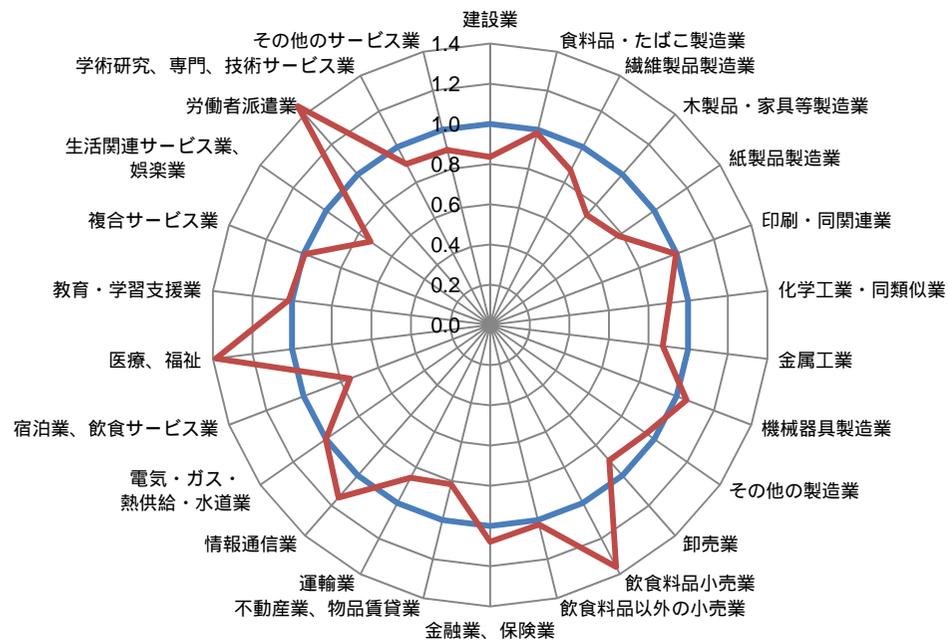


【女性】

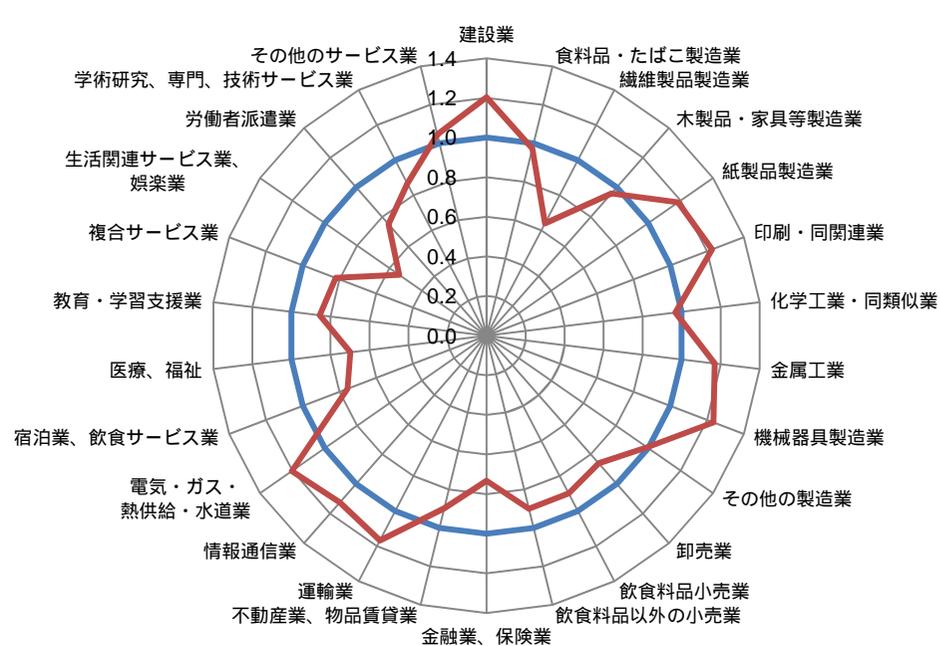


・神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害の入院外の有病者割合（年間平均）

【男性】



【女性】



資料編

業態分類表

業態 番号	業態	業態 番号	業態
01	農林水産業	16	金融業、保険業
02	鉱業、採石業、砂利採取業	17	不動産業、物品賃貸業
03	建設業	18	運輸業
04	食料品・たばこ製造業	19	情報通信業
05	繊維製品製造業	20	電気・ガス・熱供給・水道業
06	木製品・家具等製造業	21	宿泊業、飲食サービス業
07	紙製品製造業	22	医療、福祉
08	印刷・同関連業	23	教育・学習支援業
09	化学工業・同類似業	24	複合サービス業
10	金属工業	25	生活関連サービス業、娯楽業
11	機械器具製造業	26	労働者派遣業
12	その他の製造業	27	学術研究、専門、技術サービス業
13	卸売業	28	その他のサービス業
14	飲食料品小売業	29	公務
15	飲食料品以外の小売業		

本調査では、「農林水産業」、「鉱業、採石業、砂利採取業」、「公務」については該当組合がない、あるいは当該データが存在しないため、これらを除外している。

調査に使用した問診項目

朝食を抜くことが週に3回以上ある	はい いいえ
就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある	はい いいえ
夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある	はい いいえ
飲酒日の1日当たりの飲酒量	1合未満 1~2合未満 2~3合未満 3合以上
現在、たばこを習慣的に吸っている	はい いいえ
20歳の時の体重から10kg以上増加している	はい いいえ
1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している	はい いいえ
睡眠で休養が十分とれている	はい いいえ
血圧を下げる薬の使用の有無	はい いいえ
コレステロールを下げる薬の使用の有無	はい いいえ
インスリン注射または血糖を下げる薬の使用の有無	はい いいえ

「肥満」・「非肥満」の判定基準値

肥満	内臓脂肪面積 100cm ² または内臓脂肪面積 < 100cm ² で BMI 25kg/m ² 内臓脂肪面積の検査値がないとき 腹囲【男性】 85cm、【女性】 90cm 腹囲【男性】 < 85cm、【女性】 < 90cm で BMI 25kg/m ²
非肥満	上記 ~ のいずれにも該当しない場合

健診検査項目の保健指導判定値及び受診勧奨判定値

	検査項目	保健指導判定値	受診勧奨判定値
血圧	収縮期	130mmHg	140mmHg
	拡張期	85mmHg	90mmHg
脂質	中性脂肪	150mg/dL	300mg/dL
	HDL コレステロール	39mg/dL	34mg/dL
	LDL コレステロール	120mg/dL	140mg/dL
血糖	空腹時血糖	100mg/dL	126mg/dL
	HbA1c	5.6%	6.5%
肝機能	AST(GOT)	31U/L	51U/L
	ALT(GPT)	31U/L	51U/L
	-GT(-GTP)	51U/L	101U/L

厚生労働省「標準的な健診・保健指導プログラム[改訂版]」・「第2編:健診」p.58を基に作成。